		\ +L	北 本	T	# 0 ÷	伊州・今	N# ## # 1. 4. 4. 4. 4	の担いてナバ	% / +\ + +
予 算	10	款	教育費	_ 基	第 2 章		造性豊かな未来		
异 科 目	1	項	教育総務費	本計画	第 1 節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	トる
	2	2 目	事務局費	凹凹	(3)	充実した	教育を行える環	遺境をつくる	
小	事	 業	教育総務事務費						
事	業	名	教職員健康診断実施事業						
目的及	なび事	業内容	定期健康診断の確実な実施 ・教職員健康診断の実施 -	Eにより	教職員の健	康状態を把	握し、疾患の早	[⊒] 期発見や疾病 [∃]	予防に資する。
取;	組	尾	定期健康診断検査項目 診察、身体測定、心電図 謝、血液、胃部×線 健康診断については、計 した。 また、近年増加傾向にあ における長時間労働者で希	ī内の教 5り今後	職員のうち の課題であ	人間ドックる、精神的	を受診したもの 」な病気へのケア)を除き、全員で	を対象とし実施
成		果	定期健康診断を行い、正しの予防に役立つことができた 教職員数 健診受診者数 人間ドッグ受診 (婦人科健診者を除く	。)	1, 172 , 822 , 222 ,	۸ ۸			
成果	に係る	る評価	健康維持・増進や疾病予防 メンタル面に係る対応につい 労働者で希望する者へ、医者	へも検	討していく	必要がある			こおける長時間
									(単位:円)
			予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
予算	の執行	亍状況	ア昇祖 	次 昇谼	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
			11, 000, 000	10, 08	37, 570				10, 087, 570

	10	款	教育費		第 2 1	章 個性と創	造性豊かな未来	の担い手をは、	ぐくむまち			
予算	1	項	教育総務費	基 本 計	第 1 第	節「生きる	 カ」を持つ子と	もたちを育成す	ナる			
科 目	3		教育指導奨励費	一面	(3)		教育を行える環					
					(3)	元英した	教育を刊える場	現で ノくる				
小	事	業	教育指導奨励費									
事	業	名	教育研究団体等支援事業				1. 1. 4 1- 18 4	-AN LA-A	・川坦士で吹る			
目的及	なび事業	業内容	小・中学校文化活動(音 交通費の一部助成等により ・補助金の交付(体育活	ノ保護者負	担を軽減	する。	(こともに、宗人	《圣以工の人圣》	↑山场 9 る际の			
取:	組 実	積	補助金の交付 音楽コンクール県大会場 費を助成した。 ・県大会参加回数 8 ・東北大会参加回数 1 ・補助金交付額 232,7	回(6校) 回(1校)	した小・	中学校に対し	、大会に参加す	- る交通費の一音	部及び楽器輸送			
			音楽コンクールにおける	る県大会等	への参加	に係る保護者	負担の軽減が図	られた。				
			主な指標項	目	H	120	H21	H22				
			補助対象校(補助)件数)	4核	(10件)	5校(8件)	6校(9件	‡)			
			補助金交付	額	3	308, 436円 272, 250円 232, 775円						
成		果										
各学校での文化活動に対する補助は、県大会等に参加する際の保護者負担軽減の観点から、継続推進することが必要である。 平成21年度までは旧市内小・中学校のみが補助金の対象だったが、平成22年度から市内全小・中等を対象とした。 成果に係る評価												
									(単位:円)			
h-h-	~ +⊥ /−	.1b.v=	予算額	決算額			決算額の	財源内訳				
▼ 予算 	の執行	状况		Hat	_	(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
			420, 000	23	32, 775				232, 775			

10 款			—————————————————————————————————————		第 2 :	音 個	性レ創	告性豊かナ	1 未 主	の担い手をはく	*くむまち
予 算				基 本							
科 目	1 :	項	教育総務費 ————————————————————————————————————	本 計 画	第 1 :	節	生きる	力」を持つ	ラ子ど	もたちを育成す 	⁻ る
	3	目	教育指導奨励費		(3)	充	実した	教育を行え	える環	境をつくる	
小	事業	:	奨学資金費								
事	業名		奨学金貸与事業								
目的及	샃び事業₽	内容	石巻市奨学金貸与条例、 材を育成する。 ・奨学金の貸与、償還	石巻市篤	志奨学資	金貸与	基金条	例の理念し	こ基づ	き奨学金を貸与	うし、有能な人
			 奨学金の貸与 (1) 奨学生の新規募集 (2) 貸与区分(月額) 	を行い、	奨学生選	考委員	会で39	名の新規貨	貸与者	を決定した。	
				貸与月額		区		分	1	貸与月額	
			高校在学	15,000円	高専	在学		年まで 年以上		15,000円 35,000円	
取	組実	績	大学在学								
			(3) 貸与者数 132名 (4) 貸与金額 47,520	0, 000円							
			2 奨学金の償還 滞納者対策の実施					舌を随時実			
			有能にも関わらず経済的理	里由で修学 	困難な生	徒及び	学生に教	教育の機会 ■	を与え	た。	
			主な指標項目		H20		H:	21		H 22	
			奨学金貸与者数 (うち新規貸与者数		2人(35)	人)	144人	(41人)	132	人 (39人)	
			貸与金額	5	3, 280, 00	00円	50, 40	00,000円	47	, 520, 000円	
成	è	Ł	滞納額	2	4, 293, 60	00円	28, 6	58,000円	34	, 631, 200円	
								M. E			
成果	に係る評	価	昨今の経済情勢下においるための年度内途中採用をまた、震災で償還者が被までに納付できない償還者	を 空成22年 皮災したこ	度から実 とや金融	:施した !機関の	:。)取扱店	が限定され	れて混		/響し、年度末
								2th / ²²	おおから	財源内訳	(単位:円)
予算	予算の執行状況		予算額	決算額							60.01.57
			47 700 000	47 70		国(県)	文出金	地方值	Į	その他	一般財源 ———
I			47, 789, 000	47, 76	66, 500					47, 766, 500	

_			1	1				
予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未邦	その担い手をはく	ぐくむまち
算科	1 項	教育総務費	本計	第 3 節	新たな時	代を創造する人	材を育成する	
目	3 目	教育指導奨励費	画	(1)	広い視野	らを持つ人材をは	はぐくむ	
小	事 業	外国青年英語指導費						
事	業名	国際理解教育推進事業						
目的及	なび事業内容	幼稚園及び小・中・高等学 英語教育と国際理解教育の充 1 市立中・高等学校における 2 市立幼稚園・小学校・けや	実を図) 英語教	る。 対育の充実			引しての授業や3	を流を通して、
取:	組実績	1 ALT10名が市立中・高等 実を図った。 2 市立幼稚園・小学校・けや	き教室	を訪問し、	外国語活動	動や国際理解教	育の充実を図っ	<i>t</i> =.
		ALTが中学校、高等学校 国際理解教育を進めることが 「楽しい」と感じる生徒の割 主な指標項目 ALTとの授業が楽しい 生徒の割合(中学1・2年	できた。 合を維: と感じ	。平成21年 持できてい ト	度に比べて			
成	果							
成果	に係る評価	平成23年度からは、小学校配置する。それに伴い、今後回数を増やして指導を充実さまた、今後はALTをJE間事業者への業務委託)に段	A L T (せてい T (語:	の小学校へ く方向であ 学指導を行	の訪問回数 る。 う外国語青	(を減らし、その 年招致事業)か)分中学校・高等	等学校への訪問 T(国内の民
								(単位:円)
	_ 41 /= 15 -=	】 予算額 対象	夬算額			決算額 <i>の</i>	財源内訳	
●予算	の執行状況	,)T UK	, v - T HR	国	(県)支出金	地方債	その他	一般財源
		46, 650, 000	45, 03	37, 683				45, 037, 683

予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をは、	ぐくむまち
算 科	1 項	教育総務費	本 計	第 1 節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	する
	3 目	教育指導奨励費	画	(3)	充実した	教育を行える環	環境をつくる	
小	事業	ハイスクールカウンセラー酢	置事業	- 費	•			
事	業名	ハイスクールカウンセラー酢	置事業					
目的及	なび事業内容	カウンセラーによる相談活動等の未然防止や解決による 1 ハイスクールカウンセラ- 2 生徒・保護者・教職員への 3 学校におけるカウンセリ:	生徒の -の配置)カウン	健全育成に資 置 vセリングの	受する。 実施	教職員の精神的	的安定を図ると、	ともに、問題行
取着	組実績	1 ハイスクールカウンセラ- 市立高等学校2校に配置 2 生徒・保護者・教職員の 1日6時間、年間30日の 3 カウンセリング講座等の3 (1) 教職員・生徒を対象 (2) 教育相談情報交換会	要望に応 動務を原 を援活重 とした	なじたカウン 取則とし、月 加 カウンセリン	平均2~3 E ・グ講座の	日の勤務体制で	カウンセリング	を実施した。
成	果	生徒の不安や悩みの状況に的に機能している。また、力取られ、心の問題を抱える育化では、カウンセラーで成果が上まな指標項目相談件数相談人数内訳を子商業高校女子商業品を大きな相談内容は、「生生の相談内容は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の相談件数は、「生生の不安に対している。」	ウンセ対 徒係係って H20 21 31 生 行 2 9 順にの対	ラーと教員 d x i i i i i i i i i i i i i i i i i i	- の情報交うの - 付 - 付 - 付 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	接名 計 13人 18 5人 16 18人 34 ※ 「学校生活 後」、「学校生活 後」、「学校生活 後」、「学校生活 後」、「学校生活	義等を通じて、 特に支援が必 人及び保護者 0人 2人 2人 ま計131件である	学校内で連携が 要な生徒につい こ対するアドバ である。 。
成果(に係る評価	多感な時期にある高校生はい。生徒の心を安定させ、落持することが重要である。こ続が必要である。	ち着い	た学校生活る	送らせる	ためには、カウ	フンセラーによっ	る相談体制を維
								(単位:円)
		文 質宛	油管 麵			決算額の	財源内訳	
予算(の執行状況	予算額	決算額	国 (県	具)支出金	地方債	その他	一般財源
1		1, 889, 000	1, 88	38, 200				1, 888, 200
						<u> </u>		

	10 ±4-	数		A+A	0 *	/田林 1. 会	生肿曲 4、4、+ +	つわいエナは、	ペノ ナ \ ナ ナ		
予算	10 款	教育費		基	2章		造性豊かな未来 		、 、くむまり		
科目	1 項	教育総務費	Ī	計	2 節	地域全体	で子どもたちを 	·育成する ————			
I	3 目	教育指導奨励費			(1)	地域・家	庭の教育力を強	化する			
小	事業	いじめ・生徒指導門	問題対策費								
事	業名	いじめ・生徒指導門	問題対策事業								
	なび事業内容	り方について協 2 いじめ・生徒指 (1) 生徒指導 施した。 (2) 不登校担動 の実態把握はとにより、名 3 「いじめ防止標 成して各学校や 4 「Stopいじめ!	やを 問解語石 導導議 導の 生努校・(係巻ら護る 対に心市 題のた 題題 のの・関子表対 委かメど 策問 策あ 加と登ッ・にど生 かいりょう はいいる はいかい かんしょう はいいん はん かいいん はん	の 会研セサ員に かっ こうな セ高布 サ2の の修一ミ会つ か不 伴に対一)しミが修 実会ジッのい る登 い、策ジ、、ッ参を 旅の集トまて 砂校 、事の集し意ト参	通 『実」」施、 修問 小例取』に識」加し たのの 19 会題 ・をりのめ啓のして 中も組作防発実前	「い ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	許さない 回の が が が が が で が で が が が が が が が が が が が が が	がくり」を進め、 行ったほか、有を対対に で保護 等をかが対 が対対 が対対 が対対 が対対 が対対 がは が対対 がは がは がは がは がは がは がは がは がいた。 がは がは がいた。 がは がいた。 がは がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がした。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。	いじめの未然 対 対 対 対 は は は は は は は は は は は は は		
成	果	い じめ の 件 数	項目 学 校 学 校 計	F	2	H21 H22 10件 4件 26件 25件 15件 18件 15件 2件 0件 50件 21件 44件					
成果(に係る評価	いじめの発生件数は、小学校で増加、中学校では横ばい状態であり、いじめ問題は、依然として憂慮すべき状況にあり、本事業の中で全市的な取組を推進することが大切と考える。 平成22年度の第2回いじめサミットの結果を受けて、各中学校でサミット参加生徒を中心として、生徒会等の自主的、自治的な活動の中でいじめ予防のための具体的な取組を開始するなど、意識を高めることができた。 いじめ防止標語・心のメッセージ集は道徳や学活の授業などで活用されており、児童・生徒への啓発に役立っている。									
									(単位:円)		
		予算額)) 決算	「玄百			決算額の	財源内訳			
予算(の執行状況	17 开假	<u> </u>	- DR	国(県	()支出金	地方債	その他	一般財源		
I		842, 0	00	462, 75	:n				462, 750		

予	10	款	教育費	基	第 2	章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち	
算 科	1	項	教育総務費	本 計	第 1	節	「生きる	力」を持つ子ど	もたちを育成す	†る	
目	3	目	教育指導奨励費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力	つをはぐくむ	
小	事	業	適応指導教室運営費								
事	業	名	適応指導教室運営事業								
目的及	なび事	業内容	不登校児童生徒個々の実施への復帰を図る。 1 通所児童生徒との教育相 2 児童生徒の実態等に応じ 3 望ましい人間関係、仲間	淡及び学 た学習指	ዾ校、保 ≦導	護者	との連携		行い、自立を低	足しながら学校	
取:	通所児童生徒や保護者との定期的教育相談を行ったほか、機会をとらえての相談等も行って悩み等に受容的に対応した。 2 児童生徒の実態等に応じた学習指導 (1) 通所児童生徒一人一人の実態や学年を踏まえ、適切な教材を準備し、個に応じた指導・支援を行った。 (2) 在籍校との連携を深め、学級担任との連絡を密に行ったほか、適応指導教室での定期考査受験や学校で使用しているプリントでの学習などにより、帰属感の育成を図った。 3 望ましい人間関係、仲間づくりを目的とした体験活動の充実 絵手紙教室、東北歴史博物館の見学や花器づくり、調理実習、清掃活動等の体験活動を通して、仲間とともに活動する楽しさや成就感を味あわせた。 教育相談活動や学習活動、体験活動の充実、保護者や学校との連携強化により、児童生徒の再登校へ										
			教育相談活動や学習活動、 の意欲を高め、一定の成果を しかし、適応指導教室通所 けることは難しくなっている	あげて f児童生	いる。						
			主な指標項目			Н	20	H21	H22		
成		果	不登校児童生徒の保護者 の相談件数	担任等	ŧΕ		85件	90)件	78件	
13%		本	通所児童生徒の再登校率				16. 7%	22. 2	2% 1	8. 1%	
			通所児童生徒の部分登校 (再登校者を含む)	率			83. 3%	70. 0)% 8	31. 8%	
				/± /\$:	,				GF 18 = 110 8		
成果	に係る	5評価	平成22年度の不登校児童堂 くない。各学校で改善の努力 ていないことから、専門的が そのため、適応指導教室で シャルワーカー、青少年育月 員らをメンバーとする市立が	はして 対策チ 基盤と 込 員、い	いるが ームを し、市 じめ・	、指導 構成し 民相談 生徒指	が困難な ,て本人や (センター (導問題対	事例も多く、不 家庭に積極的に 相談員、不登校 策委員会委員、	「登校児童生徒の 「働きかける必要 『対応相談員、』 民生委員・児童	D減少には至っ 要がある。 スクールソー 置委員協議会 委	
								41 A-4-1-		(単位:円)	
予質	の執行	5状況	予算額	決算額				決算額の			
) 71	-	3 1/V/VI				国(県	·)支出金	地方債	その他	一般財源 ———	
			4, 848, 000	4, 70	01, 775				193, 000	4, 508, 775	

	10 +	*/- ** **		# ^ -	Im la a fa	N# 14 # 7 7 1 1	L a 10	6 / 4. ± !
予	10 款	教育費	基	第2章	個性と創	适性豊かな未え	Kの担い手をは、 	ぐくむまち
算 科 目	1 項	教育総務費	本計画	第1節	「生きる	力」を持つ子と	ごもたちを育成す	する
П	3 目	教育指導奨励費	凹	(3)	充実した	:教育を行えるヨ	環境をつくる	
小	事業	スクールカウンセラー配置	事業費					
事	業名	スクールカウンセラー配置	事業					
目的及	び事業内容	カウンセラーの相談活動の健全育成に資する。 1 スクールカウンセラーの 2 生徒・保護者・教職員 3 カウンセラーを活用して	D配置 ・学区内小学 このカウンセ	生等の要	望に応じた	た カウンセリン		とともに、生徒
取糸	祖 実 績	1 スクールカウンセラーの 中学校全21校に配置 2 カウンセリングの実施* (1) 中学校 年間23~ (2) 1日のカウンセリン 3 カウンセリング研修号の 各学校で研修日を設定 (内容) カウンセリン	(臨床心理士 犬況 32日、小学: ッグ実施時間 D実施 Eして実施	校 年間5 [,] 引(県で決)	~8日 定) 6時	間	ンター実習など	
成	果		生徒 293件 278件 322件 101件 95件	† †	3, 44件 28件 67件 18件	514件 972人 4	数 員 呆 護 者 6) 6) 6) 6) 6) 6) 6) 6)	引合 47. 4% 33. 6% 19. 0%
成果は	に係る評価	配置校の生徒・保護者・ 続していく必要がある。今						ある。
						the father of		(単位:円)
~ /d= ~	ひまれる しいつ	予算額 予算額	決算額			决算額 <i>₫</i>)財源内訳 	1
▼ 予 算 <i>0</i> ■	の執行状況			国(県	:)支出金	地方債	その他	一般財源
		575, 000	483,	052				483, 052

予	10	款	教育費	基	第二	2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算 科	1	項	教育総務費	本計	第	節	「生きる	力」を持つ子と	さもたちを育成す	する
目	3	目	教育指導奨励費	画	(:	2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学え	力をはぐくむ
小	事業	4	特別支援教育事業費							
事	業を	1	特別支援教育支援員配置事業	ŧ						
目的及	なび事業	内容	通常の学級に在籍している 支援員を配置する。 1 小学校へ支援員の配置 2 当該児童への支援の工夫	発達障	害を持	つ児童	重の日常生	活支援及び学習	習指導補助を行	うため、学校に
取	組実	績	1 支援員の配置状況 市内学校 20校に配置 市内等が、住吉小、開 有力が、保 有力が、開 のでは、 一直において、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道には、 一道に、 一道に、 一道に、 一道に、 一道に、 一道に、 一道に、 一道に	協石 童知ウよ 会常小浦 へ的ン、 の支に 実援 実援の かっぱい かんしん かんしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいし	中 援、のや 中 援、のや	、 に	妻小、雄朋 習障害) 管へのののあり、 で情報ない いて情報なる	券小、広渕小、 ADHD(注: 習・生活支援を・ リ方について研 を換をした。	和渕小、中津山 意欠陥多動性障 することがして	第二小 害)、高機能 任教援員の活 、支援員の活
成		果	特別な支援を必要とする一支援対象児童の保護者から、 支援対象児童の保護者から、 られている。 また、研修会を実施した。 修会になったようである。	「支援	が充実	したこ	とで安心	できる、感謝し	ている」とい	う声が多く寄せ
成果	に係る評	平価	特別支援教育の転換により援教育支援員の存在は、障害さな成果をあげている。学校である。	手をもつ	児童生	徒への)支援や学	級への学習指導	算等の充実につ7	ながるなど、大 配置拡充が必要
		_ 						计体中不	. 叶液中=□	(単位:円)
予質	の執行状	光 深	予算額	決算額					財源内訳	
1 31	TVV [] 1V	.,,,,				国(県	!) 支出金	地方債	その他	一般財源
			19, 720, 000	19, 4	56, 985					19, 456, 985

	10	款	教育費		第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち			
予 算			教育総務費	基本	第1節		力」を持つ子ど					
科 目				計 画								
	3	目	教育指導奨励費 		(2)	児童・生	徒の豊かな心と	本、確かな字グ	りをはぐくむ			
小	事	業	就学前ことばの教室運営費									
事	業	名	就学前ことばの教室運営事業									
目的及	支び事	業内容	言語の障害を早期に発見し、 1 ことばの診断、教育相談の 2 ことばの教室における指導	. —	な矯正支援・	を行う。						
取:	1 ことばの診断、教育相談の実施 河北幼稚園、飯野川保育所、大川保育所、二俣保育所、大谷地保育所等の園児、幼児を対象に、保護者や担任からの申し出をもとに、ことばに関する様々な悩みや問題について、教育相談を実施した。 2 ことばの教室における指導 (1) ことばの診断、教育相談をもとに、通級指導が適当と診断された園児、幼児に対し、個別の実態に基づく指導を行った。週1~2回の通級指導を原則とし、改善の状況を見ながら継続的に指導した。 (2) 通級指導を受けた園児、幼児 25人(平成21年度は24人)											
			主な指標項目通級する園児のうち、改善	が	H20 6 人 (21	4%)	H21 11 人(45.8%)	H2	2 24. 0%)			
成		果	みられた人数(割合) 改善がみられた6名は、すべ その他、改善に不十分な点が とばの教室へ、個々の課題の5 3歳児、4歳児については、八	がある継 川学校	児である。 5歳児のうちぎがなされ、 入学までのi	、8名は飯 継続指導 牧善を目標	取野川一小ことば 診が行われている 誤に指導が継続さ	 の教室へ、1名。 れている。	は女川一小こ			
就学前のことばの指導は、ことばの障害の早期発見・改善に大きな成果をもたらしている。しかし、 現在は河北地区を中心に事業展開されており、市内全域への対応が難しく、受入体制の拡充を含め検討 する必要がある。 成果に係る評価												
							 決算額の見	大酒 内部	(単位:円)			
予算	の執行	状況	予算額 決	算額	园	 県) 支出金	T T		約1.84 次本			
						下/ 又凸並	地方債	その他 ———	一般財源			
			67, 000	(64, 416				64, 416			

予し	10 款	教育費	基	第 2 章	固性と創	造性豊かな	未来の担い手	をはぐくむ	゚まち
算 科	1 項	教育総務費	本 計	第1節	「生きる	カ」を持つ ⁻	子どもたちを	育成する	
	3 目	教育指導奨励費	画	(3)	充実した	教育を行え	る環境をつく	る	
小	事 業	ふるさと大好き中学生	育成事業費						
事	業名	ふるさと大好き中学生	育成事業						
目的及	び事業内容	市内中学校の全1年4 共心、勤労観、郷土愛・地域における奉仕 ・地域における奉仕	等将来にわたり 作業、福祉体験	J社会の中で 食活動等の実	生きてい			、思いやり	の心や公
		中学校21校におい			た奉仕作	業や福祉体	験活動を実施	した。	
		職場体験	保育所訪問	地域清掃		施設等 訪問	地域学習		
		1校 1校 13校 4校 2校							
		市内中学校の全1年5 人との交流を通して、 葉遣いの大切さ、仕事 をいたわる気持ちや奉 主な指	ふるさと石巻の の厳しさや喜び 仕の気持ちを養)環境や自分 がを味わうこ	の住む地とができ	域への思い	を新たにする	とともに、	挨拶や言
				-	23校		23校		_
成	果	学校数	映寺を天心した		23校 23 (全中学校) (全中学校)				
		中学1年生が地域社会	会への奉仕活動	などに取り	むこと	で、中学生と	: しての社会:	参加意識や	望ましい
成果(こ係る評価	勤労観等の育成につな も結びつくことから、 なお、県の事業であ から、平成22年度以降 る。	がっているほか 今後も継続が必った「13歳の社	n、開かれた 必要と考える t会へのかけ	学校づく 。 橋づくり	りの推進や事業」が平	学校に対する 成21年度で事	が地域の信頼 事業終了とな として実施	頼感醸成に よったこと 近してい
						9.2 Andre 2			単位:円)
マ生	の共伝型の	予算額	決算額			決算 ·	質の財源内訳 	I	
了异(の執行状況		-	国(県)	支出金	地方債	その	他 –	-般財源
		342, 000	271	, 895					271, 895

予	10 款	教育費	基	第 2	章 個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算科	1 項	教育総務費	本計	第 1	節「生きる	ら」力を持つ子と	きもたちを育成す	ける
目	3 目	教育指導奨励費	画	(3) 充実した	- 教育を行える環	環境をつくる	
小	事業	原子力・エネルギーに関する	教育支	援事業費	Ē			
事	業名	原子力・エネルギーに関する	教育支	援事業				
目的及	なび事業内容	児童生徒一人一人に対し、? させるとともに、それらの活力 ・副教材の作成・購入						ての理解を深め
取:	組実積	本事業により、以下の教材: 1 新学習指導要領対応教材と 2 事業希望小・中学校10校に 3 事業希望小学校1校で、理様	して、 、エネ	全中学	校21校に小型 学習のための		電源装置を配置	
成	果	風力、太陽光発電等の自然 学校の希望をもとに整備し、! 中学校においては、新学習: る実験機器を全中学校に整備 また、理科授業研修会を開 ることができた。	児童生 指導要するこ	徒の主体 領への移 とができ	めなエネル= 8行に即して、 きた。	ドーについての学 放射線について	学習を促すことが で視覚的に学習で	ができた。 することができ
成果	に係る評価	原子力やエネルギーについまた、原子力発電所事故が深 動できる資質を養うことは重り、原子力・エネルギー教育(刻な問 要であ	題となっ る。特に	ている現状! 、本市は近隣	こおいて、原子力 隣に原子力発電所	たついて正し	○知識を持ち行 リ、本事業によ
						 決質頞の	財源内訳	(単位:円)
予算	の執行状況	予算額	中算額		国(県)支出金	1	その他	一般財源
		2, 900, 000	2 00	95, 052	当(県) 文出並 		CONE	川又 沢 / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		2, 900, 000	۷, ٥٥	70, UJZ	۷, ۵۶۵, ۵۵۷			

10 款 教育養 基本	する 力をはぐくむ ステムの構築を
3 目 教育指導奨励費	力をはぐくむ
小事業 学習支援室システム整備事業 事業名 学習支援室システム整備事業 障害のある生徒が通常の学級に在籍して学習するための指導・支援を行う校内支援シー図る。 1 当該生徒の実情に応じた個別の指導計画の作成 2 個別の指導計画による教育の実施 1 当該生徒の実情等に応じた個別の指導計画の作成 生徒の変容等に応じ、交流の在り方などを工夫した指導計画を作成し、共通理解を 2 個別の指導計画による教育の実施 (1) 通常の学級における教科等の指導 (2) 学習支援室における自立活動等の指導	ステムの構築を
事業名 学習支援室システム整備事業 障害のある生徒が通常の学級に在籍して学習するための指導・支援を行う校内支援シアンである。 当該生徒の実情に応じた個別の指導計画の作成 2 個別の指導計画による教育の実施 1 当該生徒の実情等に応じた個別の指導計画の作成 生徒の変容等に応じ、交流の在り方などを工夫した指導計画を作成し、共通理解を 2 個別の指導計画による教育の実施 (1) 通常の学級における教科等の指導 (2) 学習支援室における自立活動等の指導	
障害のある生徒が通常の学級に在籍して学習するための指導・支援を行う校内支援シーロる。 目的及び事業内容 1 当該生徒の実情に応じた個別の指導計画の作成 2 個別の指導計画による教育の実施 1 当該生徒の実情等に応じた個別の指導計画の作成 生徒の変容等に応じ、交流の在り方などを工夫した指導計画を作成し、共通理解を 2 個別の指導計画による教育の実施 (1) 通常の学級における教科等の指導 (2) 学習支援室における自立活動等の指導	
図る。 1 当該生徒の実情に応じた個別の指導計画の作成 2 個別の指導計画による教育の実施 1 当該生徒の実情等に応じた個別の指導計画の作成 生徒の変容等に応じ、交流の在り方などを工夫した指導計画を作成し、共通理解を 2 個別の指導計画による教育の実施 (1) 通常の学級における教科等の指導 (2) 学習支援室における自立活動等の指導	
生徒の変容等に応じ、交流の在り方などを工夫した指導計画を作成し、共通理解を 2 個別の指導計画による教育の実施 (1) 通常の学級における教科等の指導 (2) 学習支援室における自立活動等の指導	三図った。
取組実績	
 1 授業での交流や休み時間等のかかわりの中で、周囲の生徒からの声がけや働きかけかましい形で刺激しており、笑顔が出たり元気になったりの影響を与えている。 2 通常学級在籍の生徒と保護者の障害への理解が深まり、「共に生きる」社会実現に向りにつながっている。 3 学校におけるコーディネーターを中心とした特別支援教育体制の構築や関係諸機関とク化が推進されている。また、校内での特別支援教育に関する研修が推進され、一人びし、思いやりの心を育む指導の充実に結び付いている。 成 果 	向けた基盤づく とのネットワー ひとりを大切に
具体的な改革や改善策は該当生徒と接している担当や看護師、保護者の要望も踏まえだいて日々考慮しながら進めている。これまでの実践を踏まえた成果の有用性が認められている。の維持が大切である。 成果に係る評価	れるので、現状
	(単位:円)
予算額 決算額 決算額	/
国(県)支出金 地方債 その他	一般財源
1, 525, 000 1, 463, 616 731, 808	731, 808

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算 科	1	項	教育総務費	本 計	第1節	「生きる	」力を持つ子ど		ー
目	3	目	教育指導奨励費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力	つをはぐくむ
小	事	業	石巻の学びステップアップ事業	美費					
事	業	名	石巻の学びステップアップ事業	¥					
目的及	なび事業	業内容	石巻市立小・中学校長会と選 1 学力向上推進委員会の設置 「授業改善」、「家庭学 2 小・中学校校長会との連携 支会校長会ごとに本事業 3 学力向上推進地区連絡協議 各地区の取組み内容につ	習支援 の目的 会の設	長」の具体的]達成のため 置	う方策につい の計画を <u>こ</u>	いて検討し、事動ないでは、	業を行う。	の向上を図る。
取:	組実	養	1 学力向上推進委員会 (1) 家庭学習をテーマとしが参加した。 (2) 家庭用ポスター『家庭全家庭に配布した。 (3) 学校と家庭の連携によ結果を教育活動に生かし 2 学力向上推進地区 (1) 保護者や他校教職員を (2) 小・中学校合同による	選学習。 る望る た。 対象。	と生活習慣ましい生活とした公開	5つのトラ 習慣や家庭 授業を、全	ライ!「い・し 学習習慣の形成 ての学力向上推	・の・ま・き」	』を作成し、 ≦を行い、分析
成		果	 小学校と中学校が合同で研 2 各地区に予算を配当したこ の充実を図ることができた。 各推進地区で作成した家庭 が図られた。 4 平成21年度に配布した家庭用 	とで、 学習ナ	より専門性	生の高い講館 目を通して、	師による研修会 ・学校と家庭が	を実施する地区 連携する必要性	が増え、研修
成果	に係る	評価	各地区の事業報告から推察す 果があると思われるが、生活で がら取り組みを継続していく必 活用することや、小・中学校で	習慣や! 必要が	家庭学習習 ある。また	慣の形成に 、家庭学習	:ついては、家庭 'の手引きなど、	との連携の在り 作成したもので)方を工夫しな
							24 VE VE V		(単位:円)
予算	の執行	状況	予算額決	:算額		归、土 ^		財源内訳	40 D.1 Ver
						県) 支出金 ————	地方債 	その他	一般財源 ———————
			3, 500, 000	2, 95	50, 767				2, 950, 767

予	10	款	教育費	基	第 2	章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ごくむまち
算科	1	項	教育総務費	- ^巫 本 計	第 1	節	「生きる	」カを持つ子ど	もたちを育成す	- る
目	3	目		画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力]をはぐくむ
小	事	業	問題を抱える子ども等の自立	支援事	業費					
事	業	名	問題を抱える子ども等の自立	支援事	業					
目的及	なび事	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待への対応といった、学校が抱える課題についての未然防止、早期発見・早期対応につながるような支援を行う。 1 問題を抱える児童生徒への効果的な生徒指導、学習指導等の支援 2 問題を抱える児童生徒及び保護者に対する効果的な教育相談の実施 事業内容 3 家庭や関係機関等との連携								
取:	組	積	1 不登校児童生徒の再登校を (1) 学校訪問による校長の検討・提案 の検討・提案 (2) 不登校支援に向けての 2 不登校児童生徒と保護者へ (1) 児童生徒、保護者との (2) 親子の内面にアプローチす (1) 東部教育事務所在学 (2) 関係諸機関(県東部 4 相談員が訪問した小・中学	担任の学校会の一名少年を対している。	、 体校にるの育務では、 体校よたカ員・市	飲 いまでは、 ないできます のと関ウェク相	職員をあるほうでは、 支のの はいっぱい ほうしょう ほうしょう はいまい かいしょう はいい かいしょう はいい かいしょう はいい かいしょう はいい かいしょう はいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいい	相談による当該 言 ・助言 と実態に応じた グや具体的な支援策(シャルワーカー ー)との情報交	:手立ての提案 :援策の提案と が提案と実践 ・との連携	
成		果	1 平成21年度の不登校児童生なっており、不登校相談員の 2 学校職員との情報交換・選学校の取組を支援することが 3 不登校児童生徒・保護者とし、個々の親子関係に応じた	学校記 i談を追 べできた : の面談	訪問や学 通して、 た。 炎を通じ	·校へ(個々(、保i	の支援活動 の児童生徒 養者の子。	動によるものと: 走の実態に応じ どもの見方及び	考えられる。 た支援策を提案 保護者の養育態	するなどして
成果	に係る	5評価	相談員が各学校を訪問し、 談機関と有機的に結び付けて					が、それらをス	、クールカウン1	zラーや他の相
								2九 空 克 介	B 活力 ==	(単位:円)
予算	の執行	 大況	予算額	央算額	_	-	<u> </u>		財源内訳	4
	• 1					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源 ———
			762, 000	75	58, 076		574, 552			183, 524

1 目 学校管理費 (3) 充実した教育を行える	子どもたちを育成する			
目 1 目 学校管理費				
All	6環境をつくる			
小事業小学校管理費(教育総務課)				
事業名。遠距離通学支援事業(小学校)				
遠距離通学の対象となるすべての児童に対し、公共交通機関やスクーリ、安全且つ安心に通学できる仕組みを提供する。 ・スクールバス等の運行 目的及び事業内容 ・遠距離通学費補助金の交付	ールバスの活用を促すことによ			
遠距離通学の対象者のスクールバス、ボートの活用及び公共交通機 助成を行なった。 1 スクールバス等運行委託料	- トの活用及び公共交通機関を活用した児童への、交通費 <i>の</i>			
区分 年度 学校数 対象人数	金額			
H21 9校 256 A	36, 390, 323円			
スクールバス H22 9校 231人	36, 329, 373円			
フカールギー L H21 1校 1人	1, 159, 000円			
取 組 実 績 スクールボート 1121 11次 1八 H 22 1校 1人	1, 330, 360円			
2 遠距離通学補助金				
区分 年度 学校数 対象人数	金額			
	3, 006, 560円			
H22 4校 86人	2, 961, 653円			
ことで、登下校の安全の確保が図られた。 成 果				
遠距離通学児童の安全・安心を図るため継続が必要な事業であるが、 な運行を模索していく必要がある。 成果に係る評価				
	(単位:円)			
決算客	頁の財源内訳			
予算額 決算額 ・	その他・一般財源			
万字の執行が 国(県)支出金 地方債				

予	10)款	教育費	基	第 2 章	章 個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算 科	2	9. 項	小学校費	本計	第 3 章	節の新たな時	代を想像する人	材を育成する	
目	1	目	学校管理費	画	(1)	広い視野	を持つ人材をは	ぐくむ	
小	事	業	小学校管理費(学校教育課)						
事	業	名	小学校外国語活動指導補助員	モデル	活用事業				
目的及	なび事	業内容	小学校学習指導要領の改訂しから全面実施されるため、小! 及び検証を行う。						
取:	組	積	1 小学校外国語活動指導補助 門脇小学校、鹿妻小学校、 北村小学校の8校をモデル校 2 モデル校における外国語活 補助員5名を上記8校のモー	、開北 きとして 動	小学校、 指定した	湊第二小学校 :。			
成		果	1 児童の興味・関心の向上 (1) 外国語を生で聞かせる ことができた。 (2) 担任と補助員が英語で動に意欲的に取りままませる。 2 コミュニケーションより、明 補助員の支援により、明 3 担任の負担軽減 外国語活動を初めて指導と かったることができること	デモン つ 向上 見 童 の 動 する も	ノストレー こができた き音 やコミ 女師に対し	-ションを行 こ。 : ュニケーシ : 、指導員がi	うことで、より ョン能力を高め 適切にアドバイ .	イメージを膨ら る手法として有	ませ外国語活効であった。
成果	に係る	5評価	小学校では総合的な学習の 不安等は少なくない状況であ 次のような課題を解決しながいく。 1 担任と補助員との打ち合わ 2 補助員が勤務する曜日が固 保が難しい。 3 市内43小学校への配置のた	る。事 ら、平 oせ時間 l定され	業成果に 成23年度 間の確保 いているた	より、指導補からの全面実 からの全面実 cめ、行事等	助員の活用は対応に伴い、より がで授業が変更に	が果的な指導方法 り良い事業を目指 なった場合に、	まであるため、 旨して推進して 代替時間の確
							決算額の	財源内訳	(辛四・口)
予算	の執行	亍状況	予算額	快算額		(県)支出金	地方債	その他	一般財源
			1, 785, 000	1, 78	35, 000				1, 785, 000

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をは、	ぐくむまち
算 科	2	項	小学校費	本計	第1節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	する
目	1	目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学	りをはぐくむ
小	事	業	小学校保健費						
事	業	名	学校医・薬剤師配置事業	(小学校)					
目的及	び事詞	業内容	各学校に学校医等を配置 病の早期発見に努めるとと ・学校医の配置 ・学校薬剤師の配置				∶点検等を実施す	「ることにより、	児童に係る疾
取;	組 実	·	1 学校医の配置 市立小学校43校に、 診断の健診業務を実施 ・ 委嘱した学校医の人 内 科 医 眼 科 医 耳 鼻 科 医 歯 科 医 2 学校薬剤師の配置 市立小学校43校に、 汚れ具合などの検査を ・ 委嘱した学校薬剤師 薬 剤 師	数 31人 6人 31人 31人 学校薬剤的 変形 5の人数 25人	币を委嘱し、	飲料水及7	ゾプール水質の	検査、教室の明	るさ、空気の
成		果	1 定期健康診断等の結果 成や健康の保持増進が図 2 学校施設における日常 示された学校環境の維持	られた。 点検や定其 や、必要に	明検査の実施 に応じた対策	5等により、 を講じる。	. 学校内の環境 ことができた。	衛生の実態を把	握し、基準に
成果	に係る	評価	児童に対して的確な予防 ただ、眼科、耳鼻科など態もあることから、市立症	での医師不	足が深刻化	しており、	一人の医師が複	夏数の学校医を	兼務している実 要がある。
							油質妬の	. 野酒内記	(単位:円)
予算	の執行	状況	予算額	決算額				財源内訳	
, , ,,,	- 1741]					県) 支出金	地方債 ————————————————————————————————————	その他	一般財源
			32, 526, 000	31, 54	14, 740	935, 000			30, 609, 740

_			1	_	_		1			
予	10	款	教育費	基	第 2	章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ごくむまち
算 科	2	項	小学校費	本計	第 1	節	「生きる	カ」を持つ子と	もたちを育成す	~る
目	1	目	学校管理費	画	(2	!)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力	っをはぐくむ
小	事	業	小学校保健費							
事	業	名	健康診断・検査等実施事業	小学校)					
目的及	文び事	業内容	定期的な健康診断や各種検 努める。 ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施	査を行	うこと	により	り、児童の	健康の保持増進	を図り、病気等	等の早期発見に
取;	組	毫	1 児童の健康診断検査項目 内科健診、眼科健診、 生虫卵検査 定期健康診断について 4年生に実施した。 2 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・ 有機炭素、 小学校各校の上水道を1	ま、市内 蜀度・身	内小学校 臭気・9	交全学 未、水	年、心臓タ	病健診について 農度、一般細菌	は、対象学年で 、大腸菌、塩化	ある1年生及び 物イオン、全
成		果	2 飲料水水質検査 小堂	飲生生 校	8, 711 1, 330 43	い 人人 校	ことから、 4年生	水質検査を行う	うことで、安全な	は環境の維持を
成果	に係る	5評価	児童の健康を保持・増進し 近年、生活習慣や食生活の み、社会的な問題となってい 必要がある。	乱れな	どの理	由によ	り、肥満	や生活習慣病と	いった病気の個	5年齢化が進 検討していく
								14 65 AT A	····································	(単位:円)
予算	の執行	5 状況	予算額	決算額			1) =1-1- ^		財源内訳	40.01
	• •					国(県	(1) 支出金	地方債 	その他	一般財源
			16, 270, 000	14, 57	72, 464		48, 000			14, 524, 464

									-
予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算 科	2	項	小学校費	本 計	第1節	「生きる	力」を持つ子ど	もたちを育成す	ける
目	2	B	教育振興費	画	(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる	
小	事	業	小学校教育用コンピュ-	ーター関係費					
事	業	名	情報教育環境整備事業	(小学校)					
目的及	なび事	業内容	国際化、高度情報化、 市内小学校の教育用=						を備する。
			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ュータ整備状況	兄				
			整備年度				整備内容		
			H19	雄勝地 河南地	b区3校:普通 b区1校:普通	通教室及び 通教室及び	び P C教室に計 Š P C教室に計2 Š P C教室に計1 Š P C教室に計1	9台整備 5台整備	
取	組	€ 績	H21	河北地	也区5校:普遍	通教室及び	F C 教室に計8 F C 教室に計5	6台整備	
			H22	河南地	也区6校:普遍	通教室及び	ドP C 教室に計1 ドP C 教室に計4	27台整備	
成		果	※平成21年度について ・ 児童がITの活用プ られた。 ・ 情報社会に参画する ・ 各教科等においてラ	方法に慣れ親! る態度が育成; デジタルコン ⁻	しみ、習熟 l され、情報 f テンツ を活用 ていては、	文部科学	の推進が図られいりやすい授業を	た。 宇現できた。 (児童3.6人に)	台、普通教室・
成果	に係る	5評価	特別教室に校内LANのら、計画的に整備する。 近年は購入による整備 器方法等を検討し、事務	。 備が進んでいる	ることから、	機器整備			
									(単位:円)
			予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
予算	の執行	大沢	广开识	八 开识	国(県	!) 支出金	地方債	その他	一般財源
			28, 573, 904	27, 49	9, 587				27, 499, 587

予	10	款	教育費		基	第 2 章	章 個性と倉	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算科	2	項	小学校費		本 計	第 1 1	節「生きる	カ」を持つ子と	さもたちを育成す	ける
目	2	目	教育振興費		画	(3)	充実した	:教育を行える環	環境をつくる	
小	事業	ŧ	小学校教育振興援助費	ŧ						
事	業名	1	就学援助・特別支援教	 教育就学奨	協事業	(小学	校)			
目的及	び事業に	内容	経済的な事情により 就学する児童の保護者 ・就学援助費の助成 ・特別支援教育就等	皆に対し就 戈	学奨励	童の保 費の助	護者に対し京 成を行うこと	ť学費の助成を₹ ∶により、教育様	ううとともに、特 機会の均等な提	寺別支援学級へ 共に努める。
			1 就学援助費 認	定者数 9	979名					
				用品費	770-1		1/	2, 192, 365 円		
l			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		/) _ / - 	`				
				外活動費				, 875, 052 円		
				外活動費	(泊付き	.)		466, 267 円		
			通	学費				0 円		
Ì			新。	入学用品費	ŧ			2, 845, 700 円		
i			修生	学旅行費			(3, 643, 019 円		
) 派 / 及 食費), 152, 578 円		
				文文 寮費				, 584, 840 円		
İ					計			2, 759, 821 円		
					п		02	., 709, 021		
田77 幺	и ф	结	 2 特別支援教育就学	将品弗	韧宁支	針 92	I			
4X /\	<u> </u>	小貝		天//// 夏 用品費	心足生	1 XX 3 Z	^	530, 333 円		
			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		/ >	`				
				外活動費				50, 411 円		
				外活動費	(泊付き	.)		19,888円		
				学費				250, 051 円		
				入学用品費	ŧ			69, 650 円		
			修艺	学旅行費				110,576 円		
			給1	食費			1	, 721, 500 円		
			交流		費			64, 685 円		
			I.	とばの教室	Ξ			165, 324 円		
				i	計		2	., 982, 418 円		
			経済的に就学困難な		護者へ	学校で	必要となる糺	を援助する こ	ことにより、義	務教育を円滑に
			実施することができた。		帝の伊:	# ≠ ^	心声炸奴弗力	:押助士スーレ!	- FII 奴这份。	5 扣 去 赵斌!
			また、特別支援学系 特別支援教育の振興を				必要な栓質を	: 抜助りることに	-より、栓済的]	貝担を軽減し、
			付別又版教育の派典で	「囚のここ	יאי כ בי	1_0				
成	إ	果								
i										
			経済的に就学困難な	家庭や、	特別支	援学級	に通級する児	見童の保護者へ 総	Z済的に支援す.	ることにより、
			児童の就学を確保しP							
			ある。	824			A 20.11 1		+1·· · ·	
_, _	- <i></i>	- /	ただし、経済情勢がに対応することが必要		とを踏	まえて	、今後は認知	基準や支給基準	≢についてその?	大况に応じ柔軟
成果に	こ係る評	ľ価	に対応することが必要 	ェ じのる。						
										(単位:円)
								11 AL 14		
			77 Mr. 47		<i>t</i> t= +=			決算額の	財源内訳	
予算0	の執行状	だ況	予算額	決	算額	一	3 /18 \ 	14. - /=	7 A III.	60. DJ VC
	- *					4	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
i			CC 140 000		GE 774	220	1 410 000			64 055 000
			66, 143, 000	(65, 774,	239	1, 419, 000	1		64, 355, 239

	10	款	教育費		第 2 章	個性レ剤	造性豊かな未来	の坦い毛たけり	* く む 幸 た
予算		-		基本					
科目	2		小学校費	本 計 画	第 1 節	「生きる	力」を持つ子ど	もたちを育成す	· る
	2	! 目	教育振興費		(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる	
小	事	業	小学校図書整備事業費、小学	交図書類	整備事業費	(緊急総合	(経済対策分)		
事	業	名	学校図書整備事業(小学校)						
目的及	ひ事	業内容	全国的な傾向である小学生(における言語力の涵養に資す。 度から平成23年度まで「新学校教育の中で、学校図書を積成、基礎的な言語力を育む等、 平成23年度末には、当面の 50%以上となることを目標と	る交極をといるを受し、	には、学校[館図書整備5 話用しのしまる 悪で実あまた。 満たまた。	図書館の充 カ年計画 童の読書活 を図るため 市内全ての る。	実が必要である 」を策定し、整 」を策定し、整 活動を一層推進す に、市内小学校 の小学校が「学校	との認識に基っ 備を推進してい ることにより豊 の学校図書を整 図書館図書標準	がき、平成19年 る。本市も学 きかな人格形 を備するもの。 」の充足率
			学校図書整備の当面の整備 足率50%以上となることを目れ	票とし、	低充足率(の学校に予	算を重点配分し		
			意での図書の寄附による整備に	こより	学校図書の語	充実を図っ	た。		
			<小学校図書の整備冊数>						
			H19		H20		H21	H	22
取	組	€ 績	6, 805 m		6, 43	8 m	9, 072	m	10, 009 Ⅲ
			学校図書の整備充実を図り、自ら進んで言葉を学び、感性						ı、児童生徒が
			<小学校図書の充足率> H19		H20		H 21	н	22
			64. 39%		66.0				70. 84%
成		果		50%のi		/470 1校	07. 5-	. 70	70.0470
			※ 数値は市内小学校の平均						
成果	に係る	5評価	学校図書を学習活動に積極に 書が整備充実され、いつでもま その基本となる事業である。						学校図書整備は
							は存むへ	計海中号	(単位:円)
予 質	の劫を	亍状況	予算額	· 算額			決算額の I	拟源 内訳	
」	~ <i>></i> ∱247	」・ハハル			国(归	県) 支出金	地方債	その他	一般財源
1			17, 000, 000	11, 77	8, 494	3, 214, 941		1, 335, 000	7, 228, 553

予	10	款	教育費		基	第 2 章	個性と創	造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	`くむまち
算 科	2	項	小学校費		本計	第1節	「生きる	力」を持	つ子どもたち	ちを育成す	- る
	3	目	学校建設費		画	(3)	充実した	:教育を行	える環境をつ	つくる	
小	事	業	石巻小学校耐震補	強事業費							
事	業	名	石巻小学校校舎地	震補強事業							
目的及	なび事	業内容	本校舎は、平成 いとされるIS値 な学校づくり交付 た「地域活性化・ 改築設計を踏まえ を実施する。	0.3未満の施 金」、平成2 公共投資臨	設であ 0年6月1 寺交付金	り、「石巻 に改正され g」の制度を	市立学校がた「地震に た「地震に 適用し、	施設耐震(防災特別抗 平成20~	比整備計画」 昔置法」及び 21年度に実施	に基づき 平成21年 拖した耐窟	、「安全安心 度に制定され {養補強設計及び
取着	組		学校施設耐 (2) 主な計画 ア ア 耐震補 26年度ます イ 耐震と ウ 耐力度調査・ 2 耐力度調査・配 されるIS値の 3 耐震補強設計	2月0度 内金で 厚厚耐圧 1 年 1 月 1 日 2 日 3 年 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5	校間」 施己的、施耐新事強施をを 設すに建 震果の設設設策 (26 耐替 診: 実計	(幼稚、 20元 と 30元 と	かつ計画的 21年1月に 屋内運動 とする。 い施設を いた で で で で で で で で で で で の で の で の で の で	的に推進する は で	することを目 ページにて、 髪化について まする。 と中心に進め な地震要する 補強を要する	的として。 公表した。 、平成20 る。 場等定となる	、「石巻市立 年度から平成 険性が高いと
			1 耐震化状況(3	F 成 23 年 3 月 3	Ⅰ日垷在		T	4. 16 = 0		ı	
							震診断対象				
			区分	全施設			実施施設		耐震診断	耐震診	* 1
					- 7	基準値以下	並	進値以上	未実施施設	対象外施	設
					未改修	施設 改修》	脊施設	十心のエ	יויייייייייייייייייייייייייייייייייייי		
			校・園舎	71箇所	14	1箇所 1	1箇所	17箇所	0箇所	29筐	
			屋内運動場	ᅊᄷᇎ	1.0						所
				U3 l점l UI	16	S箇所I 1	6箇所	6箇所	0箇所	27倍	
ᆄ		里		65箇所			6箇所	6箇所 23第前	0箇所		i所
成		果	計	136箇所			6箇所 27箇所	6箇所 23箇所	0箇所 0箇所		i所
成		果	計	136箇所	30				-		i所
成		果	2 事業実施計画	136箇所	度)		27箇所	23箇所	0箇所	56筐	i所
成		果	計 2 事業実施計画 実施年度	136箇所	30 度) 園舎)箇所 2		23箇所	0箇所	56筐	所
成		果	2 事業実施計画 実施年度 H23~25	136箇所	度) 園舎	3箇所 2	27箇所	23箇所 1場 15箇所	0箇所	56筐 十 23筐	所 所 所
成 - -		果	2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	136箇所	度) 園舎 8	2 3 3 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	27箇所	23箇所 1場 15箇所 1箇所	0箇所	56管 计 23管 7管	所 所 所 所
成		果	2 事業実施計画 実施年度 H23~25	136箇所	度) 園舎 8	3箇所 2	27箇所	23箇所 1場 15箇所	0箇所	56筐 十 23筐	所 所 所 所
	に係る		2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	136箇所 (事業完了年・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	度 度 (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (も) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	2 8 8 6 8 6 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	27箇所 屋内運動・生まをで で、に保を 大道 の確保 大道 20~0.23) を 20~1.23) は 20~2.23) は 20~3.20 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	23箇所 15箇箇 16箇 で害学と 地施成強 でま学と 地施成強 がでませる で変れる でのでは はでませる でのでは はでは、これるでは、これるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	り生施に にず年 は の	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 が 学 要 計 を を を を を で を を を を を を を を と で を り で り で り で り で り く り く り く り く り く り く
	に係る		計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26 計 一 一 一 一 一 一 一 の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	136箇所 (事業完了年・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	度 度 (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (も) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	2 8 8 6 8 6 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	27箇所 屋内運動・生まをで で、に保を 大道 の確保 大道 20~0.23) を 20~1.23) は 20~2.23) は 20~3.20 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	23箇所 15箇箇 16箇 で害学と 地施成強 でま学と 地施成強 がでませる で変れる でのでは はでませる でのでは はでは、これるでは、これるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	り生施に にず年 は の	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所 所所所所 所所所所 学要計を 危正性 ・役的保 性れ化 ・な割にし がた・ を整て 高 いるの る で さ き き き き き き き さ と で も の も の も の も の も と も と も と も と も と も と
	に係る		計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26 計 一 一 一 一 一 一 一 の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	136箇所 (事業完了年・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	度 度 (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (も) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	2 8 8 6 8 6 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	27箇所 屋内運動・生まをで で、に保を 大道 の確保 大道 20~0.23) を 20~1.23) は 20~2.23) は 20~3.20 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	23箇所 場 15箇箇箇 で害学と 地施成強施 のびまる 模のび無実 を が表する は でま学と 地施成強施 は でき でま学と 地施成強施	の箇所 り、地域避難 い、時設の耐住民の により、にあ度なび。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 が 学 要 計 を を を を を を を を を を を を を を を と を り で り で り く り く り く り く り く り く り く り く
	に係る		計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26 計 一学校スで、いて、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	136箇所 (事業完了年・ を実験を表現である。 13年度 では、 16年度 では、 16年度 できる。 17年度 のもの。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17	度 (更) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	2 8 8 6 8 6 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	27箇所 屋内運動・生まをで で、に保を 大道 の確保 大道 20~0.23) を 20~1.23) は 20~2.23) は 20~3.20 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	23箇所 場 15箇箇箇 で害学と 地施成強施 のびまる 模のび無実 を が表する は でま学と 地施成強施 は でき でま学と 地施成強施	り生施に にず年 は の	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 が 学 要 計 を を を を を で を と で を の の の の の の と り と り と り と り と り と り と り
成果(に係る	評価	計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26 計 一 一 一 一 一 一 一 の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	136箇所 (事業完了年・ を実験を表現である。 13年度 では、 16年度 では、 16年度 できる。 17年度 のもの。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17年度 できる。 17	度 度 (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (も) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	が の の の の の の の の の の の の の	27箇所 屋内運動・生まをで で、に保を 大道 の確保 大道 20~0.23) を 20~1.23) は 20~2.23) は 20~3.20 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	23箇所 場 15箇箇箇 で害学と 地施成強施 のびまる 模のび無実 を が表する は でま学と 地施成強施 は でき でま学と 地施成強施	の箇所 り生施に にご年計た。 ・時設域 りにびな難震(によりにびなりにびなりにがなりにがなりにがない。) 財源の 関係	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 が 学 要 計 を を を を を で を を を を を を を を と で を り で り で り で り で り く り く り く り く り く り く

予	10	款	教育費		基	第 2 章	個性と創	造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ごくむまち		
算 科	2	項	小学校費		本 計	第 1 節	「生きる	力」を持	つ子どもたち	ちを育成す	-る		
目	3	目	学校建設費		画	(3)	3) 充実した教育を行える環境をつくる						
小	事	業	住吉小学校屋内	內運動場耐震補訊	鱼事業費								
事	業	名	住吉小学校屋内	內運動場地震補殖	鱼事業	[公共]							
目的及	なび事:	業内容	性が高いとされ 全安心な学校で 定された「地域 計を踏まえなが	易は、平成19年度 れるIS値0.3未 づくり交付金」、 或活性化・公共技 がら、平成21〜2 手構造部材の天見	満の施記 平成20 设資臨時 2年度に	ひであり、 年6月に改 交付金」の 耐震補強エ	「石巻市 正された)制度を通 二事を実施	立学校施言 「地震防災 適用し、平 逝する。	设耐震化整備 災特別措置法 成20~21年原	計画」に :」及び平 度に実施し	基づき、「安 成21年度に制 いた耐震補強設		
取	組	積	1 石(1) と学 (2) ア イウカ本い 震をと 神 耐 調内さ 強 別 震 震 震 重 遅れ 設	校年体耐 画補ま 化化・動る計で 内強で事事耐場 I・年間で事事耐場 I・年間で 事事所場 I・年間で 大田 できる ・ 一年で はの診、値 震にでいる ・ 一年で	校間」 施了的、施年尚事施をを 設す に建 度診 実設設策 (2る 履力 严断 実	(幼し、 のことでは、 のことでは、 のことでは、 できるでは、 できるでは、 できるでは、 できるでは、 できるでは、 できるでは、 できるでは、 できるできる。	かつ計画に 21年1月に 内中 連る。 と施 、 、 施耐 し、 を 表 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	的に推進される。 で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	することを目 ページにていて ますいこのいて ますかに進むなり 大強を要する。	的として。 公表した。 、平成20 る。 震で倒壊な る料定とな	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が		
1			1 耐震化状況	(平成23年3月3	1日現在			~ 11		1			
							震診断対						
			区分	全施設		耐震診断		-	耐震診断	耐震診	* .		
					基準値以下 未改修施設 改修済施設			進値以 F	未実施施設	対象外施	設		
					未改修	施設 改修	脊施設 ^一						
			校・園舎	71箇所	14	箇所 □	I固肌	I/箇所	0箇所	29筐	前所		
			屋内運動場	65箇所	16								
成		_					6箇所	6箇所	0箇所		ī所		
		果	計	136箇所			6箇所 27箇所	6箇所 23箇所	0箇所 0箇所		所		
		果		136箇所	30						所		
		果	2 事業実施計	136箇所	30度)		?7箇所	23箇所	0箇所	56筃	所		
		果	2 事業実施計 実施年度	136箇所 画 (事業完了年 校・	30 度) 園舎	箇所 2		23箇所	0箇所	56筐	ī所 ī所		
		果	2 事業実施計 実施年度 H23~25	136箇所 画 (事業完了年 校・	度) 園舎 8	箇所 2	?7箇所	23箇所 加場 15箇所	0箇所	56筐 十 23筐	im im im		
		果	2 事業実施計 実施年度 H23~25	136箇所 画 (事業完了年 校・	度) 園舎 8	箇所 2 箇所 箇所	?7箇所	23箇所 加場 15箇所 1箇所	0箇所	56筐 计 23筐 7筐	im im im im im		
		果	2 事業実施計 実施年度 H23~25	136箇所 画 (事業完了年 校・	度) 園舎 8	箇所 2	?7箇所	23箇所 加場 15箇所	0箇所	56筐 十 23筐	im im im im		
成果(に係る		2 事業実施年 実施年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	136箇所 画(事業完了年 校・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	30 度) 度 8 6 14 日のいる耐好 実 に 設良 に 実 に 数度 た る 成 数 度 に 数 度 に 数 度 に が り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	箇箇箇 を共化教 し新まで さいまま でき しゅう こうしゅ かいま	7箇所 屋内 車 ・ に保 ・ に保 の に保 の 値 の に の に と ま が に に の に り に り に り に り に り に り に り に り に	23箇所 加場 15箇箇 16箇 ボミシと 大施所 あ発校も 様でま学と 規設の がでまがる。 がである。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がいがである。 がいがである。 がいがである。 がいがいがである。 がいがいがである。 がいがいがである。 がいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがい	り、地域強難に い、地が動動で に地域で に、ないで に、ないで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっ は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで も、いっで も、いっで も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所所 所所所所 学要計を ・役的保 ・役的保 を基正活震 を整て をを整て 険 ・工地強 を整て をを整て した・エ		
成果(に係る		2 事業 実施年25 H23~25 H26 計 でネッしく本が地屋高震資 を表現して、必屋高震資 を表現して、必屋高震資 におり重が運と災時 におり重が運と災時で は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た	136箇所 画(事業完了年 校・ 原産と利立でで ででである。 はでいる。 はでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	30 度) 度 8 6 14 日のいる耐好 実 に 設良 に 実 に 数度 た る 成 数 度 に 数 度 に 数 度 に が り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	箇箇箇 を共化教 し新まで さいまま でき しゅう こうしゅ かいま	7箇所 屋内 車 ・ に保 ・ に保 の に保 の 値 の に の に と ま が に に の に り に り に り に り に り に り に り に り に	23箇所 加場 15箇箇 16箇 ボミシと 大施所 あ発校も 様でま学と 規設の がでまがる。 がである。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 が必ずる。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がいがである。 がいがである。 がいがである。 がいがいがである。 がいがいがである。 がいがいがである。 がいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがい	り、地域強難に い、地が動動で に地域で に、ないで に、ないで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっ は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで も、いっで も、いっで も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所所所所ではこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		
成果	に係る		2 事業 実施年25 H23~25 H26 計 でネッしく本が地屋高震資 を表現して、必屋高震資 を表現して、必屋高震資 におり重が運と災時 におり重が運と災時で は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た	136箇所 画(事業完了年 校・ 原産と利立でで ででである。 はでいる。 はでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	30 度) 度 8 6 14 日のいる耐好 実 に 設良 に 実 に 数度 た る 成 数 度 に 数 度 に 数 度 に が り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	箇箇箇 を共化教 し新まで さいまま でき しゅう こうしゅ かいま	7箇所 屋内 車 ・ に保 ・ に保 の に保 の 値 の に の に と ま が に に の に り に り に り に り に り に り に り に り に	23箇 加場 15箇箇 16箇 16箇 でま学と 規施成 でま学と 規施成 が表する、の が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 がある。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がいまる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 も。 がし。 がし。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も	の箇所 り、地域住民 り、時のの耐住民 に地域とは、平成 に本め度により、制定による で年、平成21/	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所所所では、 所所所所では、 ででいる。 ができまれる。 では、 ができまれる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		
		5評価	2 事業	136箇所画(事業完了年) 校・	30 度園 14 おいる耐好 実診性しませる は22年しませる 施設 に満足2年	箇箇箇 を共化教 し新まで さいまま でき しゅう こうしゅ かいま	7箇所 屋内 車 ・ に保 ・ に保 の に保 の 値 の に の に と ま が に に の に り に り に り に り に り に り に り に り に	23箇所	り、地域強難に い、地が動動で に地域で に、ないで に、ないで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いいで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで は、いっ は、いっで は、いっで は、いっで は、いっで も、いっで も、いっで も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、も、	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所所 所所所所 学要計を ・役的保 ・役的保 を基正活震 を整て をを整て 険 ・工地強 を整て をを整て した・エ		
	に係る	5評価	2 事業 実施年25 H23~25 H26 計 でネッしく本が地屋高震資 を表現して、必屋高震資 を表現して、必屋高震資 におり重が運と災時 におり重が運と災時で は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、たる。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た	136箇所画(事業完了年) 校・ 学売 を で	30 度) 度 8 6 14 日のいる耐好 実 に 設良 に 実 に 数度 た る 成 数 度 に 数 度 に 数 度 に が り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	箇箇箇を共化教 し新ま平 一	7箇所 屋内 車 ・ に保 ・ に保 の に保 の 値 の に の に と ま が に に の に り に り に り に り に り に り に り に り に	23箇所	の箇所 り生施のが い時のの耐住に い地のが はたいで はたいで があり、 はいで のりに で のりに で の のの の の の の の の の で の の で の の で の で	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所所所 所所所所 学要計を ・役的保 ・役的保 を基正活震 を整て をを整て 険 ・工地強 を整て をを整て した・エ		

予	10	款	教育費		基	第 2 章	個性と創	創造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ごくむまち
算 科	2	項	小学校費	学校費 第 1 節 「生きる力」を持つ子どもたちを育成する 画							
	3	目	学校建設費		曲	(3)	充実し#	こ教育を行	える環境を [*]	つくる	
小	事業		大街道小学校屋内	內運動場耐震补	甫強事業	業費					
事	業名	,	大街道小学校屋内	內運動場地震衫	甫強事業	業 〔公共〕					
目的及	び事業に	内容	性が高いとされる 全安心な学校づる を適用し、平成2 実施する。	るIS値0.7未 くり交付金」』 0~21年度に9	:満の施 及び平月 実施し7	設であり、 成21年度にた た耐震補強	「石巻市 制定された 設計を踏る	i立学校施詞 た「地域活 まえながら	设耐震化整備性化・公共 、平成21~2	計画」に 投資臨時3 22年度に配	で付金」の制度
取糸	组実		1 石巻 で 20年 で 20年 で 20月	12月な化 容をの 業業震はら 市標備 す間 基業震はら 耐まるで ままにいる 変が はの できました できます はい できます はい ままい はん	校間」 施完 的、施年尚 事施をを 設す に建 度診の設設策 (す 耐替)に態 実	は(幼稚園含 は定し、 (20校舎・27 ることを は震性 では では で が に が が が が が が が が が が が が が が が が が	かつ計画 21年1月1 7屋内運動 票とする。 :い、耐 :く、 実施し、 5値0.47)	的に推進された。 で、 は は は は は は は は は は る た は る た れ の が る た れ の が る た る た る た る た る た る た る た る た る た る	することを目 ページにこいて まいていて ます中へのに、進 を 大強を要す は、なす	的として 公表した。 、平成20 る。 2震で倒壊を る	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が
				年度に耐震補			·22年度に	·耐震補強二	エ事を実施し	.tc.。	
			1 耐震化状況(平成23年3月3	日現1			<i>4</i> . ↓ ↓ = □			
						m ₂	震診断対	多加設			
									Ī		
			区分	全施設		耐震診断	f実施施 認	ī. Ķ	耐電診 將	耐震診	
			区分	全施設		耐震診断	f実施施 認	ī. Ķ	耐震診断		
			区分	全施設	未改修	耐震診断	f実施施 認	ī. Ķ	耐震診断 未実施施設		
					未改修	耐震診断 基準値以下 多施設 改修	所実施施設 	设 基準値以上	未実施施設	対象外施	設
			校・園舎	71箇所	I	耐震診断基準値以下 多施設 改修 4箇所	f実施施設 清施設 11箇所	设 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所	対象外施 29億	i設 <u>「所</u>
			校・園舎 屋内運動場	71箇所	1	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施設 済施設 11箇所 16箇所	登 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u> i所 i所
成	<u>!</u>	果	校・園舎	71箇所	1	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	f実施施設 清施設 11箇所	设 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u> i所 i所
成	į	果	校・園舎 屋内運動場	71箇所	1	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施設 済施設 11箇所 16箇所	登 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i所 i所
成	ļ		校・園舎 屋内運動場 計	71箇所 65箇所 136箇所	1 3	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施設 済施設 11箇所 16箇所	登 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i所 i所
成	ļ		校・園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画	71箇所 65箇所 136箇所	1 3	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	所実施施設 済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所
成	į		校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度	71箇所 65箇所 136箇所	B (重) (重) (重)	耐震診断基準値以下 多施設 改修 4箇所 6箇所 0箇所	新実施施設 済施設 11箇所 16箇所	登 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所
成	į		校・園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画	71箇所 65箇所 136箇所	B (重) (重) (重)	耐震診图 基準値以下 8施設 改修 4箇所 6箇所	所実施施設 済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計	設 所 所 所
成	ļ		校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度	71箇所 65箇所 136箇所	1 3 度) 園舎	耐震診断基準値以下 多施設 改修 4箇所 6箇所 0箇所	所実施施設 済施設 11箇所 16箇所 27箇所	登 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 所 所 所
成	ļ		校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	71箇所 65箇所 136箇所	世 (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	耐震診图 基準値以下 多施設 改修 4箇所 6箇所 8箇所 6箇所	所実施施設 済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	設 所 所 所 所
成	ļ		校・園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25	71箇所 65箇所 136箇所	世 (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	耐震診图 基準値以下 多施設 改修 4箇所 6箇所 00箇所	所実施施設 済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計	im im im im
	こ係る評	平価	校・園舎	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 136箇所 年 校・	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 を を を を を を を は を を は を を は を は を は を は に に に に に に に に に に に に に	所実 (注) 済 (注) 済 (注) 済 (注) 所所 (注) 一 (注) 子 (注) 子 (注	世 基準値 176 176 186 185 185 185 185 185 185 185 185	未実施の箇箇の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 27億 30億 に所を安 倒市た の り番れた「別	一所所 一所所 ででいる は校域耐い である は 大ので は は 大ので は は な は 大ので は は な は な は な は な は な は は は は は は は は
		平価	校・園舎 校・園舎 校・園舎 本 本 本 本 本 本 本 本	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 136箇所 年 校・	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 を を を を を を を は を を は を を は を は を は を は に に に に に に に に に に に に に	所実 (注) 済 (注) 済 (注) 済 (注) 所所 (注) 一 (注) 子 (注) 子 (注	世 基準値 176 176 186 185 185 185 185 185 185 185 185	未実施の箇箇の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 27億 30億 に所を安 倒市た の り番れた「別	計画所 一所所 一下で は校域 一下で は で で で で で で で で で で で で で で で で で で
		平価	校・園舎 校・園舎 校・園舎 本 本 本 本 本 本 本 本	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 136箇所 年 校・	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 を を を を を を を は を を は を を は を は を は を は に に に に に に に に に に に に に	所実 (注) 済 (注) 済 (注) 済 (注) 所所 (注) 一 (注) 子 (注) 子 (注	世 単 値 17 6 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の1000000000000000000000000000000000000	対象外施 29 27 30 27 30 1 30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一所所 一所所 ででいる は校域耐い である は は重つい 崩施活震 で要計を 壊設性補 でいる では を変して できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる はんしょう はんしょく はんし
		平価	校内 東 東 東 東 東 東 東 東 東	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 2 校・ 第二章に巻安 、 15百分	度園 1 3 度園 1 日でも良満ののい設良に満心用している前が、実診なし、	基施 を を を を を を を は を を は を を は を は を は を は に に に に に に に に に に に に に	所実 (注) 済 (注) 済 (注) 済 (注) 所所 (注) 一 (注) 子 (注) 子 (注	世 単 値 17 6 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の箇箇の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29 27 30 27 30 1 30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一所所 一所所 ででいる は校域耐い である は 大ので は は 大ので は は な は 大ので は は な は な は な は な は な は は は は は は は は
成果に		平価	校・園舎 校・園舎 校・園舎 本 本 本 本 本 本 本 本	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 2 校・ 第二章に巻安 、 15百分	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施	所実 (注) 済 (注) 済 (注) 済 (注) 所所 (注) 一 (注) 子 (注) 子 (注	世 単 値 17 16 16 16 16 16 16 17 18 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の0箇箇の00箇面の100000000000000000000000000000	対象外施 29 27 30 27 30 1 30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一所所 一所所 ででいる は校域耐い である は 大ので は は 大ので は は な は 大ので は は な は な は な は な は な は は は は は は は は

予	10	款	教育費		基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担	い手をはく	ぐくむまち
算 科	2	項	小学校費		本 計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもた	ちを育成す	トる
	3	目	学校建設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	湊第二小学校屋内	運動場耐震补	甫強事	' 業費					
事	業	名	湊第二小学校屋内	運動場地震衫	甫強事:	業 〔公共〕					
目的及	なび事業	美内容	本屋内運動場はる全安のでは、本屋内運動場はる全安のでは、一切では、できるでは、できるでは、できるでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	IS値0.3未 り交付金」、 性化・公共技 、平成21~2	満の旅 平成 役資臨 2年度	®設であり、 20年6月に改 時交付金」の に耐震補強□	「石巻市 正された D制度を C事を実	5立学校施設 ⊂「地震防⅓ 適用し、平 施する。	设耐震化整備 炎特別措置法 成20~21年	計画」に は」及び平 度に実施し	基づき、「安 成21年度に制 った耐震補強設
			1 石巻市立学校が (1) 平成20年1 ともに具体的 学校施設耐が (2) 主な計画に	2月に市立学 内な目標と期 震化整備計画 内容	校施設 間を設 」を第	设(幼稚園含 対定し、着実 対定し、平成	かつ計画 21年1月	画的に推進す に市ホーム	することを目 ページにて	目的として 公表した。	、「石巻市立
取り	組 実		26年度ま [*] イ 耐震化 [‡] ウ 耐震化 [‡] 2 耐力度調査・i 本屋内運動 [‡]	での7年間で5 事業は、基本 事業の手法は 耐震診断の実 場は、平成18	完了す : 的に : 、建 ^を : 施 : 年度に	ることを目標 対震性能の低 持方式ではな 二耐震診断を	票とする い施設を く、耐 ^意 実施し、	。 を優先し整備 と優先し整備 ででででできます。 その結果、	備する。 を中心に進め 大規模なサ)る。 b震で倒壊	年度から平成等の危険性が
			高いとされる 3 耐震補強設計 平成20~214		事の実	ミ施					ぶった。
			1 耐震化状況(正成23年3日3	1 🗆 🖽	<i>_</i> \					
			. 101775 10 17/20 (T戌とり干り刀り	川口琛·	仕)					
			101/12/10 17/70	一,现20年0万0			震診断対	村象施設			
					口玩					耐震診	新
			区分	全施設		耐 耐震診断	実施施語	设	耐震診断	耐震診!	* *
						耐 耐震診断	実施施語	设	耐震診断 未実施施設		
			区分	全施設	未改值	耐震診断 基準値以下 多施設 改修	f実施施語 斉施設	設 基準値以上	未実施施設	対象外施	設
			校・園舎	全施設 71箇所	未改值	耐震診断 基準値以下 多施設 改修 4箇所	f実施施 养施設 11箇所	設 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所	対象外施 29億	語 新所
			区分	全施設	未改值	耐震診断 基準値以下 多施設 改修 4箇所	f実施施語 斉施設	設 基準値以上	未実施施設 0箇所	対象外施 29億	語 新所
成		果	校・園舎	全施設 71箇所	未改作	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修: 4箇所 6箇所	f実施施 养施設 11箇所	設 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	i設 i所 i所
成		果	区分 校·園舎 屋内運動場 計	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改化	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修: 4箇所 6箇所	f実施施 斉施設 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	i設 i所 i所
成		果	区分 校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改作	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修: 4箇所 6箇所	所実施施言 斉施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	i設 i所 i所
成		果	区分 校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改化	耐震診断 基準値以下 多施設 改修 4箇所 6箇所 30箇所	f実施施 斉施設 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	i設 i <u>所</u> i所
成		果	区分 校・園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改作	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修; 4箇所 6箇所 30箇所	所実施施言 斉施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	語設 新所 新所
成		果	区分 校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	表改值 (3) 度) 園舎	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修: 4箇所 16箇所 30箇所	所実施施言 斉施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	i設 所 i所 i所
成		果	区分 校・園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	表改值 (3) 度) 園舎	村 耐震診断 基準値以下 多施設 改修; 4箇所 6箇所 30箇所	所実施施言 斉施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	語設 新所 新所 新所
	に係る		区分 校·園舎 屋内運動場 計 2 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	全施設 71箇箇所 136箇 136箇 事業完校・ 単生利市全 平成では がさず守いでは がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさいる。 18年末	表 で	基準は 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	実施 1116 116 116 116 116 116 116 1	登 準 値 17 6 17 17 18 17 17 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 は地のの域 震い地のの域 震い制度 にいまりに はず悪民 よりに おりに おりに かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	対象外施 29億 27億 30億 計 23億 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	Manual Manua
	に係る		区 ターヤー を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	全施設 71箇箇所 136箇 136箇 事業完校・ 単生利市全 平成では がさず守いでは がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさずり、年 がさいる。 18年末	表 で	基準は 10 10 10 10 10 10 10 1	実施 1116 116 116 116 116 116 116 1	登 準 値 17 6 17 17 18 17 17 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 は地のの域 震い地のの域 震い制度 にいまりに はず悪民 よりに おりに おりに かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	対象外施 29億 27億 30億 計 23億 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	To be a control of the control o
	に係る		区 を	全施設 71 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65	大る耐好 実に 年し たい まん	基準は 10 10 10 10 10 10 10 1	実施 1116 116 116 116 116 116 116 1	登 準 17 6 17 6 18 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 は地のの域 震い地のの域 震い制度 にいまりに はず悪民 よりに おりに おりに かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	対象外施 29億 27億 30億 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Manual Manua
成果(に係るの執行	評価	区 ターヤー を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	全施設 71 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65 65	表 で	The state of t	実施 1116 116 116 116 116 116 116 1	登 準 17 6 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施 の 0 箇 の 0 0 箇 の 1 0 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0	対象外施 29億 27億 30億 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Manual Manua

予	10	款	教育	費		基	第 2 章	個性と	割造性豊か	な未来の担し	い手をはく	ざくむまち
算 科	2	項	小学	校費		本 計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもたす	ちを育成す	⁻ る
	3	目	学校	建設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境をつ	つくる	
小	事	業	蛇田	小学校屋内運	動場耐震補強	鱼事業	費					
事	業	名	蛇田	小学校屋内運	動場地震補殖	鱼事業	〔公共〕					
目的及	なび事	業内容	性全定計	高いとされる 心な学校づく れた「地域活 踏まえながら	IS値0.3未 り交付金」、 性化・公共技 、平成21~2	満の施 平成2 设資臨F 2年度1	記であり、 20年6月に記 時交付金」 こ耐震補強	「石巻市 対正された の制度を 工事を実	立学校施言 : 「地震防ジ 適用し、平 施する。	设耐震化整備 炎特別措置法 成20~21年月	計画」に :」及び平 度に実施し	
取着	組	徒	1 7 (1 (2 (2)	学校施設耐震 学校施設耐震 ア 主材震度ま 26年耐震度を イ 耐震と・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2月に日整 マルス である	校間」 施記的、施年尚事施をを 設すに建 度診の設設策 (す) 耐替 に診 実	は (な (な (な) (な) (な) (な) (な) (な)	ミ 21年 7標 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	面的に推進する	することを目 パージについて まないにしていて まないに、進め、 大強を要する。 は、地域を要する。	的として。 公表した。 、平成20 る。 震で倒壊な る料定とな	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が
			1 7	耐震化状況(平	z成23年3月3	1日現	在)					
			ľ	11,000 (1	,,,,,,,		-	付震診断対	 			
					ļ			断実施施			耐震診斷	(F
				区分	全施設					耐震診断		
						未改修	医施設 改修	<u> </u>	基準値以上	未実施施設		, , ,
			1 1	交・園舎	71箇所	1	4箇所	11箇所	17箇所	0箇所	29筐	. TE
				及 · 图 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	65箇所		6箇所	16箇所	6箇所			
-1:		=					ᄓᆸᄓᄔ	ᆘᆘᆌ	U回り	ᅵᅵᡚᅜ		
成		果		=1					ባሳሎ =ሮ			
Ī			▎┕	計	136箇所	3	0箇所	27箇所	23箇所	0箇所		
			L		1111				23箇所			
			2 =	事業実施計画	(事業完了年	度)		27箇所		0箇所	56筐	
			2	事業実施計画 実施年度	1111	度) 園舎	0箇所		動場	0箇所	56筐	丽
			2 =	事業実施計画 実施年度 H23~25	(事業完了年	度) 園舎	8箇所	27箇所	動場 15箇所	0箇所	56筐 计 23筐	i所 i所
			2 =	事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	(事業完了年	度) 園舎	0箇所 8箇所 6箇所	27箇所	動場 15箇所 1箇所	0箇所	56筐 计 23筐 7筐	i所 i所 i所
			2 =	事業実施計画 実施年度 H23~25	(事業完了年	度) 園舎	8箇所	27箇所	動場 15箇所	0箇所	56筐 计 23筐	i所 i所
成果(に係る	5評価	化担備い 性「共学・つしく本が地投	事業実施年度H 23~25H 26計説一り童が運と災放こり童が運と災たな「徒る場れ別児ど石の。はる措	電 集完 子年 ・	度園 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0箇所86868688684第第4522522366333723338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383 <t< td=""><td>27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)</td><td>動場 15 箇所 16 箇所 16 箇 で 書学と</td><td>り、地域壁 地が 地が が 地が が が が で が で が で が で が で が で</td><td>1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td><th>所 所 所所所 所所所 一 所所所 一 で で で で で の で の の の の の の の の の の の の の</th></t<>	27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)	動場 15 箇所 16 箇所 16 箇 で 書学と	り、地域壁 地が 地が が 地が が が が で が で が で が で が で が で	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所所所 所所所 一 所所所 一 で で で で で の で の の の の の の の の の の の の の
成果(に係る	5評価	化担備い 性「共学・つしく本が地投	事業実施 実施年を H23~25 H26 計 設一り童が運と災時 で、な「徒る場れ別付 でである。はる措金	電 集完 子年 ・	度園 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0箇所86868688684第第4522522366333723338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383 <t< td=""><td>27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)</td><td>動場 15 箇所 16 箇所 16 箇 で 書学と</td><td>り、地域壁 地が を は が が が が が が で が で が で が で が で に い の が で に で い で に で い で に で い で に で に で に で に</td><td>1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td><th>所 所 所所所 所所所 所所所 一 所所所 一 で要計を ででは ででは ででは でででは でででは でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして ででして でででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして でで ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして</th></t<>	27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)	動場 15 箇所 16 箇所 16 箇 で 書学と	り、地域壁 地が を は が が が が が が で が で が で が で が で に い の が で に で い で に で い で に で い で に で に で に で に	1 23 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所 所所所 所所所 所所所 一 所所所 一 で要計を ででは ででは ででは でででは でででは でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして でででして ででして でででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして でで ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして
成果(に係る	5評価	化担備い 性「共学・つしく本が地投	事業実施 実施年を H23~25 H26 計 設一り童が運と災時 で、な「徒る場れ別付 でである。はる措金	電 集完 子年 ・	度園 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0箇所86868688684第第4522522366333723338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383 <t< td=""><td>27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)</td><td>動場 15箇所 16箇所 の、きる 、のび悪 が表する 大施成強 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表発をも。 が表する。 が表する。 が表する。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい</td><td>の箇所 り、地域選難 に 地のの耐住 に 本めりに 本めりに 不成 21・</td><td>1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td><th>所 所所所 所所所 一所所所 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位</th></t<>	27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)	動場 15箇所 16箇所 の、きる 、のび悪 が表する 大施成強 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表発をも。 が表する。 が表する。 が表する。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい	の箇所 り、地域選難 に 地のの耐住 に 本めりに 本めりに 不成 21・	1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所所所 所所所 一所所所 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位
成果(に係る	5評価	化担備い 性「共学・つしく本が地投	事実H 23~25実施 26お 26計 設一り童が運と災時たはツ、生あ動さ特交。はツ、生あ動さ特交。の はる措金	事業完了年・ ・	度園 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0箇所86868688684第第4522522366333723338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383333833338333383 <t< td=""><td>27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)</td><td>動場 15箇所 16箇所 の、きる 、のび悪 が表する 大施成強 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表発をも。 が表する。 が表する。 が表する。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい</td><td>り、地域壁 地が を は が が が が が が で が で が で が で が で に い の が で に で い で に で い で に で い で に で に で に で に</td><td>1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td><th>所 所所所 所所所 所所所 一所所所 一部のでは重っている。 一部のでは重っている。 一部のでは重っている。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ</th></t<>	27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)	動場 15箇所 16箇所 の、きる 、のび悪 が表する 大施成強 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表する。 が表発をも。 が表する。 が表する。 が表する。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい。 がい	り、地域壁 地が を は が が が が が が で が で が で が で が で に い の が で に で い で に で い で に で い で に で に で に で に	1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所所所 所所所 所所所 一所所所 一部のでは重っている。 一部のでは重っている。 一部のでは重っている。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ
	に係る		化担備い 性「共学・つしく本が地投	事業実施 実施年を H23~25 H26 計 設一り童が運と災時 で、な「徒る場れ別付 でである。はる措金	事業完了年・ ・	度園 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 86 8 64 4 半公震な 施断度 8 6 6 5 4 大化教 し結ま平 5 5 6 5 6 5 6 6 7 5 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 9 7 9 7 9 7 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 8 10 <td>27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)</td> <td>動場 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16</td> <td>の箇所 り生施になめりに平 は避難震になりに平 がまましている。 の財源の財源の 関係のは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は</td> <td>1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td> <th>所 所所所 所所所 所所所 一所所所 学要計を ・役的保 を整て はことは を整て はことは をを整て はことは にとは はことは にとしまる はことは にとしまる にとしまる にとしまる にとしまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとる にとる にとる にとる にとる にとる にとる にと</th>	27箇所 屋内 習て」確 断値0.2 生ま基を 結2)	動場 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	の箇所 り生施になめりに平 は避難震になりに平 がまましている。 の財源の財源の 関係のは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	1 23 30 7 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	所 所所所 所所所 所所所 一所所所 学要計を ・役的保 を整て はことは を整て はことは をを整て はことは にとは はことは にとしまる はことは にとしまる にとしまる にとしまる にとしまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとまる にとる にとる にとる にとる にとる にとる にとる にと

予	10	款	教育	費		基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担	い手をはく	ごくむまち
算 科	2	項	小学	 校費		本 計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもた	ちを育成す	⁻ る
	3	目	学校	建設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	雄勝	小学校屋内運	動場耐震補強	鱼事業:	費					
事	業	名	雄勝	小学校屋内運	動場地震補殖	鱼事業	〔公共〕					
目的及	び事	業内容	性が全安に計を	高いとされる 心な学校づく れた「地域活 踏まえながら	IS値0.3未 り交付金」、 性化・公共技 、平成21~2	満の施 平成 投資臨 2年度	設であり、 20年6月に改 時交付金」 に耐震補強	「石巻市 (正された の制度を エ事を実	5立学校施言 - 「地震防ジ 適用し、平 施する。	设耐震化整備 炎特別措置法 成20~21年	計画」に も」及び平 度に実施し	は崩壊する危険 基づき、「安 成21年度に制 った耐震補強設 L事)を実施す
取着	組	養	1 石 (1) (2) 2 而 言	学校施設耐息 ・ 主な記画内 ・ ア 26年度まで ・ イ 耐震を ・ 付 耐震化する ・ 対力度調査・ 両 ・ 耐力度調査・ 両	2月に日整 で	校間」 施記的、施年尚事施をを 設すに建 度(の)認託策 一	は (幼 (幼 (女) (20 (な) (20 (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な)	かつ計画 21年1月 7屋と で で で で で で で で で い が 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	面的に推進では、 は、市本の は、市本の は、 のので、 で、 は、 で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	することを目れることでできます。 まんしい でんについて おいい でん はん	目的として 公表した。 、平成20 つる。 と と と と を と と と た と と と と	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が
			1 1 而	才震化状況 (平	成23年3月3	1日現	在)					
			ľ	1,22,12,17,10	,,,,,,,			震診断対	才象施設			-
				— ~	A 14 = n		耐震診	所実施施言	没		- 耐震診!	新
				区分	全施設			所実施施言 :		耐震診断	耐震診 対象外施	
				区分	全施設	未改修				耐震診断 未実施施設		
						未改作	基準値以T 多施設 改修	済施設	基準値以上	未実施施設	対象外施	設
				:• 園舎	71箇所		基準値以T 8施設 改修 4箇所	· 済施設 11箇所	基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所	対象外施 29筐	i設 i所
成		果		・園舎 内運動場	71箇所 65箇所	1	基準値以T 8施設 改修 4箇所 6箇所	济施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u>「所</u> 「所
成		果		:• 園舎	71箇所	1	基準値以T 8施設 改修 4箇所	· 済施設 11箇所	基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u>「所</u> 「所
成		果	屋	・園舎 内運動場 計	71箇所 65箇所	1	基準値以T 8施設 改修 4箇所 6箇所	济施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u>「所</u> 「所
成		果	屋	・園舎 内運動場 計	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	1	基準値以T 8施設 改修 4箇所 6箇所	济施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u>「所</u> 「所
成		果	屋	・園舎 内運動場 計 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	基準値以T 8施設 改修 4箇所 6箇所	済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所
成		果	屋	・園舎 内運動場 計 業業実施計画 実施年度	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	基準値以7 多施設 改修 4箇所 6箇所 00箇所	済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 所 所 所 所
成		果	屋	:·園舍 :内運動場 計 :業実施計画 実施年度 H23~25	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度)	基準値以7 多施設 改修 4箇所 6箇所 00箇所 8箇所	済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	設 所 所 所 所 所
	に係る	果 5評価	2 化担備い 性「共屋」 導 ししく本が地投	・ 園舎 内運動場 計 実施年全25 H23~25 H26 計 協ポお児要内い 説一り童が運とり でスて、必屋高震 校スて、必屋高震 校スて、必屋高震	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市全を がさ学守 日でも では では では では では では では では では では では では では	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基準 4 4 6 6 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 9 6 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td> 注 11</td> <td>基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td> <td>未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4</td> <td>対象外施 29億 27億 56億 計 23億 民所を全 場化の り倒壊を1 は20年6月1 された「よ</td> <th> To a control of the control of t</th>	注 11	基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 民所を全 場化の り倒壊を1 は20年6月1 された「よ	To a control of the control of t
	に係る		2 化担備い 性「共屋」 導 ししく本が地投	・園舎 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市全を がさ学守 日でも では では では では では では では では では では では では では	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基準 4 4 6 6 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 9 6 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td> 注 11</td> <td>基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td> <td>未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4</td> <td>対象外施 29億 27億 56億 計 23億 民所を全 場化の り倒壊を1 は20年6月1 された「よ</td> <th> The control of th</th>	注 11	基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 民所を全 場化の り倒壊を1 は20年6月1 された「よ	The control of th
	に係る		2 化担備い 性「共屋」 導 ししく本が地投	・園舎 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市全を がさ学守 日でも では では では では では では では では では では では では では	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基準 4 4 6 6 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 9 6 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td> 注 11</td> <td>基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td> <td>未実施の箇所の 0 箇所の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20</td> <th> 所所 所所 である はこれば である はこれば である はこれば である はいば /th>	注 11	基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の箇所の 0 箇所の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	所所 所所 である はこれば である はこれば である はこれば である はいば
	に係る		2 化担備い 性「共屋」 導 ししく本が地投	・園舎大運大運実施大里大里大里大里大里大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田	71箇所 65箇所 136箇 36箇 7校・ 章生利市全 成の がさ学守 19年 10.3 10.3 10.3 10.4 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.6 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7	度園 のい設良 に満22用 大る耐好 実診年し	基準 4 4 6 6 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 9 6 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td> 注 11</td> <td>基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td> <td>未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4</td> <td>対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20</td> <th> To a control of the control of t</th>	注 11	基準 17 6 6 17 6 17 6 18 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施施 0箇所 0箇所 0箇 域避耐住 に 4 地のの域 震 い制 住難震民 よ 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4 に 4	対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	To a control of the control of t
成果(2 化担備い 性「共屋」 導 ししく本が地投	・園舎 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運 大運	71箇所 65箇所 136箇 36箇 7校・ 章生利市全 成の がさ学守 19年 10.3 10.3 10.3 10.4 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.6 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7 10.7	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基準 (1)444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444444 <th< td=""><td> 注 11</td><td>基準 17 6 6 17 6 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td><td>未実施の箇所の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</td><td>対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20</td><th> To a control of the control of t</th></th<>	注 11	基準 17 6 6 17 6 17 6 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の箇所の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	対象外施 29億 27億 30億 1 30億 23億 23億 23億 200 200 200 200 200 200 200 200 200 20	To a control of the control of t

予	10	款	教育費		基	第 2 章	個性と創	過性豊か	な未来の担	い手をはく	ぐくむまち	
算 科	2	項	小学校費 第 1 節 「生きる力」を持つ子どもたちを育成する 画									
目	3	目	学校建設費		画 	(3)	充実した	-教育を行	える環境を [・]	つくる		
小	事	業	和渕小学校屋内運	動場耐震補強	鱼事業費							
事	業	名	和渕小学校屋内運	動場地震補強	鱼事業	〔公共〕						
目的及	なび事:	業内容	本屋内運動場は 性が高いとされる 全安心な学校づく 定された「地域活 計を踏まえながら また、建築非構 る。	IS値0.3未 り交付金」、 性化・公共打 、平成21~2	満の施記 平成20 设資臨時 2年度に	ひであり、 年6月に改 交付金」 <i>0</i> 耐震補強コ	「石巻市 正された D制度を通 二事を実施	立学校施言 「地震防災 適用し、平 逝する。	设耐震化整備 災特別措置法 成20~21年	計画」に t」及び平 度に実施し	基づき、「安 成21年度に制 した耐震補強設	
取:	組	美	1 石巻市立20年 (1) と学 (2) ア 26年 (2) ア 26年 (2) ア 26年 (2) ア 26年 (2) 所力 年 (2) 所力 本い 震福 (2) では 強強 (3) 耐震 (3) 耐震 (3) 計	2月ない ちょう おり を とり と と と と と と と と と と と と と と と と と	校間」 施門的、施年尚事施をを 設すに建 度にの設設策 (2る層が) 二番 に断 家	(対) は で で で で で で で で で で で で で で で で で 震果 で の は 断 I を で か まで で か で で で で か で で で か で で か で か	かつ計画に 21年1月に 内すの運動。 関いた 関いた 関いた 関連の 実施で 実施で に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	的に推進される。 で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	することを目れることを目れる一ジにていていている。 まま 大規を要す はなす	目的として 公表した。 こ、平成20 うる。 也震で倒壊 る判定とな	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が	
				_								
1			1 耐震化状況(3	⊬成23年3月3 T	Ⅰ日現在		震診断対	免体:10		1		
							長 彰 断 对 : 実 施 施 設			】 耐震診!	米丘	
			区分	全施設	<u> </u>			-	耐震診断		**	
					未改修	施設。改修	───── 基 斉施設 基	準値以上	未実施施設			
			校・園舎	71箇所	14	箇所	11箇所	17箇所	0箇所	29筐	所	
			屋内運動場	65箇所		箇所	16箇所	6箇所	0箇所	27筐	節所	
成		果	計	136箇所	30	箇所 2	27箇所	23箇所	0箇所	56筐	前所	
							-					
			2 事業実施計画	(事業完了年					T			
			実施年度	校・	園舎	## =r	屋内運動			計 00#		
			H23~25 H26			箇所 箇所		15箇所 1箇所		23筐	in in	
			計			<u>国別</u> 箇所		16箇所				
計 14箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、平成19年度に実施した耐震診断の結果、大規模な地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされるIS値0.3未満(診断結果:IS値0.28)の施設であり、平成20年6月に改正された「地震防災特別措置法」(平成22年度までの時限立法)及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成20~21年度に耐震補強設計、平成21~22年度に耐震補強工事を実施した。												
				」の前及で加		1 774=0				- 22千皮1		
H				」の前皮で加			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			22千皮1	(単位:円)	
				」の削浸を加					算額の財源に			
予算	の執行	丁 状況			·····································		4)支出金		算額の財源に			

予	10	款	教育費			基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ごくむまち
算 科	2	項	小学校	費		本 計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもたっ	ちを育成す	- _る
目	3	目	学校建	設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	吉浜小	学校屋内運動	协場耐震補強	鱼事業	費					
事	業	名	吉浜小	学校屋内運動	协場地震補強	鱼事業	〔公共〕					
目的及	び事	業内容	性が高 全安心 定され 計を踏	いとされる な学校づく! た「地域活情 まえながら、	IS値0.3未 リ交付金」、 生化・公共技 平成21~2	満の施 平成 投資臨 2年度	記であり 20年6月に 時交付金」 に耐震補強	「石巻i 改正されi の制度を 江事を実	市立学校施設 た「地震防災 適用し、平 発施する。	设耐震化整備 炎特別措置法 成20~21年	計画」に こ 及び平 度に実施し	は崩壊する危険 基づき、「安 成21年度に制 いた耐震補強設 に事)を実施す
取着	組	a	1 (1) (2) 7 (7) 対対し 温 (3) 3	さもに具体的震 学校 在 学校 在 学 な がま が で 26年 耐震 で で 耐震 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	月な化 容をの 業業震はS 耐に目整 要年 はの診、値 震市標備 す間 基法の成え 補立と計 るで 基法の成え 強学期画 475 本は実19%	校間」 施記的、施年尚事施をを 設すに建 度(の別部)第一次 でき しょうき	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	実かつ計 成21年1月 17屋内 で標と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	画的に推進すいます。 動場)の耐力 を優先し整体 震補強工事を 、その結果、 、で、耐震	することを目れることでできます。 まんしい でんしい でんしい でんしい でんしい はんしゃく	l的として 公表した。 、平成20 つる。 2震で倒壊 る 割定とな	年度から平成等の危険性が
			1 耐急	复化状況 (平	成23年3月3	1日現	在)					
				212 11 11 11 11	.,,	l		다 = 하 사 사 다				
								削 展 診 断 に	対象施設			
				豆八	ᄼᄯ╗			_{则底衫断之} 断実施施		71 (#5.=A. blac	】 耐震診問	新
				区分	全施設		耐震診	断実施施	設	· 耐震診断	耐震診療	
				区分	全施設	未改作	耐震診	断実施施	設	耐震診断 未実施施設		
				区分	全施設	未改作	耐震診	断実施施	設	未実施施設	対象外施	設
							耐震診 基準値以 多施設 改修	断実施施 下 逐済施設	設 基準値以上	未実施施設 0箇所	対象外施 29億	:設 ī <u>所</u>
成		果		園舎	71箇所	1	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所	断実施施 F §済施設 11箇所	設 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果		園舎 N運動場	71箇所 65箇所	1	村震診 基準値以 多施設 改价 4箇所 6箇所	断実施施 下 済施設 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果	屋内	園舎 3運動場 計	71箇所 65箇所	1	村震診 基準値以 多施設 改价 4箇所 6箇所	断実施施 下 済施設 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果	2 事第	園舎 河運動場計 (美実施計画 (実施年度	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	度) 園舎	耐震診 基準値以 多施設 改価 4箇所 6箇所 30箇所	断実施施 下 済施設 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所
成		果	2 事第	園舎 河運動場計	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	度) 園舎	耐震診 基準値以 多施設 改作 4箇所 6箇所 80箇所	断実施施 F %済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	設 i所 i所 i所
成		果	2 事第	園舎 引運動場 計 業実施計画(実施年度 123~25 H26	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	度) 園舎	耐震診 基準値以 多施設 改価 4箇所 6箇所 30箇所	断実施施 F %済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 15箇所 1箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	設 (所 (所 (所 (所
成		果	2 事第	園舎 引運動場 計 業実施計画(実施年度 123~25	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	度)	耐震診 基準値以 多施設 改作 4箇所 6箇所 80箇所	断実施施 F %済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 運動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	設 (所 (所 (所 (所
	に係る		2化担備い 性「上 すり学・つしく本が地校スて、必屋高震	園舎 国運計 実施年年25 H 計 設一り童が運と災時で はツ、生あ動さ特交 はツ、生あ動さ特交 はツ、生る場れ別付 による場れ別付金 による場も にはる。はる措金 はいまる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる	71箇所 65箇所 136箇 事業 を 全利市立を 成19年 がさ学守 19年 がさがら 年 に 10.3平月	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 4 6 6 8 6 8 6 8 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 9 7 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td>断下 注 注 注 注 注 注 注 注</td> <td>設 基準値以 176 176 176 185 185 185 185 185 185 185 185</td> <td>未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <th>設 (所 (所 (所 (所</th>	断下 注 注 注 注 注 注 注 注	設 基準値以 176 176 176 185 185 185 185 185 185 185 185	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	設 (所 (所 (所 (所
	に係る		2化担備い 性「共上 すり学・っしく本が地投校スて、必屋高震資	園舎 国運計 実施年年25 H 計 設一り童が運と災時で はツ、生あ動さ特交 はツ、生あ動さ特交 はツ、生る場れ別付 による場れ別付金 による場も にはる。はる措金 はいまる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる	71箇所 65箇所 136箇 事業 を 全利市立を 成19年 がさ学守 19年 がさがら 年 に 10.3平月	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 4 6 6 8 6 8 6 8 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 9 7 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td>断下 注 注 注 注 注 注 注 注</td> <td>設 基準値以 176 176 176 185 185 185 185 185 185 185 185</td> <td>未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <th>設 所所所所 所所所所 はまつむ ははない できまれる ままれる できまれる から はまれる できまれる から はまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまる から はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる</th>	断下 注 注 注 注 注 注 注 注	設 基準値以 176 176 176 185 185 185 185 185 185 185 185	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	設 所所所所 所所所所 はまつむ ははない できまれる ままれる できまれる から はまれる できまれる から はまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまる から はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる
	に係る		2化担備い 性「共上 すり学・っしく本が地投校スて、必屋高震資	園舎 国運計 実施年年25 H 計 設一り童が運と災時で はツ、生あ動さ特交 はツ、生あ動さ特交 はツ、生る場れ別付 による場れ別付金 による場も にはる。はる措金 はいまる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる	71箇所 65箇所 136箇 事業 を 全利市立を 成19年 がさ学守 19年 がさがら 年 に 10.3平月	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 4 6 6 8 6 8 6 8 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 9 7 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td>断下 注 注 注 注 注 注 注 注</td> <td>設 基準値 以 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176</td> <td>未実施の箇面の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td> <th> The state of t</th>	断下 注 注 注 注 注 注 注 注	設 基準値 以 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	未実施の箇面の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	The state of t
	に係る		2 化担備い 性「共を」 単	大大田 10 10 10 10 10 10 10 1	71 65 65 65 71 65 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	度園 のい設良 に満22用 大る耐好 実診年し	基施 4 6 6 8 6 8 6 8 6 6 6 8 6 6 6 8 6 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 9 7 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 </td <td>断下 注 注 注 注 注 注 注 注</td> <td>設 基準値 以 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176</td> <td>未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td> <th> </th>	断下 注 注 注 注 注 注 注 注	設 基準値 以 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
成果(に係る	沙評価	2 化担備い 性「共を」 単	園舎 国運計 実施年年25 H 計 設一り童が運と災時で はツ、生あ動さ特交 はツ、生あ動さ特交 はツ、生る場れ別付 による場れ別付金 による場も にはる。はる措金 はいまる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる。はる	71 65 65 65 71 65 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	基施 4 60 8 8 6 8 6 8 6 6 8 6 6 6 8 6 6 7 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6	断下 注 注 注 注 注 注 注 注	設 基準値 以 176 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施の00箇の 00箇の 00箇の 000 000 000 000 000 000	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	

予	10	款	教育	費		基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ごくむまち
算 科	2	項	小学	校費		本 計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもたっ	ちを育成す	- _る
	3	目	学校	建設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	鮎川	小学校屋内運	動場耐震補強	鱼事業:	費					
事	業	名	鮎川	小学校屋内運	動場地震補殖	鱼事業	〔公共〕					
目的及	び事	業内容	性全定計を	高いとされる 心な学校づく れた「地域活 踏まえながら	IS値0.3未 り交付金」、 性化・公共技 、平成21~2	満の施 平成 投資臨 2年度	起設であり 20年6月に 時交付金」 に耐震補弱	、「石巻i 改正されi の制度を 江事を実	市立学校施設 た「地震防災 適用し、平 発施する。	设耐震化整備 炎特別措置法 成20~21年	計画」に こ 及び平 度に実施し	は崩壊する危険 基づき、「安 成21年度に制 った耐震補強設 に事)を実施す
取着	組	長績	1 在 (1 (2 2 而	学校施設耐震 シー・主が表現である。 シー・主が表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2月に日整 7年をの は 7年を	校間」 施記的、施年尚事施をを 設すに建 度(の別談策 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	受定 (20校と 能で 診) 「 関着平 ・ E のは 断 「 関着平 ・ E のは 断 「	実かつ計 成21年1月 27屋内軍 標と施 は まなく ま ま いく を 実 値 0.29	画的に推進すりに市ホームの動場)の耐力でを優先し整体で、耐寒、その結果、	することを目れることでできます。 まんしい でんしい でんしい でんしい でんしい はんしゃく	l的として 公表した。 、平成20 つる。 2震で倒壊 る 割定とな	、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が
			1 m	村震化状況(平	·成23年3月3	1日現:	在)					
			ΙĒ					耐震診断	対象施設			
				 /\	Λ + /- =π.		耐震診	断実施施	設	-1	耐震診	绗
				区分	全施設					耐震診断	耐震診 対象外施	
				区分	全施設	未改修				耐震診断 未実施施設		
			杉	区分 (・園舎	全施設 71箇所	未改作				未実施施設	対象外施	設
							基準値以 修施設 改(下 §済施設	基準値以上	未実施施設 0箇所	対象外施 29億	:設 ī <u>所</u>
成		果		・園舎	71箇所	1	基準値以 修施設 改(14箇所	下 §済施設 11箇所	基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果		で・園舎 西の運動場	71箇所 65箇所	1	基準値以 修施設 改(14箇所 16箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果	屋	を・園舎 B内運動場 計	71箇所 65箇所	1	基準値以 修施設 改(14箇所 16箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果	屋	を・園舎 B内運動場 計	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	1	基準値以 修施設 改(14箇所 16箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 i <u>所</u> i所
成		果	屋	・園舎内運動場計事業実施計画	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	基準値以 修施設 改(14箇所 16箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所
成		果	屋	を・園舎 国内運動場 計 事業実施計画 実施年度	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	基準値以 修施設 改付 14箇所 16箇所 30箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 運動場	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 i所 i所 i所
成		果	屋	支・園舎屋内運動場計事業実施計画実施年度H23~25	71箇所 65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	基準値以 修施設 改付 14箇所 16箇所 30箇所	下 多済施設 11箇所 16箇所 27箇所	基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 運動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	設 (所 (所 (所 (所
	に係る	果 5評価	2 化担備い 性「共 	を・園画 大変	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市立を・ がささずり、 下ででするでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	度園 のい設良 に () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と (基準値 改付 146 166 166 166 166 166 166 166 166 166	下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	基準値以 17億 60億 23億 動場 15億億 16億 16億 16億 16億 16億 16億 17 16億 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	The state of t
	に係る		2 化担備い 性「共 	を ・ 園 大 関 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で で で で で で で で で で で で で	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市立を・ がささずり、 下ででするでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	度園 のい設良 に () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と (基準値 改付 146 166 166 166 166 166 166 166 166 166	下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	基準値以 17億 60億 23億 動場 15億 16億 16億 16億 16億 16億 16億 17 16億 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	設 所所所所 所所所所 はまつむ ははない できまれる ままれる できまれる から はまれる できまれる から はまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまる から はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる はまれる
	に係る		2 化担備い 性「共 	を ・ 園 大 関 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で で で で で で で で で で で で で	71箇所 65箇所 136箇所 136箇所 (事業完了校・ 重生利市立を・ がささずり、 下ででするでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	度園 のい設良 に () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と (基準値 改付 146 166 166 166 166 166 166 166 166 166	下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	基準値以 176 6 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	未実施の箇面の 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	The state of t
	に係る		2 化担備い 性「共 	を 内 実 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	71箇所 65箇所 136箇 36箇 7校・ 事業完 を を を を を は の が さ 学 守 り り り の り の り の り の り の り り り り り り り	度園 のい設良 に満 22 用 大る耐好 実 13 年 1	基準値 改付 146 166 166 166 166 166 166 166 166 166	下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	基準値以 176 6 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	未実施 0 0 箇 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	The state of t
成果(2 化担備い 性「共 	を ・ 園 大 関 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で で で で で で で で で で で で で	71箇所 65箇所 136箇 36箇 7校・ 事業完 を を を を を は の が さ 学 守 り り り の り の り の り の り の り り り り り り り	度園 のい設良 に () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と () と (基準16161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616161616 </td <td>下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に</td> <td>基準 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176</td> <td>未実施の00箇の 00箇の 00箇の 000 000 000 000 000 000</td> <td>対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td> <th> The state of t</th>	下 所 116箇所 16箇箇所 27箇 屋 習で」確 の 部値法 IR Q か 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の 1 日本 に保 の の に 1 日本 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	基準 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	未実施の00箇の 00箇の 00箇の 000 000 000 000 000 000	対象外施 29億 27億 30億 1 23億 1 23億 1 23億 1 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	The state of t

							_				-
予	10	款	教育費		第基	2 章	個性と創	造性豊か	な未来の担	い手をはく	ざくむまち
算 科	2	項	小学校費		āT T	1 節	「生きる	力」を持	つ子どもた	ちを育成す	⁻ る
	3	目	学校建設費		画(3)	充実した	−教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	中里小学校耐震補	強事業費			•				
事	業	名	中里小学校校舎地	震補強事業							
目的及	び事詞	業内容	本校舎は、平成るとされるIS値な学校づくり交付度に耐震補強工事	0.7未満の施 金」の制度を	設であり、 F適用し、Ÿ	「石巻	市立学校	施設耐震化	と整備計画」	に基づき	、「安全安心
取組	围	: 積	学校施設耐 (2) 主献 な計画 「アータ 26年 展 まって 1 一 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	2月の長り、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	校間」 施己的、施耐后事施をを 設了に建 震制の設策 (す耐替 診果実(定定 のる震方 断:施がしし 校と性式 をいかしし でき	一稚、、 舎:能で 実に 園着平 ・ ・ を のは 施0 のは 施0 .3	か 21 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	的に推進された。 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	することを目 ページにて 悪化について	間的として 公表した。 で、平成20 かる。 別壊等の危	、「石巻市立 年度から平成 険性があると
			1 耐震化状況(3	平成23年3月3	1日現在)						
			101/22/15/2017	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	· — >0 ()	耐	震診断対	象施設			
					而		f実施施設			- 耐震診路	#
			区分	全施設		値以下	T	-	耐震診断	计免从按	
					未改修施設			準値以上	未実施施設		
			 校・園舎	71箇所	14箇列		11箇所	17箇所	0箇所	29億	所
			屋内運動場	65箇所	16箇所		16箇所	6箇所	0箇所		
			計	136箇所	30箇別		27箇所	23箇所	0箇所		
成		果	п	100回刀	00回7	'	乙一回门	乙四川	0回り	00년	1771
				/ 声 类 中 ラ ケ	 \						
			2 事業実施計画	事業完了年		1	- · · · · ·				
			実施年度	校・			屋内運動			Ħ	
			H23∼25		8箇列			15箇所		23筐	
			H 26		6箇所			1箇所		7億	
			計		14箇所	ŕ		16箇所		30筐	i所
											_
			学校施設は、児	童生徒が一F	の大半を沿	ごすき	党習•牛活	5の場であ	り、地域住	民にとって	(は学習・文
成用/-		学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保して									
水米に	- 侅 z	成果に係る評価 いく必要がある。 本校舎は、平成15年度に実施した耐震診断の結果、大規模な地震により倒壊又は崩壊する危険性があるとされる I S値0.7未満(診断結果: I S値0.30~0.48)の施設であり、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」の制度を適用し、平成21年度に耐震補強設計、平成22年度に耐震補強工事を実施した。									
	に係る	評価	本校舎は、平成るとされるIS値整備計画」に基づ	0.7未満(診 き、「安全st	断結果:I R心な学校つ	S値0.	30~0.48)の施設で	であり、「石	巻市立学	校施設耐震化
	に係る	評価	本校舎は、平成るとされるIS値整備計画」に基づ	0.7未満(診 き、「安全st	断結果:I R心な学校つ	S値0.	30~0.48)の施設で	であり、「石	巻市立学	校施設耐震化
	に係る	評価	本校舎は、平成るとされるIS値整備計画」に基づ	0.7未満(診 き、「安全st	断結果:I R心な学校つ	S値0.	30~0.48)の施設で制度を適	であり、「石川田し、平成	香帯立学 21年度に配	校施設耐震化 村震補強設計、
	に係る	評価	本校舎は、平成るとされるIS値整備計画」に基づ平成22年度に耐震	0.7未満(診 き、「安全等 補強工事を写	断結果: I で心な学校で ミ施した。	S値0.	30~0.48)の施設で制度を適	であり、「石	香帯立学 21年度に配	校施設耐震化 村震補強設計、
予 算σ			本校舎は、平成るとされるIS値整備計画」に基づ	0.7未満(診 き、「安全等 補強工事を写	断結果:I R心な学校つ	S値0. がくり3	30~0.48)の施設で制度を適	であり、「石川 日本	香帯立学 21年度に配	校施設耐震化 村震補強設計、

予	10	款	教育費		第基	2 章	個性と創	創造性豊か	な未来の担し	ハ手をはぐ	くむまち
算 科	2	項	小学校費		*	1 節	「生きる	る力」を持	つ子どもたす	ちを育成す	る
目	3	目	学校建設費		画	3)	充実し#	た教育を行	える環境をつ	つくる	
小	事	業	雄勝小学校耐震補弱	始事業費	'		•				
事	業	名	雄勝小学校校舎地震	雲補強事業							
目的及	び事業		本校舎は、平成1 るとされる I S値0 な学校づくり交付3 度に耐震補強工事?). 7未満の施 金」の制度を	設であり、	「石巻	市立学校	施設耐震化	L整備計画」	に基づき、	「安全安心
取	組実	績		2月は化容を変えて、業業ので、業業のでは、1名ででは、手断年では、手断年では、手断年では、手断年では、手断年では、13名で、本は実に関するで、本は実に関するで、本は実に関するが、13名で、本は実に関する。	校間」 施了的、施耐結事施をを 設す に建 震果 実設設策 (る 震方 断:版(定定)をできます。 断:版()のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	が 雅、、 ・をと ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かつ年 1月1 屋票 いく 、その、49) の 49)	I的に推進する 対場 に 市	することを目 ページにて、 髪化について まする。 と中心に、 と な地を要する。 は、 でする。	的として、 公表した。 、平成204 る。 壊等の危限	「石巻市立 F度から平成 食性があると
			1 耐震化状況(平	成23年3月3	1日現在)						
						耐	震診断対	象施設			
			区分	全施設			f実施施設		耐震診断	耐震診断	
				土池政	基準	値以下		主進値に上	未実施施設	対象外施	设
					未改修施	殳 改修	斉施設	6年他以工			
			校・園舎	71箇所	14箇	沂	11箇所	17箇所	0箇所	29箇	听
			屋内運動場	65箇所	16箇〕		16箇所	6箇所	0箇所		
			計	136箇所	30箇		27箇所	23箇所	0箇所		
成		果	ĀI	130国別	30固)	ווי	乙/百川	ZS回り	V回り	50固	71]
			a	. 							
				事業完了年							_
			実施年度	校・			屋内運動		Ī	†	_
			H23∼25		8箇)			15箇所		23箇	
			H26		6箇)	沂		1箇所		7箇	听
			計		14箇〕	沂		16箇所		30箇	折
			1	童生徒が一日			芝習•牛}		り、地域住		
学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。本校舎は、平成19年度に実施した耐震診断の結果、大規模な地震により倒壊又は崩壊する危険性があるとされる I S値0.7未満(診断結果: I S値0.46~0.49)の施設であり、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」の制度を適用し、平成21年度に耐震補強設計、平成22年度に耐震補強工事を実施した。											
成未!	に係る	評価	本校舎は、平成1 るとされるIS値0 整備計画」に基づ). 7未満(診 き、「安全安	断結果∶Ⅰ ₹心な学校	S 値0.	46~0.49	9) の施設で	であり、「石	巻市立学校	る危険性があ 交施設耐震化 震補強設計、
	に係る	評価	本校舎は、平成1 るとされるIS値0 整備計画」に基づ). 7未満(診 き、「安全安	断結果∶Ⅰ ₹心な学校	S値0.	46~0.49	9) の施設で	であり、「石	巻市立学校	る危険性があ ^{交施} 設耐震化
· 成未 ·	に係る	評価	本校舎は、平成1 るとされるIS値0 整備計画」に基づ 平成22年度に耐震). 7未満(診 き、「安全安 補強工事を実	断結果: 1 で心な学校 を施した。	S値0.	46~0.49	9)の施設で の制度を適	であり、「石	巻市立学校 21年度に耐	る危険性があ を施設耐震化 震補強設計、
	の執行		本校舎は、平成1 るとされるIS値0 整備計画」に基づ). 7未満(診 き、「安全安 補強工事を実	断結果∶Ⅰ ₹心な学校	S値0. づくり3	46~0.49	の施設での制度を適 の制度を適 決	であり、「石用し、平成2 用し、平成2 算額の財源P	巻市立学校 21年度に耐	る危険性があ 交施設耐震化 震補強設計、

	10 款	教育費		2 章 個性と	: 創造性豊かな未来	その担い手をは、	ぐくむまち
予 _	3 項	 	_ 基	1 節 「生き	 ・るカ」を持つ子と	きれたちを育成す	ナる
科 目 ⁻			画				, u
igwdaps	1 目	学校管理費	(3) 充実し	<i>、</i> た教育を行える環	現をつくる	
小	事業	中学校管理費(教育総務課)					
事	業名	遠距離通学支援事業(中学校	:)				
目的及	び事業内容	遠距離通学の対象となるすり、安全且つ安心に通学でき ・スクールバス等の運行 ・遠距離通学費補助金の交	る仕組みを摂		₹通機関やスクール	レバスの活用を付	促すことによ
		遠距離通学の対象者のスク 助成を行なった。		ボートの活用 及	なび公共交通機関を	·活用した生徒·	への、交通費の
		1 スクールバス等運行委託料 区分		学技術	计 各 1 粉	金額	
		区方	年度	学校数	対象人数		
1		スクールバス	H21	4校 5校	82人		5,471,601円
i							2, 429, 285円
取組	組 実 績	スクールボート	H21 H22	1校 1校	1人 1人		1, 612, 000円 1, 753, 880円
HX NI		2 遠距離通学補助金			-		
		区分	左曲	554 + 7: *F	分色 1 粉	金額	1
		<u> </u>	年度 学校数 H21 14				
İ		遠距離通学	H21	1校 1校	9人		847, 220円 410, 000円
成	果	学校統廃合などにより遠距 ことで、登下校の安全の確保 遠距離通学生徒の安全・安	が図られた。				
成果に	に係る評価	返		7.4位4元77.20安全	↑ 尹林 (の)のか、凡	5ペン大用で方	悪しソブ、適正
1					決算額の	財源内訳	\
					2 () H2() 2		, , , <u>—</u> , , , ,
予算σ.	の執行状況	予算額	決算額	国(県)支出		その他	一般財源

予	10 款	教育費	基	第2章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算 科	3 項	中学校費	本 計	第1節	「生きる	カ」を持つ子ど	もたちを育成す	ける
目	1 目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学力	力をはぐくむ
小	事業	中学校保健費						
事	業名	学校医・薬剤師配置事業(中学	学校)					
目的及	なび事業内容	各学校に学校医等を配置した 病の早期発見に努めるとともし ・学校医の配置 ・学校薬剤師の配置				点検等を実施す	「ることにより、	生徒に係る疾
取:	組実績	眼 科 医 I I I I I I I I I I I I I I I I I I)人 <u>6人</u> <u>1人</u> 薬剤師 、数 <u>3人</u>	⋾を委嘱し、:	飲料水及で	ゾプール水質の	検査、教室の明	るさ、空気の
成	果	1 定期健康診断等の結果に基成や健康の保持増進が図られ 2 学校施設における日常点検 示された学校環境の維持や、	た。 :や定期	検査の実施	等により、	学校内の環境		
成果	に係る評価	生徒に対して的確な予防指導ただ、眼科、耳鼻科などの態もあることから、市立病院の	医師不足	足が深刻化し	ており、	一人の医師が複	夏数の学校医を表	東務している実 要がある。
						 決算額の	財源内訳	(単位:円)
予算	の執行状況	予算額 涉	學額	国(県	() 支出金	地方債	その他	—————————————————————————————————————
		16, 651, 000	16, 30		498, 000	277	2 12	15, 804, 199
			•		•			

_										
予	10	款	教育費	基	第 2	章	個性と創	造性豊かな未	来の担い手をはく	ぐくむまち
算科	3	項	中学校費	本計	第 1	節	「生きる	力」を持つ子	どもたちを育成す	する
目	1	目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心	と体、確かな学え	りをはぐくむ
小	事	業	中学校保健費							
事	業	名	健康診断・検査等実施事業(ロ	中学校?)					
目的及	女び事	業内容	定期的な健康診断や各種検3 努める。 ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施	を行	うこと	こより	り、生徒の	健康の保持増	進を図り、病気€	等の早期発見に
取:	組	積	 生徒の健康診断検査項目 内科健診、眼科健診、耳 定期健康診断については 施した。 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・濁 有機炭素、鉄 中学校各校の上水道を飲料 	度・臭	可中学校 単気・明	全学	年、心臓症 素イオン》	病健診について 農度、一般細菌	ては、対象学年で 動、大腸菌、塩化	ある1年生に実
成		果	心臓病検診 1 2 飲料水水質検査 中	欠料水 学生 校	として 4, 1,	いるこ 604人 190人 21校	ことから、	水質検査を行	うことで、安全プ	な環境の維持を
成果	に係る	ら評価	生徒の健康を保持・増進して 近年、生活習慣や食生活の話 み、社会的な問題となっている 必要がある。	礼れな	どの理	由にも	り、肥満	や生活習慣病	といった病気の何	氐年齢化が進 検討していく
								上 上 上 上 上	の財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	亍状況	予算額 決	·算額		雷/IE	· !)支出金	次昇額(の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般財源
			7, 529, 000	6 55	56, 241	四(方	62, 000	地刀限	-C 071B	6, 494, 241
			7, 523, 550	5, 55	, o, L+1		5Z, 500		1	0, 707, 271

		ī		•				
予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算科	3 項	中学校費	本計画	第1節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	する
目	1 目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学え	りをはぐくむ
小	事 業	特別支援教育共同実習所費						
事	業名	特別支援教育共同実習事業						
目的及	女び事業内容	障害のある生徒が、共同実 素地を養う。 ・共同実習の実施	習を通	して協調性や	o自発性、	忍耐力などを養	をい、社会人と り	」て自立できる
取:	組実積	1 全中学校に拡大し、2つの2 Aグループ(火・木曜日 2 主な実習内容 ブロック制作、縫装、菜), E	sグループ(:	水・金曜日	3)		事等
		市内全中学校からの受け入っで個々の生徒の協調性や社会性また、生徒一人一人の能力にことができた。 さらに、特別支援教育担当また。	生が身 こ応じ	に付いたほかた た将来の職業	、自己有 集生活の基	用感や自立心か 盤となる知識・	「育成された。 技能・態度を!	身に付けさせる
成	果	主な指標項目		H20		H21	H22	
		受け入れ人数 (うち旧町)		47人(16人	.)	38人(13人)	40人((3人)
成果	に係る評価	平成20年度から受け入れ対 に成果を上げていることから、 は、全市の各地域から通所する の新築移転について早急な対 との特別支援教育共同実習所	今後 る際の むが必	も継続して推 利便性や他を 要である。	É進してい を生徒等と (平成19年	く必要がある。 の交流、緊急時 12月、河北中学	施設の建設候 特の対応などを	浦地に関して 考慮して、施設
						** ## ## ~	————————————————————————————————————	(単位:円)
予算	の執行状況	予算額	等額		n -		財源内訳	,
. ,-					と出金	地方債 ————	その他	一般財源
		10, 378, 425	10, 13	32, 047				10, 132, 047

10 款	教育費	第 基	2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算 科 3 項	中学校費	本計第	1 節	「生きる	カ」を持つ子ど	もたちを育成す	トる
2 目	教育振興費	画(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる	
小事業	中学校教育用コンピュータ	一関係費					
事業名	情報教育環境整備事業(中	学校) 学校)					
目的及び事業内容	国際化、高度情報化、技 市内中学校の教育用コン						を備する 。
	▲ 中学校教育用コンピュー	タ整備状況					
	整備年度	J III IN NOU			整備内容		
	H19	雄勝地区2村	· 普通	数室及び	「PC教室に計1 「PC教室に計6 「PC教室に計4	2台整備	
T 40 + 4+	H21	河北地区3村	交:普通	数室及び	、F O 教室に計4 、F C 教室に計9 、F C 教室に計4	0台整備	
取組実績	H22	河南地区2村	文:普通	数室及び	ドP C教室に計9 ドP C教室に計4	0台整備	
	※平成20年度については						
	・生徒がITの活用方法られた。						能力の育成が図
成果	・ 情報社会に参画する態・ 各教科等においてデジ	タルコンテンツ	/を活用	し、分か	りやすい授業を	子実現できた。	÷、普诵教室・
成果に係る評価	特別教室に校内LANの設ら、計画的に整備する。近年は購入による整備が器方法等を検討し、事務効	置)を定めてい 進んでいること	いるが、 :から、	本市の現	状に促した有効	的な整備内容を	を考察しながおり、今後の機
			1	·			(単位:円)
	予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
予算の執行状況	1. 开饭	小开 识	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	35, 102, 092	34, 855, 447					34, 855, 447

予	10	款	教育費		基	第 2 章	章 個性と創	造性豊かな未来	その担い手をは、	ぐくむまち
算 科	3	項	中学校費		本計	第 1 第	市 「生きる	力」を持つ子と	さもたちを育成す	する
目	2	目	教育振興費		画	(3)	充実した	教育を行える環	環境をつくる	
小	事業	ŧ	中学校教育振興援助	費 費						
事	業 名	, 1	就学援助・特別支援	教育就学奨	基励事業	(中学	校)			
目的及	び事業	内容	経済的な事情によ 就学する生徒の保護 ・就学援助費の助 ・特別支援教育就:	者に対し就 成	忧学奨励					
			1 就学援助費 認	記定者数 6	693名					
					00011		1 15	F70 1FF F		
ì			•	用品費	/ h l . b . l		15	, 573, 155 円		
ì				外活動費				318, 322 円		
				外活動費	(泊付き	†)		511,891 円		
			通	学費				0円		
				<u>· ~</u> 入学用品費	\$		4	, 809, 000 円		
				<u> </u>				, 946, 995 円		
				食費			32	, 044, 519 円		
			医	療費				996, 500 円		
					計		68	, 200, 382 円		
取糸	組実	績	2 特別支援教育就学	學励費	認定者	皆数 4 2	2人			
				用品費			Ī	284, 180 円		
					/ 2 人 /m - 1	`				
				外活動費				6, 209 円		
			校	外活動費	(泊付き	-)		14,858 円		
			通	学費				80, 141 円		
				入学用品費	事			114, 500 円		
				学旅行費				204, 832 円		
				食費				592, 786 円		
			交	流学習/職	場実習	交通費	4	, 979, 510 円		
					計		6.	, 277, 016 円		
								_		
			経済的に就学困難		誤護者へ	学校で	必要となる経	費を援助するこ	ことにより、義	務教育を円滑に
			実施することができ	<i>t</i> =。						
			また、特別支援学				必要な経費を	援助することに	こより、経済的1	負担を軽減し、
			特別支援教育の振興	を図ること	:ができ	た。				
<u> </u>		#								
成	:	果								
			経済的に就学困難	な家庭や.	特別支	援学級	に通級する生	徒の保護者へ約	経済的に支援する	ることにより、
			生徒の就学を確保し							
			ある。	J. 1. 0-72-17				J / IX O / II		
			ただし、経済情勢	が厳しいこ	とを踏	まえて	、今後は認定	基準や支給基準	についてその	伏況に応じ柔軟
成果に	こ係る評	呼佈	に対応することが必							
	- I. I. W II	. ,,								
										(単位:円)
								_	. D. 7E 2- 27	
					Andre at -			決算額の	財源内訳	
予算0	の執行り	沅	予算額	決	算額	—				
- 71-4						国	(県)支出金	地方債	その他	一般財源
İ				†						_
ì			77, 745, 000		74, 491,	398	2, 814, 000			71, 677, 398
									1	ī

	10	款	款教育費		笋 2 斉	第 2 章 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち				
予算				基本						
科目	3	項	中学校費	計画	第 1 節	「生きる	カ」を持つ子ど	もたちを育成す	· る	
	2	目	教育振興費		(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる		
小	事	業	中学校図書整備事業費、中学	校図書	整備事業費	(緊急総合	`経済対策分)			
事	業	名	学校図書整備事業(中学校)							
目的邓	ひ事:	業内容	全国的な傾向である中学生における言語力の涵養に資す度から平成23年度まで「新学校教育の中で、学校図書を積成、基礎的な言語力を育む等平成24年度末には、当面の50%以上となることを目標と	を対した。 を図的では、 を受ける を受ける を を を を を を は を を は を は を は を は を は を	には、学校「 館図書整備! 話用し、原 が果の向と 漂である施 ず	図書館の充 の力 の力 を図るため 市内全ての る。	実が必要である 」を策定し、整付 動を一層推進す に、市内中学校 の中学校が「学校	との認識に基立 備を推進してい ることにより豊 の学校図書を整 図書館図書標準	がき、平成19年 る。本市も学 きかな人格形 を備するもの。 」の充足率	
			学校図書整備の当面の整備 足率50%以上となることを目	標とし、	. 低充足率(の学校に予	算を重点配分し			
			意での図書の寄附による整備	により	学校図書の	充実を図っ	た。			
			<中学校図書の整備冊数>							
			H19		H20		H21	H	22	
取	組	利	3,829冊		3, 52	27 Ⅲ	7, 720) m	10, 576 ⊞	
			学校図書の整備充実を図り 自ら進んで言葉を学び、感性						し、児童生徒が	
			<中学校図書の充足率>		00		04	<u> </u>	20	
			H19		H 20		H21	H	22	
成		果	52. 68%		55. 8		59. 56	6%	68. 22%	
			※ 平成22年度末での充足率※ 数値は市内中学校の平均	である。		6校				
成果	に係る	5評価			に活用し、学習効果の向上を図るには、児童生徒の課題解決に沿っ 軽に利用できるような環境を整えることが必要であり、学校図書素					
							** ## ## ~	H.海中=0	(単位:円)	
予 質	の執行	小米记	予算額	 東額			決算額の	郑源内訳		
」	∪ノ Ŧ♪ 【1 .	コハル			国()	県) 支出金	地方債	その他	一般財源	
			25, 100, 000	25, 100, 000 14, 741, 89		5, 581, 151		1, 490, 000	7, 670, 747	

予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算科	3 項	中学校費	本計	第1節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	†る
目	3 目	学校建設費	画	(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる	
小	事業	牡鹿中学校大規模改造事業費	Ī					
事	業名	牡鹿中学校校舎大規模改造事	業					
目的及	なび事業内容	本校舎は、老朽化により材の整備を行うため、平成17年成21年度の実施設計を踏まえ家庭科室)の増築工事を実施	≡度から ながら	「電源立地な	を付金」の	制度を適用し、	基金の造成を過	進めており、平
取:	組実績	電気設備工事機械設備工事	し進 事計 防受給工本 大郎 (・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を中学校校舎 を工事含した。 を工事をした。 を工事をは、屋上・、屋上事には、屋上事には、屋上事には、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」で)の実施 存校舎の2 工事、動生・一般 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	大規模改造工事。 長工事、内外装-	及び特別教室棟 エ事など 置水槽改修)、	の増築工事を
		特別教室棟増築工事 その他付帯工事	支術室、	家庭科室、	準備室			
成	果	本校舎の大規模改造工事及合に伴い不足する施設の整備			こより、老	朽化施設の機能	《復旧、牡鹿地 》	₹3中学校の統
成果	こ係る評価	学校施設は、児童生徒が一化・スポーツなどに利用され 担って、児童生徒の安全を守いて、児童生徒の安全を守いく必要がある。 本校舎は、老朽化によるほ「電流立地交付金」の基金が存金の大規模改造工事及び存金の大規模である。	れている を施良 り、 た た を を を を を を も を も を も を も を も を も を	公共施設とし 震化整備計画 な教育環境の の機能復旧及 めており、引	ンて、また 可」に基づ D確保を図 なび不足す で成21年度	、災害発生時の がき、学校施設の はるとともに地域 る施設の整備を の実施設計を路)避難場所として)耐震化を着実な は住民の安全と記 を目的とし、平原	で重要な役割を かつ計画的に整 安心を確保して 対17年度から 平成22年度に既
				1		1. 安 杯 不		(単位:円)
乳 質。	の執行状況	予算額	決算額			次 算額の	財源内訳 	
」 / 另	√ ₹ 州 1」1人 <i>沅</i>			国(県	臭)支出金	地方債	その他	一般財源
		175, 439, 000	175, 43	38, 391		1, 800, 000	173, 314, 579	323, 812

10 数 教育費													
## 1	予	10)款	教	育費		基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ぐくむまち
## 第 名 学校建設費	科	3	3 項	中	学校費		計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもた	ちを育成す	†る
# 第 名 門脇中学校屋内運動場は、類相39年度に建築されたものであり、老朽化による機能低下が著して、中学校体育 施設として残酷で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設前書化整備計画」に基づき、「安全な な学校づくり女付金」、「公立学校院整備費負担金」及が平成は年度に制度された「地域を性・公 対策を開きてから、平成12~24年度に改革子を実施する、たち、耐力度通をが長期直を以実施設力 が基準値で下回り、危険技術として判定されている。 (設計場を)構造、平成20年度に変形計画の策定 1 石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受けにして、「石巻市立学校施設的遺化を受け、一変が、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では		3	3 目	学	校建設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
本屋内監路構は、原和39年度に建築されたものであり、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として製版で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設前景化登場計画」に基づき、「安全実のな学校の文件の文件の大阪、大阪、	小	事	業	門。	脇中学校屋内運	動場改築事業	業費	l	<u> </u>				
施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化器値計画」に基づき、「安全安心 な学校づくり交付金」、公立学校施設を機雷負担金」及び平成7年度に制定された「地域活性・公 対象を落まえながら、平成20~22年度に改革工事を表する。なお、新力度調査が選手値を下回り、危険建物として判定されている。 (2) 計蔵で見る「機能性・一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	事	業	名	門。	脇中学校屋内運	動場改築事業	業						
日本部市立学校施設商産化整備計画の策定	目的及	び事	業内容	施な共結が	設として狭隘では 学校づくり交付: 投資臨時交付金 果を踏まえなが 基準値を下回り.	設備面も不見 金」、「公立 」の制度を辿 ら、平成21~ 。 た険建物と	足して 立学校 適用し ~22年 として	おり、「石 施設整成19年 では築工 でされて	巻市立学 負担の基本 事を実施 いる。	校施設耐震 及び平成21 設計、平成 する。なお	化整備計画 年度に制定 20年度の耐 、耐力度調	」に基づる された「b 力度調査及 査の結果に	き、「安全安心 地域活性化・公 及び実施設計の
取 組 実 績					石巻市立学校施 (1) 平成20年12 ともに具体的 学校施設耐震 (2) 主な計画内	記耐震化整 2月に市立学 な目標と期 化整備計画 1容	備計画 校施設 間を影	iの策定 g (幼稚園 g 定し、着 i 定し、平)	含む。) <i>0</i> 実かつ計画 成21年1月	D耐震化にで 画的に推進で に市ホーム	ついて、全体 することを目 パージにて [、]	なの事業量 的として 公表した。	、「石巻市立
3 耐震補強設計・耐震補強工事の実施 平成20~21年度に耐震補強設計、平成21~22年度に耐震補強工事を実施した。 1 耐震化状況(平成23年3月31日現在) 耐震診断対象施設 耐震診断 基準値以下 基準値以上 未実施施設 耐震診断 対象外施設 大変を施設 大変を変し、一般財源 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 大変額の財源内訳 下成21~22年度に改全工事を実施した。	取が	組	ア 耐震補強を要する47施設(20校舎・27屋内運動場)の耐震化について、平成20年度から平成 26年度までの7年間で完了することを目標とする。 イ 耐震化事業は、基本的に耐震性能の低い施設を優先し整備する。 ウ 耐震化事業の手法は、建替方式ではなく、耐震補強工事を中心に進める。 2 耐力度調査・耐震診断の実施 本屋内運動場は、平成20年度に老朽化等による建替えを前提として、耐力度調査を実施し、その								実施し、その		
大学の執行状況 日本日本の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示という。 日本日本の主義を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を		結果、基準値4,500点を下回り(調査結果:耐力度2,440点)、危険建物として改築を要する判定となった。 3 耐震補強設計・耐震補強工事の実施								27,013,22			
R													
基準値以下 未改修施設 改修済施設 技準値以上 未実施施設 大変修施設 技・園舎 71箇所 14箇所 11箇所 17箇所 0箇所 29箇所 27箇所 270五元				1	耐震化状況(平	成23年3月3	1日現	在)					
基準値以下 未改修施設 改修済施設 基準値以上 未実施施設 対象外施設 未改修施設 改修済施設 技・園舎 71箇所 14箇所 11箇所 17箇所 0箇所 29箇所 区 29箇所 区 区 区 区 区 区 区 区 区				1	耐震化状況(平	成23年3月3	1日現 ²		讨震診断対	村象施設			
校・園舎 71箇所 14箇所 11箇所 17箇所 0箇所 29箇所 29箇所 屋内運動場 65箇所 16箇所 16箇所 16箇所 0箇所 27箇所 23箇所 0箇所 27箇所 30箇所 27箇所 23箇所 0箇所 56箇所 136箇所 30箇所 27箇所 23箇所 0箇所 56箇所 30箇所 27箇所 23箇所 30箇所 23箇所 15箇所 23箇所 123箇所 14箇所 16箇所 7億所 30箇所 23箇所 14箇所 16箇所 30箇所 23箇所 14箇所 16箇所 30箇所 23箇所 14箇所 16箇所 30箇所 23箇所 14箇所 16箇所 30箇所 23箇所 23首所 23可的 2				1			1日現	Ī			71.72.5A No.	一	析
成果に係る評価 次算額 14箇所 11箇所 17箇所 0箇所 29箇所 29箇所 27箇所 136箇所 16箇所 16箇所 6箇所 0箇所 27箇所 136箇所 30箇所 27箇所 23箇所 0箇所 27箇所 23箇所 0箇所 56箇所 136箇所 30箇所 56箇所 30箇所 56箇所 30箇所 56箇所 23箇所 15箇所 23箇所 15箇所 23箇所 15箇所 76箇所 16箇所 76箇所 16箇所 76箇所 30箇所 16箇所 76時所 140 166所 300箇所 30箇所 15億所 76時所 16億所 30箇所 16億所 30箇所 16億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 30億所 16億所 30億所 30億所 30億所 30億所 30億所 30億所 30億所 30				1			1日現	耐震診	新実施施 -	设	一耐震診断	计免从均	
成果に係る評価 原本 65箇所 16箇所 16箇所 0箇所 27箇所 2 事業実施計画(事業完了年度) 実施年度 校・園舎 屋内運動場 計 H23~25 8箇所 15箇所 23箇所 H26 6箇所 1箇所 7箇所 計 14箇所 7箇所 計 14箇所 30箇所 世校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 予算額 決算額 決算額の財源内訳 予算額 決算額 決算額の財源内訳 事業の執行状況 下算額 決算額の財源内訳 事業の執行状況 「単位:円)				1				耐震診	断実施施 下 ┃	设	· 耐震診断 未実施施設	计免从均	
京都				1	区分	全施設	未改修	析震診 基準値以 多施設 改修	断実施施 下 済施設	設 基準値以上	未実施施設	対象外施	設
2 事業実施計画(事業完了年度) 実施年度 校・園舎 屋内運動場 計 H23~25 8箇所 15箇所 23箇所 H26 6箇所 1箇所 7箇所 計 14箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全な中な学校で設備面も不足してお設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				1	区分校・園舎	全施設 71箇所	未改作	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所	新実施施 下 済施設 11箇所	設 基準値以上 17箇所	未実施施設 0箇所	対象外施29億	i設 <u></u> 動所
実施年度 校・園舎 屋内運動場 計 日23~25 8箇所 15箇所 23箇所 15箇所 7箇所 7箇所 16箇所 7箇所 30箇所 16箇所 30箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。	FÜ.		里	1	区分 校・園舎 屋内運動場	全施設 71箇所 65箇所	未改f 1	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施 下 2 5済施設 1 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
H23~25 8箇所 15箇所 23箇所 7箇所 16箇所 7箇所 16箇所 7箇所 30箇所 16箇所 30箇所 16箇所 30箇所 16箇所 30箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 (単位:円) 決算額の財源内訳 決算額の財源内訳 決算額の財源内訳 次算額の財源内訳 次算額の財源内訳 大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大	成		果	1	区分 校・園舎 屋内運動場	全施設 71箇所 65箇所	未改f 1	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施 下 2 5済施設 1 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
H26 6箇所 1箇所 7箇所 16箇所 30箇所 14箇所 16箇所 30箇所 14箇所 16箇所 30箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 (単位:円) 決算額の財源内訳 予算額 決算額 決算額の財源内訳 大算額の財源内訳 大算額の財源内訳 大算額の財源内訳 大力債 その他 日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日	成		果		区分 校・園舎 屋内運動場 計	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改作 1	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所 6箇所	新実施施 下 2 5済施設 1 11箇所 16箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
計 14箇所 16箇所 30箇所 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 「単位:円) ・	成		果		区分 校・園舎 屋内運動場 計 事業実施計画 実施年度	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改作 1 3 3 度)	耐震診 基準値以 多施設 改修 4箇所 6箇所 30箇所	新実施施 序 發済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	i設 i所 i所
学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地域住民にとっては学習・文化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 「単位:円) ・	成		果		区分 校·園舎 屋内運動場 計 事業実施計画 実施年度 H23~25	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改作 1 3 3 度)	村震診 基準値以 多施設 改修 4箇所 6箇所 30箇所	新実施施 序 發済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	語 新所 新所 新所
化・スポーツなどに利用されている公共施設として、また、災害発生時の避難場所として重要な役割を担っており、「石巻市立学校施設耐震化整備計画」に基づき、学校施設の耐震化を着実かつ計画的に整備し、児童生徒の安全を守り、良好な教育環境の確保を図るとともに地域住民の安全と安心を確保していく必要がある。 本屋内運動場は、老朽化による機能低下が著しく、中学校体育施設として狭隘で設備面も不足しており、「石巻市立学校施設門震化整備計画」に基づき、「安全安心な学校づくり交付金」、「公立学校施設整備費負担金」及び平成21年度に制定された「地域活性化・公共投資臨時交付金」の制度を適用し、平成19年度に基本設計、平成20年度に耐力度調査及び実施設計、平成21~22年度に改築工事を実施した。 「単位:円) 予算額 決算額 決算額 以算額の財源内訳 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「中位:円) 「単位:円) 「中位:円) 「中の・ 「中の・ 「中の・ 「中の・ 「中の・ 「中の・ 「中の・ 「中の	成		果		区分 校·園舎 屋内運動場 計 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改值 1 1 3 度) 園舎	村震診 基準値以 多施設 4箇所 16箇所 30箇所 8箇所 6箇所	新実施施 序 發済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所 1箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	i設 所 i所 i所
予算の執行状況 予算額 決算額 事算の執行状況 事(県)支出金 地方債 その他 一般財源	成		果		区分 校·園舎 屋内運動場 計 事業実施計画 実施年度 H23~25 H26	全施設 71箇所 65箇所 136箇所	未改值 1 1 3 度) 園舎	村震診 基準値以 多施設 4箇所 16箇所 30箇所 8箇所 6箇所	新実施施 序 發済施設 11箇所 16箇所 27箇所	設 基準値以上 17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所 1箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	i設 所 i所 i所
予算の執行状況 予算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源		こ係そ		2 化担備い り設平	区分 校・園舎 屋	全施 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	表	基を 4 60 8 6 8 6 8 4 半公震な 能計制 意と 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	また 流 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 <td>登 準 値 17 6 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17</td> <td>未実施施 の箇所 の箇所 の箇所 の方 は が が は が が は が のの は は で のの は で で で に に で で で で に で で で で で に で で で に で の の の は で の の の の は で の の の の は の の の の は の の の の は の の の に の の に の の に の の の に の の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の</td> <td>対象外施 29 27 27 30 28 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</td> <td>:設 所所所</td>	登 準 値 17 6 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	未実施施 の箇所 の箇所 の箇所 の方 は が が は が が は が のの は は で のの は で で で に に で で で で に で で で で で に で で で に で の の の は で の の の の は で の の の の は の の の の は の の の の は の の の に の の に の の に の の の に の の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	対象外施 29 27 27 30 28 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	:設 所所所
T		こ係る		2 化担備い り設平	区分 校・園舎 屋	全施 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	表	基を 4 60 8 6 8 6 8 4 半公震な 能計制 意と 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	また 流 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 <td>登 準 値 17 6 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17</td> <td>未実施施 の箇所 の箇所 の箇所 の方 は が が は が が は が のの は は で のの は で で で に に で で で で に で で で で で に で で で に で の の の は で の の の の は で の の の の は の の の の は の の の の は の の の に の の に の の に の の の に の の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の</br></br></br></br></td> <td>対象外施 29 27 27 30 28 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30</br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></br></td> <td> </td>	登 準 値 17 6 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	未実施施 の箇所 の箇所 の箇所 の方 は が が は が が は が のの は は で のの は で で で に に で で で で に で で で で で に で で で に で の の の は で の の の の は で の の の の は の の の の は の の の の は の の の に の の に の の に の の の に の の の に の の の の に の の の の の の の の の 	対象外施 	
481, 152, 942 438, 935, 708 136, 049, 000 287, 600, 000 5, 678, 000 9, 608, 708		こ係る		2 化担備い り設平	区分 校・園舎 屋	全施 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	表	基を 4 60 8 6 8 6 8 4 半公震な 能計制 書を共化教 低画定 ご設備環 がにれた。 ご設備環 がにれた。 ご設備環 がほれた。	また 流 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 <td>製車176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176<</td> <td>未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 は避耐住 てく時と校資1~22年 221~222年</td> <td>対象 29 27 27 30 E B 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>:設 所所所</td>	製車176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176176<	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 は避耐住 てく時と校資1~22年 221~222年	対象 29 27 27 30 E B 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	:設 所所所
	成果(る評価	2 化担備い り設平	区分 校・内 事業 実施年 25 日本、 25 日本、 25 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・ 19 日本・	全施 71 65 65 65 71 65 65 65 71 65 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	表 度 園 コで布 よと 1 1 3 のい設良 る 整度 年 大る 耐好 機備に 度	基 4 基 6 30 8 6 6 30 6 30 6 30 6 30 6 30 6 4 6 4 6 5 6 4 6 4 7 4 7 5 7 6 7 6 7 7 7 8 7 8 7 9 7 9 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 <td>新</td> <td>登</td> <td>未実施 の箇所 の箇所 の箇所 の箇所 の箇所 の は と 校資 に と 校資 で く 時 と で な で な で な で な で な で な で な で な で な で</td> <td>対象</td> <td> To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To</td>	新	登	未実施 の箇所 の箇所 の箇所 の箇所 の箇所 の は と 校資 に と 校資 で く 時 と で な で な で な で な で な で な で な で な で な で	対象	To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To be a line To

予	10	款	教育費基				第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担い	ハ手をはく	ぐくむまち
算 科	3	項	中学校	費		本計	第1節	「生き	る力」を持	つ子どもたっ	ちを育成す	する
	3	目	学校建	設費		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事業	ŧ	荻浜中	学校耐震補	強事業費			•				
事	業名	,	荻浜中	学校校舎地	雲補強事業	〔公共〕)					
目的及	なび事業に		いなだいまなたまなたまた	れる I S値(づくり交付: 域活性化・ がら、平成2).3未満の施 金」、平成2 公共投資臨 21~22年度1	設であ 0年6月1 寺交付金 こ耐震補	り、「石巻 に改正され と」の制度 i強工事を	市立学校 た「地窟 を適用し 実施する	交施設耐震化 夏防災特別持 、平成20~ 。	比整備計画」 昔置法」及び 21年度に実活	に基づき ド平成21年 施した耐富	する危険性が高 、「安全安心 度に制定され 髪補強設計を踏 に事)を実施す
取糸	る。 1 石巻市立学校施設耐震化整備計画の策定 (1) 平成20年12月に市立学校施設(幼稚園含む。)の耐震化について、全体の事業量を把握するともに具体的な目標と期間を設定し、着実かつ計画的に推進することを目的として、「石巻市学校施設耐震化整備計画」を策定し、平成21年1月に市ホームページにて公表した。 (2) 主な計画内容 ア 耐震補強を要する47施設(20校舎・27屋内運動場)の耐震化について、平成20年度から予26年度までの7年間で完了することを目標とする。 イ 耐震化事業は、基本的に耐震性能の低い施設を優先し整備する。ウ 耐震化事業の手法は、建替方式ではなく、耐震補強工事を中心に進める。 2 耐力度調査・耐震診断の実施本校舎は、平成16年度に耐震診断を実施し、その結果、大規模な地震で倒壊等の危険性が高いされる I S値0.3未満(診断結果: I S値0.14)で、耐震補強を要する判定となった。 3 耐震補強設計・耐震補強工事の実施平成20~21年度に耐震補強設計、平成21~22年度に耐震補強工事を実施した。								、「石巻市立 年度から平成 険性が高いと			
			4 TIE	.	- th 0.0 th 0.0 th	1						
			1 耐湿	震化状況 (平 「	校23年3月3	Ⅱ日現在		震診断対	+ 争 佐 示			
								所実施施 新実施施			」 「耐震診験	¥r∓
				区分	全施設					耐震診断		
						1	エーにクリ					1.高安
						未改修	施設 改修	済施設 **	基準値以上	未実施施設	V13V11/10	は設
			校•	. 周全	71 笛 斫	未改修	施設 改修	済施設 11第所	基準値以上 	未実施施設		
				・園舎	71箇所	14	・固川	Ⅱ固肵	1/固肵	0固別	29箇	所
ct:		=		内運動場	65箇所	14) 固所 3 箇所	16箇所	1/固所	0箇所	29箇 27箇	<u></u> 所 所
成	Ī	果				14	・固川	Ⅱ固肵	1/固肵	0箇所	29箇 27箇	<u></u> 所 所
成	į		屋内	的運動場 計	65箇所 136箇所	16) 固所 3 箇所	16箇所	1/固所	0箇所	29箇 27箇	<u></u> 所 所
成	į		屋内 2 事業	內運動場 計 業実施計画	65箇所 136箇所 (事業完了年	14 16 30 度)) 固所 3 箇所	16箇所 27箇所	6箇所 6箇所 23箇所	0箇所 0箇所 0箇所	29億 27億 56億	<u></u> 所 所
成	Ī		2 事第	的運動場 計 業実施計画 実施年度	65箇所 136箇所 (事業完了年	世 16 30 度) 園舎	1箇所 6箇所 0箇所	16箇所	1/固所 6箇所 23箇所 動場	0箇所 0箇所 0箇所	29億 27億 56億	5所 5所 5所
成	į		2 事第	ド連動場 計 業実施計画 実施年度 H23~25	65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	10 所 6 箇所 0 箇所 3 箇所	16箇所 27箇所	1/固所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	0箇所 0箇所 0箇所	29 6 27 6 56 6 6	im im im
成	į		2 事第	ド連動場 計 業実施計画 実施年度 H23~25 H26	65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	留所	16箇所 27箇所	17固所 6箇所 23箇所 動場 15箇所 1箇所	0箇所 0箇所 0箇所	29億 27億 56億 計 23億 7億	in in in in
成	Ĩ		2 事第	ド連動場 計 業実施計画 実施年度 H23~25	65箇所 136箇所 (事業完了年	度) 園舎	10 所 6 箇所 0 箇所 3 箇所	16箇所 27箇所	1/固所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	0箇所 0箇所 0箇所	29 6 27 6 56 6 6	5所 5所 5所 5所 5所
	に係る評	平価	2 化担備い い災 屋 事 で・っしく本と特 校スて、必校さ別	下運動場 実施年度 H23~25 H26 計 施ポお児要舎の がはる平Sに にな「徒る平Sに になるで にない。成値 になるで にない。成値 にない。成値 にない。成値	65箇所 136箇所 136箇所 事業完了年 校・ 世利市立を中 は 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年	度 (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東)	国箇箇箇 (名) (金) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	Total	17 6 6 15 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	0箇所のの場合の場合では、1000の場合では、1000ののは、100ののは、100ののは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、10	29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5所 5所 5所 5所 5所
		平価	2 化担備い い災時 屋 事 でっしく本と特交 学・っしく本と特交	下運動場 実施年度 H23~25 H26 計 施ポお児要舎の がはる平Sに にな「徒る平Sに になるで にない。成値 になるで にない。成値 にない。成値 にない。成値	65箇所 136箇所 136箇所 事業完了年 校・ 世利市立を中 は 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年	度 (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東)	国箇箇箇 (名) (金) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	Total	17 6 6 15 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	0箇所のの場合の場合では、1000の場合では、1000ののは、100ののは、100ののは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、10	29 27 27 56 56 56 1 23 1 1 23 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	所所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 が で 変 計 を の の の の の の の の の の の の の の の の の の
		平価	2 化担備い い災時 屋 事 でっしく本と特交 学・っしく本と特交	下運動場 実施年度 H23~25 H26 計 施ポお児要舎の がはる平Sに にな「徒る平Sに になるで にない。成値 になるで にない。成値 にない。成値 にない。成値	65箇所 136箇所 136箇所 事業完了年 校・ 世利市立を中 は 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年 16年	度 (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東)	国箇箇箇 (名) (金) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	Total	17 6 6 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	り生施に よ成20年底 に よ成20た 度 に 222年度	29億 27億 30億 1 23億 1 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億	所所所 所所所 ができた公事では重つ心をおいているが、また公事では重つ心をあれているが、までは、かには、かには、かには、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで
		平価	2 化担備い い災時 屋 事 でっしく本と特交 学・っしく本と特交	ド 実 実 大 実 大 実 大 ま 大 ま 大 は で は で は で の の は の の の の の の の の の の の の の	65箇所 136箇所 136箇所 「事業完」で 「本でででする。 「本ででは、 「おさずででは、 16年のでは、 16年のでは、 16度ででする。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16 でする。 16 でする。 16 でする。 16 です。 16 で 16 14 16 30 30 30 30 30 30 30 3	国箇箇箇 (名) (金) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	Total	17 6 6 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	0箇所のの場合の場合では、1000の場合では、1000ののは、100ののは、100ののは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、100のは、10	29億 27億 30億 1 23億 1 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億	所所所 所所所 所所所 学要計を 危た公事 でといって るれ・エン割にし が震資施 を整て 高防臨し	
成果に		子価	2 化担備い い災時 屋 事 でっしく本と特交 学・っしく本と特交	下運動場 実施年度 H23~25 H26 計 施ポお児要舎の がはる平Sに にな「徒る平Sに になるで にない。成値 になるで にない。成値 にない。成値 にない。成値	65箇所 136箇所 136箇所 「事業完」で 「本でででする。 「本ででは、 「おさずででは、 16年のでは、 16年のでは、 16度ででする。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16度である。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をである。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16をでする。 16 でする。 16 でする。 16 でする。 16 です。 16 で 16 度 (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東)	固箇 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	Total	176 176 233 176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	り生施に に平さつ 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9	29億 27億 30億 1 23億 1 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億 23億	所所	

予	10	款	教育費			基	第 2 章	個性と	創造性豊か	な未来の担	い手をはく	ぐくむまち
算 科	3	項	中学校費			本 計	第 1 節	「生き	る力」を持	つ子どもた	ちを育成す	する
	3	目	学校建設領	豊		画	(3)	充実し	た教育を行	える環境を	つくる	
小	事	業	飯野川中草	学校屋内選	重動場耐震补	甫強事	業費					
事	業 :	名	飯野川中	学校屋内選	重動場地震ネ	甫強事	業 〔公共〕					
目的及	び事業	《内容	性が高い。 全安心な 定された 計を踏ま; また、	とされる] 学校づく ! 「地域活性 えながら、	IS値0.3未 J交付金」、 生化・公共技 平成21~2	満の施 平成2 役資臨F 2年度1	記設であり、 20年6月に記 時交付金」 に耐震補強	「石巻i 女正されが の制度を 工事を実	市立学校施設 と「地震防災 適用し、平 施する。	設耐震化整備 災特別措置法 成20~21年	請計画」に 法」及び平 度に実施し	は崩壊する危険 基づき、「安 成21年度に制 った耐震補強設 L事)を実施す
取糸	る。 1 石巻市立学校施設耐震化整備計画の策定 (1) 平成20年12月に市立学校施設(幼稚園含む。)の耐震化について、全体の事業量を把握するともに具体的な目標と期間を設定し、着実かつ計画的に推進することを目的として、「石巻市学校施設耐震化整備計画」を策定し、平成21年1月に市ホームページにて公表した。 (2) 主な計画内容 ア 耐震補強を要する47施設(20校舎・27屋内運動場)の耐震化について、平成20年度から予26年度までの7年間で完了することを目標とする。 イ 耐震化事業は、基本的に耐震性能の低い施設を優先し整備する。ウ 耐震化事業の手法は、建替方式ではなく、耐震補強工事を中心に進める。 2 耐力度調査・耐震診断の実施 本屋内運動場は、平成16年度に耐震診断を実施し、その結果、大規模な地震で倒壊等の危険性高いとされる I S値0.3未満(診断結果: I S値0.15)で、耐震補強を要する判定となった。 3 耐震補強設計・耐震補強工事の実施 平成20~21年度に耐震補強設計、平成21~22年度に耐震補強工事を実施した。								、「石巻市立 年度から平成 等の危険性が			
			1 科雷ル	J±2□ / 57	世02年2日2	1078	/- \					
				·	成23年3月3	┃┃切り		付震診断対	+ 色 佐 訳		1	
								时层形断力 断実施施		I	다 중 ·	
				分	全施設		削辰衫	虾夫虺虺	起			
				· //			甘淮店い	_		耐震診断	耐震診り	
				2)]		+ 75 10	基準値以	► • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	基準値以上	耐震診断 未実施施設		
						未改作	基準値以 改修	済施設	基準値以上	未実施施設	対象外施	設
			校・園	舎	71箇所	I	4固所	II固肌	I/固肵	未実施施設 0箇所	対象外施	i設 i所
			校・園 屋内運	舍 動場	71箇所 65箇所	1	6箇所	16箇所	1/固所6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
成		果	校・園 屋内運	舎	71箇所	1	4固所	II固肌	I/固肵	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
成		果	校・園 屋内運	舍 動場	71箇所 65箇所	1	6箇所	16箇所	1/固所6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
成		果	校・園 屋内運	舎 動場 計	71箇所 65箇所	1 3	6箇所	16箇所	1/固所6箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億	設 <u></u>
成		果	校·園 屋内運 2 事業実	舍	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	1 3 度)	6箇所	16箇所 27箇所	17箇所 6箇所 23箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	設 <u></u>
成		果	校・園 屋内運 2 事業実 実施	舍 動場 計 :施計画(5年度	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	1 3 度) 園舎	6箇所 80箇所	16箇所	17箇所 6箇所 23箇所 動場	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億	i設 i所 i所
成		果	校·園 屋内運 2 事業実 実施 H23	舍 動場 計 能計画(5年度 3~25	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	1 3 度) 園舎	6箇所 80箇所 80箇所	16箇所 27箇所	17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	i設 i所 i所
成		果	校·園 屋内運 2 事業実 実施 H20	舍 動場 計 施計画(至年度 3~25	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	世 (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五)	4箇所 6箇所 0箇所 8箇所 6箇所	16箇所 27箇所	17 6箇所 23箇所 動場 15箇所 1箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億 7億	i設 所 i所 i所
成		果	校·園 屋内運 2 事業実 実施 H20	舍 動場 計 能計画(5年度 3~25	71箇所 65箇所 136箇所 事業完了年	世 (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五)	6箇所 80箇所 80箇所	16箇所 27箇所	17箇所 6箇所 23箇所 動場 15箇所	未実施施設 0箇所 0箇所 0箇所	対象外施 29億 27億 56億 計 23億	i設 所 i所 i所
	こ係る			舎 動計 施 23 ~ 126 計 25 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・	71 65 65 136 第 完 を を を を を を を を を がさ学守 の の の の の の の の の の の の の	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	4 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Total	17 6 6 16 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 0 地のの域 震い地のの域 震い制度性難震民 よりに 1 よりに 1 まりに	対象外施 29億 27億 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 500 500 500 500 500 500 500 500 500	語 所 語所 語所
	こ係る			舎 動計 施 23 ~ 126 計 25 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・	71 65 65 136 第 完 を を を を を を を を を がさ学守 の の の の の の の の の の の の の	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	4 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Total	17 6 6 16 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 0 地のの域 震い地のの域 震い制度性難震民 よりに 1 よりに 1 まりに	対象外施 29億 27億 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 30億 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 大 300 500 500 500 500 500 500 500 500 500	The state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of t
	こ係るi			舎 動計 施 23 ~ 126 計 25 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・	71 65 65 136 第 完 を を を を を を を を を がさ学守 の の の の の の の の の の の の の	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	4 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Total	176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	未実施施の箇所の 0箇所の 0箇所の 0箇所の 0箇所の は 地のの域 震いに 地め度、 地のの域 震いに平制成 21	対象外施 29 27 30 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E	
	こ係る		校屋 事 ヴァウーショ ウ・カーショ ヴィて、必屋高震資施 施ポお児要内い防臨して 施ポお児要内い防臨して	舎動計 施程 25 126 はツ、生あ動さ特交。 見どその。は 126 にそる場れ別付 見どその。 1 遺じその。 1 遺じその。 1 遺じその。 1 遺じその。 1 遺じその。 1 遺じたりの。 1 遺じたりの。 1 遺じたりの。 1 遺し	71 65 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	度園 1 3 度 園 1 日で 1 日で 1 日で 1 日で 2 日で 2 日で 2 日で 2 日で	4 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Total	176 176 176 176 176 176 176 176 176 176	未実施施 0箇所 0箇所 0箇所 0箇所 0 地のの域 震い地のの域 震い制度性難震民 よりに 1 よりに 1 まりに	対象外施 29 27 30 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E	Man
成果に	こ係る 。	評価	校屋 事 ヴァウーショ ウ・カーショ ヴィて、必屋高震資施 施ポお児要内い防臨して 施ポお児要内い防臨して	舎 動計 施 23 ~ 126 計 25 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・ 126 ・	71 65 65 65 71 65 65 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75 75	度園 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	4 6 6 10 8 6 6 4 半公喪な 施) 15 4 6 10 8 6 6 4 半公喪な 施) 15 4 7 6 10 8 6 6 4 半公喪な 施) 15 4 7 6 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	Total	17 6 6 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	未実施施施 0箇所列 0箇所列 0箇所列 0箇所列 0 地のの域 震いに 地のの域 震いに平 は 21 算額の財源の 関係 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1	対象外施 29 27 30 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E 30 E	Man

			_					
予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算 科	4 項	高等学校費	本計	第1節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	ける
目	1 目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学え	りをはぐくむ
小	事業	高等学校保健費						
事	業名	学校医・薬剤師配置事業(高	等学校)				
目的及	なび事業内容	各学校に学校医等を配置し 病の早期発見に努めるととも ・学校医の配置 ・学校薬剤師の配置				∶点検等を実施す	⁻ ることにより、	生徒に係る疾
取;	組実績	眼 科 医 耳 鼻 科 医 歯 科 医 ② 学校薬剤師の配置 市立高等学校2校に、学 汚れ具合などの検査を実施 ・ 委嘱した学校薬剤師の 薬 剤 師	3人 2人 2人 4人 交薬剤 5 3 2人	師を委嘱し、	飲料水及	.びプール水質の)検査、教室のほ	明るさ、空気の
成	果	1 定期健康診断等の結果に基成や健康の保持増進が図られ 2 学校施設における日常点検 示された学校環境の維持や、	た。 ^{食や} 定其 ^の 必要に	明検査の実施 に応じた対策	等により、 を講じる。	. 学校内の環境 ことができた。	衛生の実態を把	握し、基準に
成果	に係る評価	生徒に対して的確な予防指 ただ、眼科、耳鼻科などの 態もあることから、市立病院	医師不	足が深刻化し	しており、	一人の医師が複	夏数の学校医を夏	兼務している実 要がある。
						41 July 1-9		(単位:円)
~ #	のおなむいこ	】 予算額 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	 と算額			決算額の	財源内訳	
↑昇(の執行状況			国(県	具)支出金	地方債	その他	一般財源
		2, 431, 000	2, 31	14, 640				2, 314, 640
			_				_	

予	10	款	教育費	基	第 2 章	章 個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ごくむまち
算 科	4	項	高等学校費	本 計	第 1 1	節 「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	る
目	1	目	学校管理費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力	」をはぐくむ
小	事	業	高等学校保健費		•	•			
事	業	名	健康診断・検査等実施事業(高	等学	校)				
目的及	なび事	業内容	定期的な健康診断や各種検査 努める。 ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施	を行	うことに	より、生徒の	健康の保持増進	≦を図り、病気€	宇の早期発見 に
取:	組	ink .	1 生徒の健康診断検査項目 内科健診、眼科健診、耳 定期健康診断については 実施した。 2 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・濁 有機炭素、鉄 高等学校各校の上水道を た。	皮・身	内高等学材 製気・味、	交全学年、心服 水素イオン	蔵病健診につい 農度、一般細菌	ては、対象学年 、大腸菌、塩化	物イオン、全
成		果	定期健康診断を行い、生徒の努めた。 また、学校の水道を飲料水をた。 1 定期健康診断 高校生 心臓病検診 1年生 2 飲料水水質検査 高等等	± して ± 93/ 30	いること 4人 5人				
成果	に係る	5評価	生徒の健康を保持・増進して 近年、生活習慣や食生活の話み、社会的な問題となっている必要がある。	礼れな	どの理由	により、肥満	や生活習慣病と	いった病気の何	3年齢化が進 検討していく
							- 油質頻の	財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	方状況	予算額 決	算額	 	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
			1, 462, 000	1 10	90, 318	- (水/ 入山亚		C 07 IE	1, 190, 318
I			1, 102, 000	.,	. 3, 313				1, 100, 010

	10	款	教育費	1	第2章	個性レ創	造性豊かな未来	の切い手をけん	ペノホキカ
予 算				基 本					
科目	4	項	高等学校費 	本計画	第 1 節 	「生きる	カ」を持つ子と	もたちを育成す	「る
	2	目	教育振興費		(3)	充実した	教育を行える環	境をつくる	
小	事	業	高等学校教育用コンピュータ	7 一関係	費				
事	業	名	情報教育環境整備事業(高等	等学校)					
目的及	び事	業内容	国際化、高度情報化、技術 市内高等学校の教育用コン						
			高等学校教育用コンピュー	-タ整備	状況				
			整備年度				整備内容		
			H17	石巻ī	市立女子高等		C教室及び普通	教室に計58台塾	 E備
			H19	石巻ī 整備	市立女子商業	高等学校	:PC教室及び	普通教室に計14	47台
取	組建	€ 績	※ 平成20~22年度についる		前に更新した	とリース料	金等の支払いの	み。	
成		果	・ 生徒がITの活用方法にられた。 ・ 情報社会に参画する態度・ 各教科等においてデジタ	まが育ルコン 水田 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本	され、情報 テンツを活用 含め情報	ミラル教育 用し、分か 変育環境の	の推進が図られ りやすい授業を 整備充実に努め	iた。 E実現できた。 Oてきた。	
成果	に係る	5評価	市内高等学校の教育用コン室・特別教室に校内LANのる。 機器整備後の維持補修負荷い。	ノピュー O設置)	タについては を定めている	t、文部科 るが、各市	学省の整備基準 立高等学校の特	≝(生徒3.6人に 特色を活かしな≀	がら整備を図
			Т		T				(単位:円)
			予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
予算(の執行	状況) 71 IR	小开 识	国(県	皇)支出金	地方債	その他	一般財源
			4, 704, 000	4, 59	97, 630				4, 597, 630
			<u> </u>						

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算 科	5	項	幼稚園費	本計	第 1 節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	ける
目	1	目	幼稚園費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学に	りをはぐくむ
小	事	業	幼稚園保健費	•	•	•			
事	業	名	学校医・薬剤師配置事業(幼科	推園)					
目的及	なび事	業内容	各幼稚園に幼稚園医等を配置 る疾病の早期発見に努めるとの ・幼稚園医の配置 ・幼稚園薬剤師の配置					ミ施することに。	より、幼児に係
取:	組	積	眼 科 医	2 3人 2人 2人 4人 5 4人 5 5 6 6 7 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	嘱し、飲料フ	kの検査、	教室の明るさ、	空気の汚れ具行	合などの検査を
成		果	1 定期健康診断等の結果に基 育成や健康の保持増進が図ら 2 幼稚園施設における日常点 準に示された施設内環境の維	れた。 検や5	定期検査の実	施等により	り、幼稚園内の	環境衛生の実態	
成果	に係る	評価	幼児に対して的確な予防指導 ただ、眼科、耳鼻科などの 実態もあることから、市立病院 がある。	医師不	足が深刻化し	ており、	一人の医師が複	夏数の幼稚園医	を兼務している を継続する必要
								財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	示状況	予算額 涉	算額	国(四	具)支出金	地方債	その他	一般財源
			2, 702, 000	2, 68	80, 760	·/ ДРЖ	- 5/3 (2/	2 */ 15	2, 680, 760

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をは、	ぐくむまち
算科	5	項	幼稚園費	本計	第 1 節	「生きる	力」を持つ子ど	もたちを育成す	する
目	1	目	幼稚園費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	 ∶体、確かな学え	カをはぐくむ
小	事	業	幼稚園保健費						
事	業	名	健康診断・検査等実施事業(タ	力稚園)				
目的及	ひ事	業内容	定期的な健康診断や各種検査 努める。 ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施	査を行	うことにより	り、幼児の	健康の保持増進	€を図り、病気 ⁹	等の早期発見に
取:	組	養	1 幼児の健康診断検査項目 内科健診、眼科健診、耳 定期健康診断及び各種検 2 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・濁 有機炭素、鉄 幼稚園各園の上水道を飲	査にて	のいては、市	内幼稚園園素イオン湯	園児全員を対象 農度、一般細菌	に実施した。	
成		果		を飲料	水としている ! 290人				
成果	に係る	お評価	幼児の健康を保持・増進して 近年、生活習慣や食生活のまみ、社会的な問題となっている 必要がある。	礼れな	どの理由によ	り、肥満	や生活習慣病と	いった病気の	低年齢化が進 . 検討していく
							上質妬へ	財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	亍状況	予算額 涉	學額		3\+.1/.^			60 D VT
		•				臭)支出金	地方債 	その他	一般財源
			391, 000	28	32, 022				282, 022

予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち		
算 科	5 項	幼稚園費	本 計	第1節	「生きる	カ」を持つ子ど	きんちを育成す	する		
目	1 目	幼稚園費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	体、確かな学力	つをはぐくむ		
小	事業	私立幼稚園就園奨励費								
事	業名	私立幼稚園支援事業(勍	忧園奨励費)							
目的及	なび事業内容	·	料、保育料の》 助費の助成	咸免措置にタ	けして助成	を行うことによ	り、義務教育院	就学前における		
		市内に居住している園 を受け補助金を交付した		・保育料の源	は免措直を	行っている私立	[幼稚園に対し、	一部国の補助		
		<u> </u>	ı	11 A	l 米 <i>I</i> -	<u> </u>	補助金額			
1			区分 対象人数 満3歳児 18人							
							1, 225,			
		3歳児				203人	18, 334,			
		4歳児				426人	36, 563,			
取	組実績	5歳児 496人 41, 236, 700円								
		合計 1,143人 97,359,700円								
		私立幼稚園が行う、所 ことにより、就園する保 ことができた。 (補助内訳) 就園奨励費補助金								
		区分		対象	対象人数補助金額					
		H 20				314人	108, 300,	900円		
_15		H21				218人	104, 191,			
成	果	H 22				143人	97, 359,			
本市幼児教育の普及充実と保護者の経済的負担を軽減することを目的とした事業であり、利								小私立幼稚園		
成果	に係る評価	の実情に即した支援に努				~~~ E H#JC				
l				<u> </u>				(単位:円)		
		予算額	又 質奶 油質奶			決算額の財源内訳				
予算の	の執行状況		決算額	国(県	· !)支出金	地方債	その他	一般財源		
		97, 360, 000	97, 35	9, 700 21	, 195, 000			76, 164, 700		
								, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創設	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち			
算 科	5	項	幼稚園費	本 計	第1節	「生きる)	カ」を持つ子ど	もたちを育成す	する			
目	1	目	幼稚園費	画	(2)	児童・生徒	徒の豊かな心と	体、確かな学え	カをはぐくむ			
小	事	業	私立幼稚園運営費助成費									
事	業 :	名	私立幼稚園支援事業(運営費)									
目的及	び事業	内容	市内で開園している私立幼 前の幼児教育振興に寄与して ・私立幼稚園運営費の助成									
			市内で開園している私立幼	惟園設	置者に対し、	運営費の	一部の助成を行	なった。				
			区分		運 電 単 費	強補助金						
			日和幼稚園		建百 县		800円					
j			製町幼稚園				800円					
			法山寺幼稚園				800円					
			石巻カトリック幼稚園				800円					
取紛	祖 実	結	石巻みずほ幼稚園				200円					
7/ 1/2	<u></u>	434	石巻みずほ第二幼稚園				200円					
			ひばり幼稚園			1, 162, (
			栄光幼稚園 				600円					
			長浜幼稚園 万石浦幼稚園				200円					
				万石浦幼稚園 533, 200円 合 計 7, 092, 400円								
						7, 092, 2	400[]					
									することができ			
成		果	た。 (助成内訳) 運営費補助金 <u>区分</u> H20 H21 H22		運営費	社補助金 7,814,8 7,493,2 7,092,4	300円 200円 400円		: 100円 — —			
	に係る		た。 (助成内訳) 運営費補助金 区分 H20 H21	ことを	運営費	社補助金 7,814,8 7,493,2 7,092,4	300円 200円 400円	974,	: 100円 — —			
	こ係る		た。 (助成内訳) 運営費補助金 区分 H20 H21 H22 本市幼児教育の推進を図る た支援に努めていかなければ	ことをな	運営費	社補助金 7,814,8 7,493,2 7,092,4	300円 200円 400円	974,	: 			
成果に	こ係る	评価	た。 (助成内訳) 運営費補助金 区分 H20 H21 H22 本市幼児教育の推進を図る た支援に努めていかなければ	ことを	国的とした。 い。	社補助金 7,814,8 7,493,2 7,092,4	300円 200円 400円 、私立幼稚園の	974,	: 			

	1() 款	教育費		第5章	心ゆたか	 な誇れるまち		
予 算			社会教育費	基 本 計			性を活かして潤	Eはて機合まって	, z
科目				計 画					. ৩
	,	1 目	社会教育総務費		(1)	市民の主	体的な学習活動	を支援する	
小	事	業	社会教育事務費						
事	業	名	青年文化祭支援事業						
目的及	なび事	業内容	地域青年が文化芸術 との交流を通して、健 石巻地区2市1町の青 を含めすべて手作りで	全で豊かな地 年及び担当職	域社会を創造 員により、写	造すること 実行委員会	を目的とする。		
取;	組 5	実 績	平成22年度は、本市 ン)を会場に、石巻地 る文化祭」という基本 けをつくり、豊かな・出 当日はスタッコまで	2区青年文化祭 方針のもとに 2域づくりに貢 1演者・参加者	を「一期一会 、石巻地区の 献しようとい 合わせて821	会 人との D伝統文化 いう思いで 人が参加)出会いやふれあ にスポットを当 うつくりあげた。 し、本市からは	らいを大切にした áて、次世代につ	た誰もが楽しめ Oなげるきっか
成		果	青年活動を支援する 続して携わる者が多く	、事業内容も	着実に進化し	ン、青年活	動の活性化を図	引ることができ	
成果	に係ん	る評価	宮城県教育委員会主 県の考え方を聞きなが も2市1町で県に相談し	ら、青年がこ	れまで以上に				事業等について
					<u> </u>				(単位:円)
~ ^^	σ +± ·	:l	予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
予算(の執行	行状況			国(県	県)支出金	地方債	その他	一般財源
			75, 000	-	74, 019				74, 019

予	10	款	教育費			基	第 2	章	個性と創	 造性豊かな未来	の担い手をはく	 ごくむまち	
算 科	6	項	社会教	数育費		本計	第 2	節	地域全体	で子どもたちを	育成する		
目	1	目	社会教	数育総務費		画	(2))	青少年を	健全に育成する)		
小	事業	ŧ	少年扌	指導者育成費									
事	業名	3	少年扌	指導者育成事業									
目的及	ひ事業	内容	ア・! 宮切 ア・!	ジも会活動等地域 リーダー及びイン 域県教育委員会が リーダー(中高タ ひび初級研修修	ンリーダー が定める「 t)を養成	の育 ジュ する	成を通し ニア・リ 。受講修	,て、 一ダ	青少年の 一初級研	健全育成を図る修内容」に準拠	。 』した研修会を閉	昇催し、ジュニ	
	1 ジュニア・リーダー育成(1) ジュニア・リーダー有								拖、支援				
			(1)		-ダー初級	研修会							
				No. 事業名			開催日				施場所	修了者	
				1 初級研修会	I 7,5	28日	(水)~	~30 E	(金)	県志津	川自然の家	3人	
						30日	(金)~	8月1	日(日)	県志津	川自然の家	24人	
	(2) ジュニア・リーダー					研修会	会及び上	級研	修会への:	参加支援			
	No. 事業名						開催日		<u> </u>		施場所	修了者	
					<u>}</u> 8 ≡	118日	(水) ~		(木)		自然の家	25人	
I							3 (土)				自然の家	2人	
						-							
	(3) ジュニア・リーダーの No. 事業名					7 10 1		開催日			施場所	参加者	
						-	•		•				
取	組実	績			表者会議			0日			年会館	2人	
				2 技術研修会			7月1				年会館	8人	
				3 東北子ども		_					計手県 一	3人	
				4 石巻地区ジュ	ニアフェス	タ		7日(東松島市コミ	東松島市コミュニティセンター 9人		
				5 みやぎの	JL大会		9月1	12日((日)	県花山	自然の家	7人	
				6 技術研修会	(高校生)		10月	3日	(日)	県青	年会館	6人	
				7 技術研修会	会(全体)		10月1	16日	(土)	石巻中	央公民館	19人	
				8 第2回代	表者会議		11月2	28日	(日)	県青	年会館	4人	
				9 冬季技術	衍研修会	1)	月7日(会	金)~	-8日(土) 県志津	川自然の家	18人	
			2 ジ	ュニア・リーダ	ーのボラン	ンティ	ア活動	支援		•			
				市内子ども会育	成会等から	う要請	青を受ける	ボラン	ノティアと	として派遣、子	どもたちの指導	等を行った。	
				団体による申請						-ダー数(延べ			
				会員数:123人		-71	· · - ·	_					
			ジ:	ュニア・リーダ-	−の育成、	スキ	ルアップ	"、活	動支援を	行うことにより	リ、子ども会育原	丈会等の要請に	
				こボランティアタ		が図	られ、子	ども	会活動の	活性化及び充実	€・改善を支援し	,、健全育成に	
			資する	ることができた。									
_		_											
成		果											
I													
\vdash			†4h +:	域の子ども会活動	計の支煙室	ው ተ	ランティ	アギ	動を行う	由・草様生の!	二ダニを育成で	たることに ト	
				Wの子とも芸活り 子ども会活動等!									
				建全育成に資する					- 1U 3/J \	.~~ C 67/ V//L7	, thiring 5	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
			今往	後、少年指導者習	育成事業の	質を	高め、研	修の				性化に生かされ	
成果	に係る語	平価		各地域における									
				らに、子ども会、	地域の関	 係団	体等への	はた	らきかけ	により、ジュニ	ニア・リーダーで	生生かした活動	
	を推進する。												
												(単位:円)	
I								ユ質妬の	財源内訳				
	予算額 決		算額					7/1 // // // // // // // // // // // // /					
予算	予算の執行状況			决 ·	开创	E	到 / 旧)支出金	地方債	その他	一般財源		
							□ \ 亦	ДШ	心力良	C 07 IE	/!X X/! //ホ		
			I	968, 969		56	61, 228					561, 228	
				300, 303		- 50	71, 220					001, 220	

1												
新	予	10	款	教育費	基	第 5 章	でゆたが	かな誇れるまち				
小 平 末	算 科	6	。 項	社会教育費	本計	第 3 領	カ 地域に対	対する愛着や誇り	リをはぐくむ			
# 業 名 市美術展実施事業	目	1	目	社会教育総務費	画	(1)	多様なご	文化芸術活動の原	広がりと交流を抽	進進する		
要術を通して、石巻市における芸術文化の向上と市民の敬養を高め文化振興を図る。 1 開催日 平成22年10月3日(日)~10月11日(月) 2 場所 石巻文化センター 3 主催 石巻市・石巻本教育委員会・財団法人石巻市文化スポーツ振興公社 4 言管 石巻市美術展表行員員会 5 後援 宮城県・宮城県教育委員会・お日舎工会議所・河北新報社・石巻日日新開社・三陸河北新報社・八番東日本放送・ランオ石巻・石巻市文化協会 6 協力 石巻を制団・石巻有半会議所・石巻ライナンズクラブ・石巻田フ・リークラブ・石巻田のイオンズクラブ・石巻東ライオンズクラブ・石巻田・クリークラブ・石巻東ライオンズクラブ・石巻田・クリークラブ・石巻田・クリークラブ・石巻東ロータリークラブ・石巻東ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻東ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻東ロータリークラブ・石巻東の上のサンテミスト石巻・国際ソロブチミスト石巻・国際ソロブチミスト石巻・国際ソロブチミスト石巻・国際ソロブチミスト石巻・国際リコテミスト石巻・国の上に貢献できた。 2日島自教》 日本画、洋画、本、彫刻、陶芸の名部門の公祭作品に加え、名部門の先生方による無鑑者作品等を一堂に会して展示し、すぐれた芸術作品の鑑賞する機会を提供することにより、芸術文化の振興と技術の向上に貢献できた。 2日島自教》 区分 日本画 洋画 専 彫型工業 陶芸 計 公務 25点 36点 15点 15点 15点 3点 31点 172点 2条 高級会) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	小	事	業	芸術文化振興費								
日的及び事業内容	事	業	名	市美術展実施事業								
2 場所 石巻文化センター 3 主催 石巻市 名巻市教育委員会・財団法人石巻市文化スポーツ振興公社 4 主管 石巻市美術展共行委員会 5 後援 宮城県・宮城県教育委員会・石巻商工会議所・河北新報社・石巻日日新聞社・三陸河北新報 社・NHK仙台放送局・TBC東北放送・ミヤギテレビ・仙台放送・KHB東日本放送・ラジオ石巻・石巻市文に協会 6 協賛 石巻金融団・石巻青年会議所・石巻ライオンズクラブ・石巻中のリークラブ・石巻面ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南田・タリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻南に加え、各部門の先生方による振稽査作品等を一堂に会して展示し、すぐれた芸術作品の鑑賞する機会を提供することにより、芸術文化の振興と技術の向上に貢献できた。 〈出品教〉 区グ 日本画 洋画	目的及	ひ事	業内容		き市における芸	術文化の	句上と市民(D教養を高め文 ^を	と振興を図る。			
第に会して展示し、すぐれた芸術作品の鑑賞する機会を提供することにより、芸術文化の振興と技術の向上に貢献できた。	取:	組	2 場所 石巻文化センター 3 主催 石巻市・石巻市教育委員会・財団法人石巻市文化スポーツ振興公社 4 主管 石巻市美術展実行委員会 5 後援 宮城県・宮城県教育委員会・石巻商工会議所・河北新報社・石巻日日新聞社・三陸河北新報社・NHK仙台放送局・TBC東北放送・ミヤギテレビ・仙台放送・KHB東日本放送・ラジオ石巻・石巻市文化協会 6 協賛 石巻金融団・石巻青年会議所・石巻ライオンズクラブ・石巻中央ライオンズクラブ・石巻日和ライオンズクラブ・石巻東ライオンズクラブ・石巻ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻東ロータリークラブ・石巻南ロータリークラブ・石巻東ロータリークラブ・国際ソロプチミスト石巻・国際ソロプチミスト石巻サンファン 7 授賞式 平成22年10月3日(日)午前10時									
も前年度より増加した。 平成23年度の開催は、歴史文化資料展示施設整備事業による会場等の問題で中止とし、平成24年度に 30回記念展の開催を予定していた。 石巻市美術展は、石巻地域最大の公募展であるとともに、石巻地域の芸術文化振興には欠かせない事業であり、同事業は継続して行う必要があるが、今回の震災により、会場としていた文化センターが被災し、会場や運営面での改善を検討する必要がある。 (単位:円) 予算の執行状況 予算額 決算額 は、歴史文化資料展示施設整備事業による会場等の問題で中止とし、平成24年度に 30回記念展の開催を予定していた。 石巻市美術展は、石巻地域最大の公募展であるとともに、石巻地域の芸術文化振興には欠かせない事業であり、会場としていた文化センターが被災し、会場や運営面での改善を検討する必要がある。	成		果	堂に会して展示し、す 向上に貢献できた。 <出品点数 > 区分 日本 公募 公募(高校生) 無鑑査 招待 実行委員 特別出品 計 <観覧者数 > 10月3日 10月4日	下ぐれた芸術作 注画 注画 25点 4	品の鑑賞 6点 - 5点 1点 1点 1点 3点 6日 10月7	「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	型工芸 陶芸 2点 3 - - 1点 - 3点 3	より、芸術文化の 計	か振興と技術の		
予算の執行状況 決算額 決算額の財源内訳 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源	成果	も前年度より増加した。 平成23年度の開催は、歴史文化資料展示施設整備事業による会場等の問題で中止とし、平成24年度に 30回記念展の開催を予定していた。 石巻市美術展は、石巻地域最大の公募展であるとともに、石巻地域の芸術文化振興には欠かせない事業であり、同事業は継続して行う必要があるが、今回の震災により、会場としていた文化センターが被災し、会場や運営面での改善を検討する必要がある。										
予算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源								—— <u>——</u>)財源内部	(単位:円)		
	予算	の執行	亍状況	予算額	決算額	<u> </u> 国	(県)支出金	1		一般財源		
				360, 000	36				1 12			

	1	0 :	款	—————————————————————————————————————		第 5	章	心ゆたか	な誇れる	まち		
予 算					基 本 計	第 3					た け グノ か	
科 目				社会教育費	計 画						をはぐくむ	
		1	目	社会教育総務費		(1)	多様な文	化芸術活	動の広	がりと交流を推	進する
小	事	業		芸術文化振興費								
事	業	名	i	青少年文化芸術鑑賞哥	≨ 業							
目的及	ひ ず	業に		芸術鑑賞の機会に息 涵養する。学校の総合 しての育成を図るため	合的学習時間等	を利用	して、					
				1 巡回小劇場	10-2	八字中安					\\(\text{\tau}\) \\(\text{24} \\(\text{24}\) \\(\text{14}\)	
				開催日	場所	公演内容いちょう座「リーダーズシアター」					鑑賞学校	
				9月8日 門脇小					_	門脇/	\字校 \学校・大原小 [©]	
				9月9日 牡鹿体	育郎 い	いらょう座「リーダースシアダー」 小学校・谷					・谷川小学校	
				9月10日 橋浦小)学校 い	^ちょう座	<u> </u>	-ダーズシ		橋浦小 小学村	ヽ学校・吉浜小 [☆] と	学校・相川
	2 青少年劇場小公演											
				開催日	場所		公	寅内容			鑑賞学校	
	9月13日 桃生小学村			\学校 馬	馬頭琴と	ピアノ	のコンサ			ヽ学校・中津山st □津山第二小学村		
				9月14日 鹿又小	学校 馬	頭琴と	ピアノ	のコンサ	· ト	鹿又小	·学校	
				9月14日 飯野川	第二小学校 馬	5頭琴と	ピアノ	のコンサ	· ト	飯野川	第二小学校	
取	組	実	績	9月15日 雄勝中	'学校 馬	馬頭琴と	ピアノ	のコンサ	· ト		『学校・大須中 [』] ・船越小学校	
				3 子どものための優		体験事業						
				開催日	場所			寅内容	.		鑑賞学校	
				10月4日 和渕小		〈タータ デレラ」	ンス・	バレエ団	シン	和渕小学校		
				10月5日 北上中	1 = 15	スターダ デレラ」	ンス・	バレエ団	「シン	北上中		
				10月18日 山下中	学校	西二期	会「台	`唱」		山下中	¬学校	
				10月20日 貞山小	∖学校	式会社	舞踏集	団菊の会		貞山小		
				11月10日 北村小	3 124			ュージカ		北村小		
				2月2日 総合体	育館オ	ーケス	トラ札	,幌交響楽	<u> </u>	山下小	·学校	
成		Ì	果	児童・生徒に対し、 人間形成に寄与した。		術を鑑賞	賞する	機会を提	供するこ	とによ	り、豊かな情報	乗を養い豊かな
				巡回小劇場等は、宮	宮城県などが行	_T うもの	で、 #	町村が一	·部の経費	を負担	するだけで質の)高い芸術を小
巡回小劇場等は、宮城県などが行うもので、市町村が一部の経費を負担するだけで質の高い芸術中学生へ提供できるもので、最小の経費で実施できるものであるので、今後とも継続していく。												
成果	に係	る評	価									
												(単位:円)
7 At h1									決算	決算額の財源内訳		
予算	予算の執行状況			予算額	決算額	!	国(県	:)支出金	地方位	債	その他	一般財源
	1, 281, 000			1, 1	51, 850	50			1, 151, 850			

予	10)款	教育費	基	第 5	章	心ゆたか	な誇れるまち		
算 科	6	· 項	社会教育費	本 計	第 3	節	地域に対	する愛着や誇り	りをはぐくむ	
目	1	目	社会教育総務費	画	(1)	多様な文	化芸術活動の広	がりと交流を打	推進する
小	事	業	芸術文化振興費	•						
事	業	名	文化芸術団体育成事業							
目的及	ひ事	業内容	地域の芸術文化の発展を助 術文化の推進には、市民団体 推進することが重要であり、	である	文化協:	会、則	团法人石	巻市文化スポー	-ツ振興公社と	亍政が協働して
取:	組	長	1 石巻市文化協会の運営の記以下の目的のための芸術文化の発送立(1) 地域の芸術文化の発送の。(2) 芸術文化団体相互の語(3) 内外の伝統・文を受力を協会のでは、では、なりがでは、なりがでは、なりがでは、なりがでは、なりがでは、なりがでは、なりができ、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは	にたる (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	長ををのる くく でんしょう アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・	と 。 り 215の成 「「平平平 平 平平平平平 も 。 の 団団 が 無	推進に寄り 体、団体を 年3月31日 公会」平成 2年10月30 2年11月1 2年6月13 2年10月37 2年10月37 3年1月23	西動を通じて地 一寸る。 (平月 団体数等 数には賛助会員 一つのを記 現在のものを記 現在のものを記 成22年10月28日(0日(土)~11月3 日(月) 日(月) 日(日) 1日(日)~11月3 日(日) 1日(日)~10月3	成22年3月31日3 会員数 19 5,93 十上している。 日(日) (木)~31日(日) 日(水)]在)
成		果	文化協会及び文化団体の事	- 2 1	こより、芸	術文化の振興だ	「図られた。			
成果	に係る	る評価	文化協会は、旧市町にそれ 大同団結し、石巻市文化協会 打撃を受けた協会もあるが、 文化協会に対しては継続して	が誕生 それぞ	し、旧れの地域	市町を 或に相	横断した とばした活	:活動が始まって	こいる。今回の	震災で壊滅的な
					1					(単位:円)
トスタのはたはい。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								決算額の	財源内訳	
予算	の執行	亍状況	予算額	犬 算額		国(県	!)支出金	地方債	その他	一般財源
1, 645, 000				1, 64	45, 000					1, 645, 000

予	1	0 ;	款	教育費	基	第 2	2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
算 科			社会教育費	本 計	第2	2 節	地域全体	で子どもたちを	育成する		
目		1	目	社会教育総務費	画	(1)	地域・家	(庭の教育力を強	能化する	
小	事	業		家庭教育学級開設費							
事	業	名		家庭教育学級開設事業							
目的及	なび事	事業 内	内容	家庭や両親のあり方、子どき習の機会を提供し、子育てにかい・中学校の保護者を対象としる。また、平成22年度からはその確立を図る。	ついて、	の理解 各幼稚	を深め 園・名	、望まし ·学校単位	い家庭教育がで に地域のニース	ごきるようにする ぐに合った内容	る。幼稚園、 で学級を開設す
				家庭や両親のあり方、子どき学習機会を提供し、子育でにてした。 1 開設機関 各地区(石巻、2 実施機関 各地区の幼稚園 3 開設状況	ついて 河北、	の理解 雄勝、 こも含む	を深 <i>め</i> 河南、 ;)、,	、望まし 桃生、‡	ル家庭教育がで 北上、牡鹿)の 中学校	できるよう家庭4 公民館	
				区 分		学	級	34	回数 86回	参加者	076人
取	組	実	績	石巻地区 河北地区				9	15回	5,	752人
				雄勝地区				7	7回		196人
				河南地区				13	22回	1	396人
				桃生地区				6		1,	541人
				北上地区				7	14回		362人
				工地区 牡鹿地区				5	9回		232人
				計				81	167回	Ω	555人
				н	<u> </u>			01	107日	0,	0007
成		Ę	果	受講生の二一ズに配慮した会社のおりてた。 たい できません できません できません できません できまる では できまる では できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる しょう はいままる 機会等を活用しなが ままる 機会等を活用しなが ままる 機会等を活用しなが ままる 機会等を できまる しょう かいしょう はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル はいます アンドル にいます アン・アンドル にいます アンドル に	ちに し20で (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で) (現20で)	い 事度・活生庭て 業か中用の教の のら学し二育	理 目受校て一関解 的講合実ズ連か き生れ旅等の	深ま 明のせしを学 4 4 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	豊かな知識と作っている。とにより、パイントを実施しいまり、パイントを実施しいます。35機関(31.3%,なが果的な提供の効果的な提供がある。	情操、社会性を引 新たな革の表 して22年度に開設 がまで増入ではいる。 はまで増入学説の はに努めたい。	をうことができ きにつなげ事業 としたのが81機 参加者数にも大 明会など多くの
成果	に係	る評	価	地域連帯の希薄化、核家族化の交流の場づくり、学習支援及の連携強化を図るとともに、第 への学習機会や学習内容、情報性を理解していただき実施する	及び学 家庭教 最提供	習情報 育の大 等を一	の提供 切さを 層充実	が重要に 理解して していく	なってきている いただきながら 。なお、未実施	る。今後は、地均 6、家庭教育の打 地機関について	域・学校・家庭 旦い手である親 は、事業の必要 きたい。
			1	ı							(単位:円)
				予算額 涉	·算額				決算額 <i>の</i>	財源内訳	
予算	予算の執行状況		況	1 3T IX //	、テー 収		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
				750, 000	75	50, 000		500, 000			250, 000

す 存在			ī		ī	I			
1 日 社会教育秘密度		10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	その担い手をはく	ぐくむまち
日 社会教育総務会	科	6 項	社会教育費	計	第1節	「生きる	力」を持つ子と	もたちを育成す	する
事業名 ブックスタート事業 引効児婦からの過程における誘電活動の推進方案の一環として、引効児用に結本との出会いの機会を創出し、さらには絵本の選び方や読み開かせの方法についての保証者への啓発を行う。 自的及び事業内容 健康推進課で行っている3〜4か月児健診の場において、乳児と保護者に対し、公募によるボランティアの誘導機がせを行いながら、ブックスタートバックを配布した。3〜4か月児健診 対象者数 1,010人ブックスタートバック配布者数 1,010人ブックスタートバック配布率 (対象者) 96.8% ブックスタートバック配布率 (対象者) 100.0% 取組 集積	日	1 目	社会教育総務費	画	(2)	児童・生	徒の豊かな心と	:体、確かな学に	カをはぐくむ
和幼児期からの通程における読書活動の推進方策の一環として、乳幼児期に軽本との出会いの機会を 創出し、さらには絵本の選び方や読み間かせの方法についての候議者への啓発を行う。 健康推進課で行っている3~4か月児健診の場において、乳児と保護者に対し、公募によるボランティ アの読み間かせを行いながら、ブックスタートバックを配布した。 3~4か月児健診 対象者数 1,010人 ブックスタートバック配布者数 1,010人 ブックスタートバック配布者数 1,010人 ブックスタートバック配布率 (対対参者) 96.8% ブックスタートバック配布率 (対対参者) 100.0% 取 組 実 額 この事業は、絵本を配布するだけではなく、3~4か月児健診の場において、ボランティアの方に実際 は、果 この事業は、絵本を配布するだけではなく、3~4か月児健診の場において、ボランティアの方に実際 に読み間かせるか月児健診(年間の回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を運行する必要がある。 東た、3~4か月児健診(年間の回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を運行する必要がある。 東と、3~4か月児健診(年間の回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を運行する必要がある。 東と、3~4か月児健診(年間の回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を運行する必要がある。 「単位:円) 次算額の財運内訳 次算額の財運内訳 次算額の財運内訳 次算額の財運内訳 次算額の財運内訳 次算額の財運内訳 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円) 「単位:円)	小	事 業	子ども読書活動推進費						
割出し、さらには絵本の選び方や読み聞かせの方法についての保護者への啓発を行う。 目的及び事業内容 - 健康権鑑課で行っている3~4か月児健診の場において、乳児と保護者に対し、公募によるボランティアの読み聞かせを行いながら、ブックスタートバックを配布した。 3~4か月児健診 対象者数 1,010人 ブックスタートバック配布事 (対対象者) 1,010人 ブックスタートバック配布事 (対対象者) 98.8% ブックスタートバック配布率 (対受診者) 100.0% 取 組 実 額 - 現効児にとって、心の成長に欠かすことのできない人への信頼感と温かな心を育む時間と、保護者においても、かわいい赤ちゃんとの楽しくかけがえのないふれあいの時間の創出につながった。 成 果 - この事業は、絵本を配布するだけではなく、3~4か月児健診の場において、ボランティアの方に実際に読み開かせを行っていただいで、その場で配布しているので、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診の場において、ボランティアの確保が必須である。	事	業名							
アの読み聞かせを行いながら、ブックスタートバックを配布した。 3 ~4 か月児健診 対象者数 1,043人 (2010人 7) グラクスタートバック配布書数 1,010人 ブックスタートバック配布率 (対対象者) 96.8% ブックスタートバック配布率 (対対象者) 100.0% ブックスタートバック配布率 (対受診者) 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0% 「現場では、 100.0%	目的及	なび事業内容	創出し、さらには絵本の選び	る読書 方や読	活動の推進力み聞かせの力	ī策の一環 ī法につい	として、乳幼児 ての保護者へ <i>の</i>	見期に絵本との1)啓発を行う。	出会いの機会を
成果に係る評価 おいても、かわいい赤ちゃんとの楽しくかけがえのないふれあいの時間の創出につながった。 この事業は、絵本を配布するだけではなく、3~4か月児健診の場において、ボランティアの方に実際に読み削かせを行っていただいて、その場で配布しているので、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診(年間60回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を遂行する必要がある。 文字額	取:	組実績	アの読み聞かせを行いながら、 3~4か月児健診 対象 " 受診 ブックスタートパック配布 ブックスタートパック配布	ブッ 者数 者数 る な な な	クスタート <i>,</i> †対象者)	ペックを配 1, 043人 1, 010人 1, 010人 96. 8%	布した。	三対し、公募に、	よるボランティ
に読み聞かせを行っていただいて、その場で配布しているので、ボランティアの確保が必須である。また、3~4か月児健診(年間60回)の場で行っているため、健康推進課及び図書館との連携を図り事業を遂行する必要がある。	成	果							
予算の執行状況 決算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源	成果	に係る評価	に読み聞かせを行っていただしまた、3~4か月児健診(年間	ハて、	その場で配布	テしている	ので、ボランテ	-ィアの確保が。	必須である。 連携を図り事
予算の執行状況 予算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源							24 FF 105 C	財活中号	(単位:円)
国(県)支出金 地方債 その他 一般財源	予質	の執行状況	予算額	學額					<u> </u>
2, 237, 692 2, 198, 114 2, 198, 114	」	-> T/V 1 T/C //L			国(県	!) 支出金	地方債	その他	一般財源
			2, 237, 692	2, 19	98, 114				2, 198, 114

予	10	款	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
算科	6	項	社会教育費	本計	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくむ	
目	1	目	社会教育総務費	画	(2)	文化財を	保護し継承する)	
小	事	業	毛利コレクション調査推進費						
事	業	名	毛利コレクション調査整理事	業					
目的及	なび事:	業内容	調査研究は、すべての活動 置し調査活動を行う。	の基礎	である。コ	レクション	の全体像と内容	系の把握のため、	専任職員を配
取:	組	積	平成12年度に毛利コレクシ している。平成19年度までに 点合わせて89,170点が調査済 平成22年度も継続して鋳銭 作成を行った。しかし、震災	、灯火 である 場関係	具・アイヌ 。 資料の調査	資料等3,78 ・整理を行	36点、書簡類3,	332点及びマッラ	チラベル82,052
成		果	平成21年度に引き続き、鋳成及び写真撮影を実施したが					- 関係資料等に で	ついて実測図作
成果	に係る	〉評価	毛利コレクションを市民共継続していく必要がある。し握できていない。 これまで行ってきた調査整毛利コレクションの積極的活	かし、 理事業	コレクショ の整理デー	ンの総数は タは、文化	10万点を越え、 :センターの被災	現在において 。 {により全データ	もその実数は把 タを流失した。 を要する。
							ユ質妬の	財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	示状況	予算額	央算額		□ (土山 A			60.04 175
			0.700.000	2		県)支出金	地方債 	その他 	一般財源
			3, 788, 000	3, 5	79, 297				3, 579, 297

_								
予	10 款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	ぐくむまち
算科	6 項	社会教育費	本 計	第 3 節	新たな時	代を創造する人	 .材を育成する	
	1 目	社会教育総務費	画	(2)	創造力を	育てる多様な環	境をつくる	
小	事業	協働教育推進事業費						
事	業名	協働教育推進事業						
目的及	び事業内容	地域社会と学校教育が協働 し、子どもたちの「生きる力 また、石巻の自然・文化等 を創出する。	」を醸成	はする。				
取着	組実績	9事業実施 延べ参加者	催、協作 - ル # * * * * * * * * * * * * * * * * * *	動教育7+-54 協議 年3區 年2區 年40 年年3區 年年2區 年年3區 生40人人、河	2 回開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開			開催
成	果	 コラボスクール推進事業 支援会議における実さは報告や を選集を改善を表したDVD等で ができた。 2 ふるさと子どもカレッジも 参の良した子どもカレッジは 域の良さを認め、 域の場での生きた経験を積む 現場での生きた経験を積む 	進する- 業 郷土の り を持	上で有効なり 報提供する。 自然や文化 ⁷ つ良いきっ ₇	情報提供 <i>0</i> ことができ などを一終	D機会となってした。 協働教育推議 おいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい	いた。本事業を 進機運の醸成を ることにより、	視聴覚セン 引き出すこと それぞれの地
成果(に係る評価	協働教育推進事業は、子どましく生きる子どもたちを地であると考えている。本事業事業」、「ふるさと子どもカの効果が発揮されるよう努力	域全体で を構成す レッジ事	ご育もうとす する「協働教 『業」につい	るもので で で で で う き き き き き き き き う で う き う き	あり、今後、ま 議」、「研修事	すますその重要 禁」、「コラ7	要性を増すもの ドスクール委託
						24		(単位:円)
予算(の執行状況	予算額	 快算額		\ + ^		財源内訳	60. DJ. VE
					.)支出金	地方債 	その他	一般財源
		1, 352, 000	1, 151	, 781				1, 151, 781

	10)款	教育費		第 2 :	章 個性と創	造性豊かな未来	€の担い手をはく	ぐくむまち
予算	6	3 項	 社会教育費	_ 基 本 計	第 3	節・新たか時	代を創造する人	お を育成する	
科 目				計 一 画					
		1 目	社会教育総務費		(2)	創造力を	育てる多様な環	環境をつくる 	
小	事	業	まちなか実験室事業費						
事	業	名	まちなか実験室事業						
目的及	なび事	業内容	子どもを対象に、科学実験 し、「学ぶ楽しさ・知る喜び				遊びや体験の場	易」としての教3	を活動を展開
			講師、指導者となる団体ス ぞれ実験室を開催した。また 催した。 1 公募によるまちなか実験	、市長				ご空き店舗を活月	
			開催場所 月 河 北 地 区 11月	日		内 尺取虫ロボッ	容	参加人数 17人	
				16日 27日		パリスロッツ ひしい原子・2		4人	
				23日		も簡単おいし		31人	
取	組	実 績		4日		不思議な		54人	
-12	1111)	~ 152		24日		電気不思議実際		99人	
				13日	楽し	い気体(ガス	.)発生実験	34人	
			 2 川開き祭りでのまちなか	主験室					
			開催場所 月	日		内		参加人数	
			石巻市立町 8月1E	1・2日	冷た~	~い液体窒素の	の世界を体験	388人	
			身近な「なぜ?」から、解	き明か	す自主性	と創造する心	を育み、また、	自然の大切され	○思いやりを知
成		果	り、子どもの科学に対する則どもを育成できた。	!味・関	心を高め	ることにより	、創造性と思い	いやりのある豊か	いな心を持つ子
			- 多くの子どもたちが科学に	対する	興味・関	小があるとい	うことを知るこ	ことができた。全	今後も子どもた
			ちに科学実験等の体験の機会						
成果	に係る	る評価							
									(単位:円)
							決算額の	財源内訳	
予算	の執行	亍状況	予算額	決算額		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
			700, 000	45	59, 262				459, 262

	10)	欠	教育費		筆 5	5 章	心ゆたか	 \な誇れるまち		
予 算					基本						
 科 目	(6 I		社会教育費	本計画	第 3	3 節	地域に対	けする愛着や誇り ────)をはぐくむ 	
	2	2 [▋	文化財保護費		(2	2)	文化財を	保護し継承する	5	
小	事	業		文化財保護管理費							
事	業	名		文化財保護管理事業(旧ハリス	ストス:	正教会	教会堂	全公開)			
目的及	なび事	業内		本市の文化財保護・保存活動 財愛護思想の啓蒙普及を図る。	协を広	く内外	に周矢	いするとと	さもに、より多く	〈の県民・市民)	こ対して、文化
				<旧ハリストス正教会教会営	全入館						
				年度		人数	00				
				H18			284				
				H19 H20			492 3, 520				
				H21			3, 37				
				H22 ツロ20は電災のもか2日ます	<u> </u>	(主 ナ =)	5, 082				
取	双 組 実 績 ※H22は震災のため2月までの実績を計上							いる。			
				平成17、18年度は、教育委員成20年度からは、石ノ森萬画館る。 なお、見学者に対しては、他ほか、必要に応じて学芸員が現入り禁止としている。	官への [,] 制街づ	依頼に くりま	よる2 んぼう	、開を実施 の協力に	した結果、順記 こより、街づくり	間な入館者数の ¹ リボランティア7	曽加が見られ が解説を行った
				平成20年度から、㈱街づくり 常時開館が可能となり、当教会	まん	ぼうの 公問に	協力を	得て、開	錠・施錠管理で 放矢度並びにす	を依頼している。	これにより、
				している。これにより、多く0	でまり、	公開に	〒 フモ て 文 化	成見句は、 ム財の理解	削牛及並びに 解と愛護思想の語	in々平及に比較 高揚が図られた。	して入門に追加
									. –		
成		郹	1								
I											
I											
-				被災した現在の建物を指定す	ナル町	レーア	保護	神 アノ	くだけ 投転す	と会めた復品士	まの検討が必要
				被災した現在の建物を指定とである。		د د د	不 長 目	生してし	・ヽ」〜」は、1夕平5で	1. 凸 Ⅵ/に1を兀刀)	ᄶᄱᄧᆌᄱᄵ安
成果	に係る	る評	価								
I											
—											(単位:円)
			ı								(手匹: 円)
									決算額の)財源内訳	
乳 質	の執行	テル	沪	予算額決	算額				T	T	
」/ 昇	∪ノ ¥ 刈1	」1人	バし				国(県	見)支出金	地方債	その他	一般財源
									1	+	
				483, 000	42	25, 059				1	425, 059
									I	<u> </u>	

予算の執行状況 予算額 決算額 事項の執行状況 (県)支出金 地方債 その他 一般財源									
### 1	予	10 款	教育費	基	第5章	心ゆたか	な誇れるまち		
小 市 来 商商氏庭園管理費	算 科	6 項	社会教育費	本 計	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくみ	
事 業 名 国指定名勝「齋藤氏庭園」の保存修復とともに、適切に管理・公開することにより、文化財の保 議、保存を図る。 目的及び事業内容 2 公有化事業の実施。 1 西藤氏庭園観賞者数		2 目	文化財保護管理費	曲	(2)	文化財を	保護し継承する		
国指定名勝「齋藤氏庭園」の條存修復とともに、適切に管理・公開することにより、文化財の保護、保存を図る。 1	小	事 業	齋藤氏庭園管理費、齋藤氏庭	園整備	事業費				
関係 (保存を図る。 日的及び事業内容 2 公有化事業の実施。	事	業名	国指定名勝「齋藤氏庭園」保	存管理	事業				
有料観覧者数 減免観覧者数 無料観覧者数 合計	目的及		護、保存を図る。	の保存	7修復ととも	に、適切に	こ管理・公開する	ることにより、:	文化財の保
理を行うとともに、樹木剪定等庭木の管理を委託し、国民共有の財産として保存するとともに、広く公開することにより、市民の郷土意識を育み、また本市の観光資源として活用できた。 ② 公有化事業は、所有者の同意が得られたので実施できた。 成果に係る評価 管理団体としての基本的な維持管理を実施した。 なお、抜本的な保存修復については、文化庁の指導を受けながら、修復計画を策定し、実施していく。 成果に係る評価 (単位:円:	取着		有料観覧者数 減免額 1,405 人 2 齋藤氏庭園樹木剪定業務 3 国指定名勝「齋藤氏庭園」 4 池の浚渫委託業務(鯉の類 5 消防設備設置業務	55 公有们 多動業系	人 と事業 務含む。)	196 人	1, 656		
なお、抜本的な保存修復については、文化庁の指導を受けながら、修復計画を策定し、実施してい 成果に係る評価 (単位:円) 予算の執行状況 予算額 決算額 以算額の財源内訳 「大算額の財源内訳 「本の他 一般財源	成		理を行うとともに、樹木剪り 公開することにより、市民の	定等庭オ の郷土意	たの管理を委 意識を育み、	託し、国原 また本市の	民共有の財産とし の観光資源として	て保存すると	
予算の執行状況 予算額 決算額 事項の執行状況 (県)支出金 地方債 その他 一般財源	成果(こ係る評価	なお、抜本的な保存修復に				けながら、修復	計画を策定し、	
予算の執行状況 予算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源								1105	(単位:円)
国 (県) 支出金 地方債 その他 一般財源	三 竺/	の劫に出っ	予算額	決算額		決算額の財源内訳			
153, 070, 740 143, 983, 475 19, 700, 000 682, 050 123, 601, 425	沙 异(ル 執仃状况			国(県	!)支出金	地方債	その他	一般財源
			153, 070, 740	143, 98	33, 475		19, 700, 000	682, 050	123, 601, 425

予	10	款	教育費	基	第 5	章	心ゆたか	な誇れるまち		
算 科	6	項	社会教育費	本 計	第 4	 節	市民が個	性を活かして輝	軍ける機会をつく	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
目	4	目	図書館費	画	(1)	市民の主	体的な学習活動	かを支援する	
小	事	業	図書館活動費							
事	業	名	読書環境整備事業							
目的及	なび事:	業内容	図書館法第3条に基づき、必他必要な資料・情報を収集、 一ション等に資するとともに を踏まえ、市民の要望に応え 進する。	整理、 、住民	保存して の教育と	、 文化	域住人の の発展に	利用に供し、そ :寄与する」こと	その教養、調査の と と を目的とされて	研究、レクリエ ている。これら
取:	組	全	1 新刊書を中心とした図書資書(1) 新刊書を中心とした図書画では、 (2) 新着図書 スしたのでは、 (2) 新着図書の スカウン では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (5) で	諸 新 型フ出 展。と と の間で 着 書ァを ・ しを 特中物	建 国 賢ノ丁 ニ ニ象 開射 別のスた 展 業 、 館開開た 一 貸信。 そ	図 覧 出査 開 あ る、	掲示する: 相談)業務 し、利用 いちゃん 当出	ことによって、 に基づき、テーオの関心を惹きはなし会」を 9	新刊図書等の利 -マに関連した図書 さつけ、図書資料 を施した。	用促進が図ら 図書資料を含め 料の紹介と貸出 行い、延べ
			活字離れ・読書離れが深刻な を置き、さらにリクエスト図・ サービスによる図書資料の紹 主な指標項目	書の購	入·他館	からった。				
			図書購入冊数		5	473	m	6, 840 册	6, 703 册	
成		果	貸出冊数		353	334	m	356, 541 冊	311,884 册	
			リクエスト処理件数		8	443	件	8,929 件	7,469 件	
			調査相談サービス		2	002	件	2,016 件	1,668 件	
東日本大震災の影響によって、3月12日以降は閉館となり、主な各指標は減少する結果となったが、依然として、人口1人当りの図書購入費や貸出冊数などが、県平均を下回っている状況にあるため、引き続き、図書資料費を確保、拡大させていく必要がある。 成果に係る評価									犬況にあるた	
					T			は存むへ	₩据办司	(単位:円)
予算	予算の執行状況	予算額	央算額	-		<u> </u>		財源内訳		
, ,,,	- 1/11.					国(県	:)支出金	地方債 ————	その他	一般財源
			11, 000, 000	10, 99	99, 956					10, 999, 956

	10	款	 教育費		第5章	き 心めたか	な誇れるまち		
予	10	· 水入	教育員	基	第 5 <u>5</u>	車 心ゆたか	(4時1100より		
算 科 目			社会教育費	本計画	第 3 第	節 地域に対	する愛着や誇り) をはぐくむ 	
I	1 5		社会教育総務費 文化センター費	П	(1)	多様な文	化芸術活動の広	こがりと交流を推	進する
小	事	業	芸術文化振興費、文化	ヒセンター運営	費				
事	業	名	文化芸術事業、石巻ス	文化センター管	理運営事	業			
目的及	なび事:	業内容	本市の文化芸術の決めの補助金を交付し、 化活動を営むためのの機関である同財団である。	質の高い文化 中心施設として を指定管理者と	送術を鑑り 、文化セラ して選定	賞できる機会 ンターの有効 し、施設運営	を提供するとと 活用を推進する の効率化を図る	さもに、学習・銀 るため、本市のプ	*賞・創造の文
			2 指定管理料3 指定期間4 公演鑑賞事業(主)		日~平成23	3年3月31日			
				事業名			会場	入場者	
				団「ジゼル」な			民会館		884人
			陸上自衛隊東北		き演奏会		民会館		981人
				、歌舞伎公演			・ロンホール宮城		92人
			エンジョイライフ		カメラマ		楽館		398人
			ン渡部陽一講演会 仙台フィルと地域	との交流事業		, ,,_	センター センター		416人 294人
			ラスバンドとの交	流コンサート)		又化。	センター		294人
			街中コンサート(仙台フィルに。	よる弦楽		央公民館 市立病院		200人
			四重奏)		100人				
			 5 育成事業(主要な	もののみ掲載))				
取	幺日 🖼	ミ 績		事業名			備考	<u>.</u>	
ЯΧ	ᄴ	マー 小貝	音楽アウ	フトリーチ事業		開催校 向陽小、貞山小、蛇田小、中里小			
			0歳からのコンサート	、「はじめてのク	ラシック」	入場者282人			
			幼児対	象公演鑑賞会		参加者699人	、 会場:市民	R 会館	
			6 文化センター各施	:設利用状況 ()	122. 4. 1 ~ 1	123. 1. 31)			
						ール	活動室	3	
			総利用件数 総利用件数 糸	総利用者数 ─	件数	人数	件数	人数	
			1,496件	60, 198人	137件	29, 437人	203件	4, 906人	
			TT 1/4 C	L»			会 / 上 亡	$\overline{}$	
				<u> </u>	ャラリー学	≐	III 사는 '주'		
			研修室 件数 人		ャラリー等 件数		割作室 人数	 	
			件数 人	サ 数 262人	ャラリー等 件数	件	<u>創作至</u> 数 人数 204件 593		
			件数 人 896件 25,	数 262人	件数	件	数 人数	3人	
			件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況	数 262人 (H22. 4. 1~H2	件数 23. 1. 31)	56件	数 人数 204件 593		
			件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数	数 262人 (H22. 4. 1~H2 常設展	件数 23. 1. 31) 観覧者	件	数 人数 204件 593 記覧者 市	美術展観覧者	
			件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,769	数 262人 (H22. 4. 1~H2 常設展 ()人	件数 23. 1. 31) 観覧者 5, 543人	作 56件 企画展観	数 人数 204件 593 記覧者 市 4,512人	美術展観覧者 1,714人	
			件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数	数 262人 (H22. 4. 1~H2 常設展 (O人) を設利用状況及	件数 23. 1. 31) 観覧者 5, 543人	作 56件 企画展観	数 人数 204件 593 記覧者 市 4,512人	美術展観覧者 1,714人	51月末までの
			件数人896件25,7展示室入館者状況総観覧者数11,769※文化センター各が実績を計上している子どもたちを含めた	数 262人 (H22. 4. 1~H2 常設展 の人 を設利用状況及 る。 こ多くの市民に	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展示室	企画展観 入館者状況は	数 人数 204件 593 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため	
яΰ		里	件数人896件25,7展示室入館者状況総観覧者数11,760※文化センター各が実績を計上している子どもたちを含めたことができ、市民の	数 262人 (H22. 4. 1~H2 常設展 の人 を設利用状況及 る。 こ多くの市民に 芸術文化振興の	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展示室 こ、音楽をし	件 56件 企画展観 入館者状況は よじめとした て寄与するこ	数 人数 204件 595 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機	幾会を提供する
成		果	件数人896件25,7 展示室入館者状況総観覧者数11,769※ 文化センター各が 実績を計上している。子どもたちを含めが ことができ、市民の調また、芸術文化に	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展 の人 を設利用状況及 る。 を多くの市民に 芸術文化振興の 青通する専門的	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展示室 、一助が施 ご、前員が施 1職員が施	件 56件 企画展観 入館者状況は よで寄与する	数 人数 204件 595 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機	幾会を提供する
成		果	件数人896件25,7展示室入館者状況総観覧者数11,760※文化センター各が 実績を計上している子どもたちを含めて ことができ、市民の また、芸術文化に れるとともに、施設	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展)人 を設利用状況及 る。 こ多くの市民に 芸術通すの効率性が	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展示室 こ、 音楽とし 可職員が施さ で図られた。	件 56件 企画展観 入館者状況は は寄与管理する	数 人数 204件 595 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 5民の施設利用の	養会を提供する)利便性が図ら
成		果	件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,760 ※ 文化センター各が 実績を計上している 子どができるのが ことがで芸術文化に終れるとともに、施設を 石巻市文化芸術基名	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び 展 音助員がれた。 一職られた。 「、財団法	件 56件 企画展観 入館者状況は は寄管理する 大石巻市文化	数 人数 204件 595 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 5民の施設利用の	機会を提供する ○利便性が図ら ご芸術活動の中
	に係る	果	件数人896件25,7展示室入館者状況総観覧者数11,760※文化センター各が 実績を計上している子どもたちを含めて ことができ、市民の また、芸術文化に れるとともに、施設	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び 展 音助員がれた。 一職られた。 「、財団法	件 56件 企画展観 入館者状況は は寄管理する 大石巻市文化	数 人数 204件 595 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 5民の施設利用の	機会を提供する ○利便性が図ら ご芸術活動の中
	に係る		件数人896件25,7展示室入館者状況総観覧者数11,769※文化センター各が実績を計上している子どが、芸術文化に続い、芸術文化に続い、おさともに、施設的石巻市文化芸術基本核と位置づけられている	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展 の を設利用状況及 を設利用状況及 を設利用状況及 を設がまする。 を等が通ずの効率性が を表するとともに、	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展 音助員がれた。 一職ら 財間が 、民間がまた。	件 56件 企画展観 企画 展観 入館者状況は は寄管 理する で設を 人花する 人施する	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 万民の施設利用の 公社が本市の文化 スに乗らない事業	機会を提供する ○利便性が図ら ご芸術活動の中
	に係る		件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,765 ※ 文化センター各が 実績を計上している 子どが、芸術文化のまたときが、芸術文化に終れるとともに、施設を 石巻市文化芸術基本 核とのである。	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展 の を設利用状況及 を設利用状況及 を設利用状況及 を設がまする。 を等が通ずの効率性が を表するとともに、	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展 音助員がれた。 一職ら 財間が 、民間がまた。	件 56件 企画展観 企画 展観 入館者状況は は寄管 理する で設を 人花する 人施する	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 万民の施設利用の 公社が本市の文化 スに乗らない事業	養会を提供する ご利便性が図ら ご芸術活動の中 きも実施してい
	に係る		件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,765 ※ 文化センター各が 実績を計上している 子どが、芸術文化のまたときが、芸術文化に終れるとともに、施設を 石巻市文化芸術基本 核とのである。	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展)人 を設利用状況及 る。 を多文化。専門的 管理の効率性が 下方ると は、おいて、	件数 23.1.31) 観覧者 5,543人 び展 音助員がれた。 一職ら 財間が 、民間がまた。	件 56件 企画展観 企画 展観 入館者状況は は寄管 理する で設を 人花する 人施する	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる横 5民の施設利用の 公社が本市の文付 に乗らない事業	機会を提供する ○利便性が図ら ご芸術活動の中
_	に係る		件数 人 896件 25. 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,769 ※ 文化センター各が 実績をもで、とって含めてまたたときで、、ともに、大変に、たって、 またたとともで、ともに、施設で、なって、 れるとともで、ともに、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展 の人 を設し、 を設し、 を設し、 を設し、 を設し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	件数 23. 1. 31) 観覧 5, 543人 び 音助員ら 財間 大 大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	件 56件 企画展観 企画 展観 入館者状況は は寄管 理する で設を 人花する 人施する	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる機 万民の施設利用の 公社が本市の文化 スに乗らない事業	養会を提供する ご利便性が図ら ご芸術活動の中 きも実施してい
成果			件数 人 896件 25, 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,765 ※ 文化センター各が 実績を計上している 子どが、芸術文化のまたときが、芸術文化に終れるとともに、施設を 石巻市文化芸術基本 核とのである。	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展)人 を設利用状況及 る。 を多文化。専門的 管理の効率性が 下方ると は、おいて、	件数 23.1.31) 観覧 5,543 人 室 5,543 示 楽とがれ 団が 化 一職図 大 でしたた。法実 活	件 56件 企画 展観 入 は で	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる横 1,70 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	養会を提供する ご利便性が図ら ご芸術活動の中 きも実施してい (単位:円)
成果		5評価	件数 人 896件 25. 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,769 ※ 文化センター各が 実績をもで、とって含めてまたたときで、、ともに、大変に、たって、 またたとともで、ともに、施設で、なって、 れるとともで、ともに、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	数 262人 (H22.4.1~H2 常設展 の人 を設し、 を設し、 を設し、 を設し、 を設し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、まし、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	件数 23.1.31) 観覧 5,543 人 で、一職図 大 ・ の職図 大	件 56件 企画展観 企画 展観 入館者状況は は寄管 理する で設を 人花する 人施する	数 人数 204件 593 1	美術展観覧者 1,714人 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる横 5民の施設利用の 公社が本市の文付 に乗らない事業	養会を提供する ご利便性が図ら ご芸術活動の中 きも実施してい
成果		5評価	件数 人 896件 25. 7 展示室入館者状況 総観覧者数 11,769 ※ 文化センター各が 実績をもで、とって含めてまたたときで、、ともに、大変に、たって、 またたとともで、ともに、施設で、なって、 れるとともで、ともに、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	数 262人 262人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)人 (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1~H2)ん (H22.4.1	件数 23.1.31) 観覧 5,543 人 で、一職図 大 ・ の職図 大	件 56件 企画 展観 入 は で	数 人数 204件 593 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	美術展観覧者 1,714人 1,714人 データ流失のため こ身近に触れる横 1,70 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	養会を提供する ご利便性が図ら ご芸術活動の中 きも実施してい (単位:円)

予	10	款	教育費	₩	第 5	章	心ゆたか	な誇れるまち		
算科	6	項	社会教育費	基本計	第 4	節	市民が個	 性を活かして#	 軍ける機会をつ [.]	くる
目	6	目	生涯学習推進費	画	(1)	市民の主	体的な学習活動	 助を支援する	
小	事	業	生涯学習推進費							
事	業	名	生涯学習指導者登録事業							
目的及	なび事	業内容	優れた専門知識、技能、特 民や地域の団体・グループ、 進を図る。 ・専門知識、技能、特技を ・人材団体情報・出前講座	学校等 有する	が企画 新たな <i>。</i>	し実が 人材々	もする学習 も団体の発	'活動を支援し、 :掘及び登録	芯じた情報提供: 市全体の生涯:	活動を行い、市 学習の更なる推
取:	組	·	市民の学習活動を支援するし、必要に応じて情報提供を人材・団体の登録数は、人な場所で自己の生きがいや趣	行い、 材が16	市民の ⁵ 9人、団	学習活]体が	5動をサポ 118団体と	パートした。 なっている。と	出前講座と連携	し、市民が身近
成		果	優れた専門知識、技能、特 ズに合う学習機会の拡大を図 とにより、市民が身近な場所 することができた。	ること	ができれ	た。ま	また、人材	・団体情報、と	出前講座等の情	報を提供するこ
成果	に係る	評価	人材・団体情報は、市民のあった情報を提供するとともする団体と連携を取り、より	に、出	前講座	では、	庁内だけ	ではなく、その	の年の話題とな	った分野に関連
								——————)財源内訳	(単位:円)
予算	の執行	状況	予算額	央算額	-	ア /5	1) + II; ^			60. DJ YE
						凷(児	具)支出金	地方債 	その他	一般財源
			78, 000	2	20, 000					20, 000

		1	_	1				
予	10 款	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
算科	6 項	社会教育費	本計	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくむ	
目	8 目	歴史文化資料展示施設整備費	画	(2)	文化財を	保護し継承する)	
小	事業	歴史文化資料展示施設整備費	Ī					
事	業名	歴史文化資料展示施設整備事	業					
目的及	び事業内容	郷土に対する誇りと愛着る 史文化資料を後世に引継ぎ、	·深める 広く学	ため、毛利= 習の場とする	コレクショ るために展	ンや高橋英吉化 示保管施設を整	F品を含め、市I Mを備する。	内に所在する歴
取着	組実績	平成21年度に策定した石巻				こ基づき、実施	設計業務を実施	iした。
成	果	石巻市歴史文化資料施設書	を備実施	設計業務を写	ミ施した。			
成果(こ係る評価	市民の意見を反映した基本オープンを目指し、平成22年は、検討を要する。						り今後について
						14 br 4x -	마뉴	(単位:円)
マ 竺 /	の数に出る	予算額	決算額		1	決算額の	財源内訳	1
▼	の執行状況			国(県	具)支出金	地方債	その他	一般財源
		27, 370, 460	26, 27	76, 190				26, 276, 190

予	10	款	教育費	基	第 2 章	個性と創	造性豊かな未来	の担い手をはく	`くむまち
算 科	6	項	社会教育費	本計	第 3 節	新たな時	i代を創造する人	材を育成する	
	11	目	島の楽校費	画	(2)	創造力を	音てる多様な環	境をつくる	
小	事	業	島の楽校管理運営費						
事	業	名	自然体験学習推進事業						
目的及	び事!	業内容	島の楽校での集団宿泊 け合うことの大切さを体 また、子ども会育成会 を提供することで、自主	験的に学び、 、ボランティ	児童・生徒 アサーク/	の健全な	に心身の育成並び 会教育団体につい	に資質の向上に ては、集団宿泊	_資する。
			1 島の楽校における自然	然体験活動の	推進				
			区分	団体数	利用和	首数	利用者延人数	利用到	
			小学校	2団		48人		96人	4日
			中学校	0団(体	0人		0人	0日
1			高校	4団		92人		160人	7日
1			大学・その他	16団		328人		162人	96日
			小計	22団		468人		418人	107日
			社会教育団体等	6団		296人		708人	13日
			合計	28団		764人		126人	120日
取糸	я =	建		20덴1	14 ¹	704人	Ζ,	140人	120日
			集団仕ばましればこ	旧亲。此往书	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	2, 占兒	st和田1 + 江梨	, 左 (
成		果	集団生活をしながら、 創造的な能力が育てられ ナーを学ぶとともに、健 また、多くの社会教育 担うことができた。	、さらには共 全な心身の育	に同生活を存 で成が図られ	、験するこ いた。	とにより日常生	活では得がたし	ハールやマ
			シャワー棟の増設によ 今後は、更なる利便性の						ことができた。
成果に	こ係る	評価	フ 抜は、 更	141 土 7~1本場欠 グ	_	,天I、労 ((7、 日	い 兀夫を凶る。	
			,						(単位:円)
			予質類	油 質麵			決算額の	財源内訳	
予算(予算の執行状況		· 大況 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	次 异积	- 4:5				
Į					国(県	と) 支出金	地方債	その他	一般財源

予	10	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
算科	6 Л	社会教育費	————	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	りをはぐくむ	
目	12 E	河北総合センター費	画	(1)	多様な文	化芸術活動の原	広がりと交流を	推進する
小	事業	河北総合センター活	_ 動費					
事	業名	かほく文化祭補助事	 業					
目的及	とび事業内	地域の芸術及び文 うことを目的として ていけるよう運営補 容展示、芸能音楽祭、 人々が鑑賞している	おり、地域文化 助を行っている レッツダンス、	の伝承と芸術 。文化祭は、	振興の観 実行委員	点から、充実 会が主体とな	した事業内容で って実施され、	継続して実施し サークルの作品
取	組実が	行うとともに、名 2 かほく文化祭の (1) 作品展は、 体に、手づ、 体に、手の を (2) 特別企画展 や意欲の活性性 (3) 芸能音楽会は、 賞に訪れた人々 (5) レッツダンス	D 開催 にや は にや は に や 会 展 い に や 会 展 い え い え い え い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え れ い え い れ い と い れ い と に れ に れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	レの代表 民に になら かんり での 代 公実 を 郷 属 、 の が い の	よる役割 かました かまり できる できい できい できい できる はい できる はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	分 担等に で を を を を を を を を を を を を を を を を を を	も打合せを行 好会」の方々に体係を に体代あていり 時代があて文化の は果を は り成果を は り成果を は が 8種目の演	った。 の作品展示を主ただいた。 ることで、意識 の場で発表した。 舞を披露し、観
成	果		進されている。 に対する人々の	活動は、地域	生活への意識を啓	意識改革や人	間性の醸成に寄	与すると共に、
成果	に係る評値	かほく文化祭は、 承や住民相互の親睦 していく必要がある 真展」を開催したし 真の参加費を徴収した 芸能音楽祭のみなら	を深め、地域文 。平成22年度の か、開催に掛か 、地域事業の財	化の向上に大取り組みとし る費用負担に 源確保は自分	きく貢献 て、事業 ついても 達でしな	してきている。 内容がマンネ 、芸能音楽祭! ければならな!	ことから、今後 リ化しないよう こ参加する団体 いことに重点を	:も継続して開催 「なつかしの写 から1団体2,000 置いた。今後、 ている。
						汝 質奶 <i>0</i>)財源内訳	(単位:円)
予算	の執行状況	予算額	決算額	国(県) 支出金	地方債	その他	一般財源
1		1, 000, 000	1 00	00, 000				1, 000, 000

			1						
予	10)款	教育費	基	第 5	章 心ゆたた	いな誇れるまち		
算 科	(3 項	社会教育費	本 計	第 3	節 地域に対	対する愛着や誇り	 りをはぐくむ	
目	13	3 目	遊楽館費	画	(1	多様なス	て化芸術活動の広	がりと交流を推	進する
小	事	業	遊楽館管理費						
事	業	名	遊楽館管理運営事業						
目的及	び事	業内容	市民の交流及び文化・体育	の振興	と健康増	[≘] 進を図り、 ⁻	もって公共の福祉	上の向上に資する	o
取;	組	実 績		サル室? 含む。)	よる管理	軍営	利用者数	23, 207人 18, 445人 4, 897人 13, 778人 2, 494人 2, 549人 4, 126人 27, 387人 27, 942人 124, 825人	
成		果	(3) 指定期間 平成2 遊楽館は多目的な機能を有ポーツの練習や大会等多くのホールを生かした各種事業の 指定管理による室内プール 図られた。	し方開にからない。	1日~平月 設でありれません ひょうしょう ひまま はんしょく はんしょく はんしょく かいかい かいかい かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	た。パイプz f文化に親しā ールの実施z	の活動や音楽関係 けルガンを活用した ご機会を提供した など自主事業にも	ッたコンサートの ⊆。 ら力を入れ利用者	開催、音楽の健康増進が
個人や団体がそれぞれの利用形態に応じて利活用されている。特にかなんホールは設備が充実していることからピアノ教室の発表会やコンサートなど多くの方々に利用されている。今後は利用者のニーズにあった施設運営を行なうためにも機材等の補充が必要である。 成果に係る評価									
									(単位:円)
			7,00-17	1 hr			決算額の	財源内訳	
予算	の執行	宁状況	予算額	夬算額		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
			75, 320, 700	72, 23	39, 825			13, 528, 421	58, 711, 404

予	10 款	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
算 科	6 項	社会教育費	本 計	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくむ	
	13 目	遊楽館費	画	(1)	多様な文	化芸術活動の広	がりと交流を推	進進する
小	事業	遊楽館活動費	•		•			
事	業名	遊楽館活動事業						
目的及	び事業内容	遊楽館のシンボルであるパ 市民に有効的に活用していた 方法と利点をPRし、利用者	だくた。	め、自主事	業を開催す	ることで、実際		
取着	組実績	1 文化振興事業実施状況 宮城学院女子大学音楽科の宮城学院女子大学音楽科オこもれびフォーラム ヒルパイプオルガン体験演奏パイプオルガン講座宝くじ文化公演 「春風亭2 体育振興事業実施状況	ープン ·ズコン (夏期・ ・小朝独 事	ンサート (/キャンパス /サート (22 冬期) R演会」	(ピアノ	・フルートクリ	ニック)	、数 231人 33人 946人 43人 13人 384人
成	果	「こもれびフォーラム ヒ. 116回目の開催となった。身近徴する事業となった。また、パイプオルガンの体機会を提供し、パイプオルガ実際に活動している。宮城学院女子大学音楽科と音楽文化を体験する機会を提また、遊楽館のトレーニン	icパイ 験演講 連した。 供した。	、プオルガン を通じて、「 を通じて、「 事業を通じ、。	のコンサー 市民共有の 市民の中か て、遊楽館	ートを親しんで 財産であるパイ らオルガニスト の音楽施設を活	いただいており ′プオルガンを§ ╮を養成し、コン 5用しながら、ポ	、遊楽館を象 ミ際に演奏する ンサートなどで
成果(に係る評価	遊楽館の文化事業は、大学トで運営を図っているのが特を修了するとボランティアにまた、トレーニングジム講も更に増加傾向にある。	徴であ 登録し	る。特にパー て音楽活動	イプオルガ こ携わるな	「ン事業について ∶ど、オルガン対	は、講座の受調 な化普及の一翼を	構生が基礎講座を担っている。 を向と共に会員
						计管动态	—————————————————————————————————————	(単位:円)
予算(の執行状況	予算額	央算額	E //	目) 士山仝		財源内訳	611 84 315
		700 000	0.5		県) 支出金 ————	地方債 	その他	一般財源 ————————————————————————————————————
		796, 000	65	51, 180			600, 700	50, 480

10 款 教育美										
1		10	款	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
□ 3 目 選集館費 (2) 市長の主体的なスポーツ活動を支援する 小 事 業 名 かなんパークゴルフ場連部運営事業 ・ 市民にパークゴルフを選してスポーツの楽しさと、ふれあいの場を提供し、市民の体力向上や健康増進を図る。 1 指定管理者 有限会社ふれあいパーク 2 指定程理料 10,308,000円 3 指規制所 甲成224年3月31日 4 実施事業 (1) 初ル名への指導、講習 (随時) (2) 各種大会の開催 (6回開催) (3) 快速日前すための施設整備 (芝舎理、立木の維持、施設の点検維持) 5 年間利用状況 中級22年度に体施所ができ、食堂も設置したことから利用者から大変書ばれている。利用者数は年々増加傾向にあり平成21年度の利用者数を超える多いであったが、東日本大震災により休場したことから利用者数は48,543人となり前年度を下回った。 成 果 本施設は通程利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、定生が腐んでも寄生が出来ない状況にある。今後4多くの方に利用していただくためには常に快速なコース整備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が課題である。 成果に係る評価 ・ 本施設は通程利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、定生が腐んでも寄生が出来ない状況にある。今後4多くの方に利用していただくためには常に快速なコース整備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が課題である。 ・ 成果に係る評価 ・ 本施設は通程利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、定生が腐んでも寄生が出来ない状況にある。今後18月間へ開発が原力に対しているという。	科	6	項	社会教育費		第 4 節	市民が個	性を活かして輝	ぱける機会をつく	くる
平 集 名 かなんパークゴルフを通してスポーツの乗しさと、ふれあいの場を提供し、市民の体力向上や健康増進を図る。 1 指定管理者 有限会社ふれあいパーク 2 指定管理科 10,308,000円 3 指定期間 平成22年4月1日~平成27年3月31日 4 実施事業 (1) 初心者への指導、誘電 (随時) (2) 各様大会の開催 (信間開催) (3) 快速なゴルフ場を目指すための施設整備(支管理、立木の維持、施設の点検維持) 年間利用状況 利用人数 127 48,185人 122 46,543人 平成22年度に休憩所ができ、食堂も設置したことから利用者から大変書ぼれている。利用者数は年々増加傾向にあり平成21年度の利用有数を超える勢いであったが、東日本大震災により体場したことから利用者数は46,543人となり前年度を下回った。 成果に係る評価 本施設は通年利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、定生が多点でも基生が出来ない状況にある。今後4多くの方に利用していただくためには常に快速なコース整備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が課題である。 成果に係る評価 決算額 決算額 決算額 決算額 決算額 (単位:円)	П	13	目	遊楽館費		(2)	市民の主	体的なスポーツ	/活動を支援する	5
市民にパークゴルフを通してスポーツの楽しさと、ふれあいの場を提供し、市民の体力向上や健康増進を回る。 1 指定管理者 有限会社ふれあいパーク 2 指定管理科 10,308,000円 3 指定開間 中成22年4月1日~平成27年3月31日 4 実施事業 (1) 初心者への指導、講習 (結時) (2) 各種大会の開催 (6回開催) (3) 快速なゴルフ場を目指すための施設整備 (芝管理、立木の維持、施設の点核維持) 年間利用状況 年度 利用人数 日21 49,195人 日22 46,543人 - 本施設は通年利用が可能なことから集立を超したことから利用者から大変喜ばれている。利用者数は年々増加傾向にあり平成21年度の利用者数を超える勢いであったが、東日本大震災により休場したことから利用者数は46,543人となり前年度を下回った。 成果 果 本施設は通年利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、支生が強んでも養生が出来ない状況にある。今後も多くの方に利用していただくためには常に快適なコース管備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が保証である。 成果に係る評価 - 本施設は通年利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、支生が強くも考生が出来ない状況にある。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が保証である。 - 本施設は通年利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、支生が強んでも養生が出来ない状況にある。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が保証である。 - 本統定は通年利用が可能なことから集まが出来るようコースの増設と駐車場の整備が保証である。 - 本統定は通年利用が可能なコースを対象とようロースの増設と軽車場の整備が保証である。 - 本統定は通年利用が可能なコースを対象となりませ、第2年の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	小	事	業	かなんパークゴルフ場運	営費					
進を図る。 1 指定管理者 有限会社ふれあいパーク	事	業 :	名	かなんパークゴルフ場管	理運営事業					
3 指定期間 平成22年4月1日~平成27年3月31日 4 実施事業 (1) 初心者への指導、講習 (随時) (2) 各種大会の開催 (6回開催) (3) 快適なコルフ場を目指すための施設整備 (芝管理、立木の維持、施設の点検維持) 5 年間利用状況	目的及	び事業	内容	進を図る。 1 指定管理者 有限	艮会社ふれあ		<u> </u>	あいの場を提供	さし、市民の体だ	力向上や健康増
増加傾向にあり平成21年度の利用者数を超える勢いであったが、東日本大震災により休場したことから利用者数は46,543人となり前年度を下回った。 本施設は通年利用が可能なことから年々利用者が増加している。しかし、通年利用しているため、芝生が痛んでも養生が出来ない状況にある。今後も多くの方に利用していただくためには常に快適なコース整備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が課題である。 成果に係る評価 ・	取制	且実	績	3 指定期間 平成 4 実施事業 (1) 初心者への指導、 (2) 各種大会の開催 (3) 快適なゴルフ場を 5 年間利用状況 年度 H21	成22年4月1日 講習(随時 (6回開催) を目指すため 利用人数 49,	i) の施設整備 数 195人		立木の維持、	施設の点検維持	·)
生が痛んでも養生が出来ない状況にある。今後も多くの方に利用していただくためには常に快適なコース整備が求められる。今後は、芝生の養生が出来るようコースの増設と駐車場の整備が課題である。 成果に係る評価	成		果	増加傾向にあり平成21年 利用者数は46,543人とな	度の利用者	数を超える ^参 下回った。	勢いであっ	たが、東日本大	₹ (でまり休け	易したことから
予算の執行状況 決算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源	成果に	に係る	評価	生が痛んでも養生が出来	ない状況にな	ある。今後も	多くの方	に利用していた	-だくためにはタ	常に快適なコ <i>ー</i> 果題である。
予算の執行状況 予算額 決算額 国(県)支出金 地方債 その他 一般財源								お答がる		(単位:円)
国(県)支出金 地方債 その他 一般財源	予質の	り執行	伏況	予算額	決算額					
10, 345, 000 10, 343, 813 10, 343, 813	, ,,,,,	- 17417.					!) 支出金	地方債	その他	
				10, 345, 000	10, 34	3, 813				10, 343, 813

	1				•				-
予	10	款	教育費	基	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち		
算科	6	項	社会教育費	本計	第3節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくむ	
目	14 16		(仮称) 市民文化ホール建 (仮称) 市民文化ホール建		(1)	多様な文	化芸術活動の広	がりと交流を推	進する
小	事	業	(仮称)市民文化ホー	・ル建設推進費	、(仮称)市	ī民文化ホ	ール建設基金費	2	
事	業	名	(仮称)市民文化ホー	・ル建設事業					
目的及	なび事	業内容	昭和42年に建築され しく支障をきたしてい の文化環境を実現する 実施し、その方向性を	る。今後の芸ためにも、地	術文化の振興	具を考えた	場合、早急な移	8転新築が必要で	きあり、市民へ
			L 1 現市民会館の代替 設であり、その施設						つて必要な施
			2 財政状況・社会情 財源の負担軽減を図	勢を勘案しな	がら、可能な	に限り基金	の積み立てを実	産施し、建設年度	まにおける一般
取:	組	€ 績							
			 	七一儿基木構想	1 (其礎調査)第定業系	&を宝施し <i>た</i>		
			2 (仮称) 市民文化7 した。					51,515円)の積	み立てを実施
成		果							
			 地域文化活動の拠点 想(基礎調査)策定業						いて、基本構
			恩(基礎調査)東定果 震災により、(仮称						
成果	に係る	5評価							
			· 						(単位:円)
~ #	の執行	- 宋 记	予算額	決算額			決算額の	財源内訳	
—	マン ナハヿ .	コンンン			国(県	!)支出金	地方債	その他	一般財源
予昇 									川又共川市

				_									
予	10	款	教育費		基 _	第 5 章	心ゆたか	な誇れるまち					
算 科	6	項	社会教育費		本 計	第 3 節	地域に対	する愛着や誇り	をはぐくむ				
目	15	5 目	(仮称)地域交流セ 設推進費	ンター建	画	(1)	多様な文	化芸術活動の広	がりと交流を推	進する			
小	事	業	(仮称) 地域交流センター建設推進費										
事	業	名	(仮称) 地域交流センター建設事業										
目的及	び事	業内容	図書館と公民館機 いと交流の場を提供 がら、生涯学習基本	し、世代の	異なる	市民の相互	Ī交流によ	る、互いの生活	文化や価値観の				
取:	組	養	図書館と公民館機建設・運営などにつ						(仮称)地域3	を流センターの			
成		果	(仮称)地域交流	センター建	設事業	基本構想	(基礎調査)策定業務を実	は施した。				
成果	に係る	ら評価	(仮称)地域交流: 有し世代間交流が可 性を再度検討してい:	能な複合施	設の実	現に向けて				い、その方向			
				_ 		_ 				(単位:円)			
			₹ % 4 % *	24.4	空 克			決算額の	財源内訳				
予算	の執行	于状況	予算額	决 []] 	算額	国(県	!)支出金	地方債	その他	一般財源			
			2, 814, 000		2, 814,	, 000				2, 814, 000			
			I	I									

予	1	0	款	教育費	——————— 教育費		基	第 5	章	章 心ゆたかな誇れるまち						
算 科		7	項	保健体育費			本 計	第 4	節	市民が個	性を活かして輝	ぱける機会をつく	: る			
目		1	目	保健体育	総務費		画	(2)	市民の主	体的なスポーツ	′活動を支援する	5			
小	事		Ě	体育奨励	本育奨励費											
事	業	: 1	3	スポーツ	振興事業											
目的及	なび	事業	内容	実施率の ブの拠点 マラソン	向上・青 づくりを 大会、い	少年の健全育 目的とし、そ	育成と3 5巻ふれ	を流促進 1あいマ	・ス	ポーツ少 ン大会、	生涯スポーツを 年団加入率の向 市民スポーツフ エティスポーツ]上・総合型地域 フェスタ、石巻市	5小学生リレー			
取:	組		.	ませい は りい 成 に 石巻 で る る る る る る る る る る る る る る る る る る る	でら寄りまたのないない。 あいいい きょうない ききのいい かいいい かいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい は	できる「走る 「面面を考慮へく」 できる。 できるので、 できるで、 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	5 1 1 1 1 2 3 3 5 5 5 5 5 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	うスポー 変更した し、市 り おした。 は は 存 は は は は は は は は は は は は は は は は	ーた 民の優	を通して、 さによりず 建康 づく「 「協働」 -	ン大会)の開催 体力の増強と参加者の交流を りと交流、地域 で2回実施し、市	深め、活力ある 間の連携の強化 5民スポーツ参加	健康都市づく を図りながら ロの底辺拡大			
取 組 実 積 市民の一体感を醸成する事業の一環として、市内小学校及びスポーツリン大会を実施するもので、スポーツを通じた青少年の健全育成、子どもた上を目指し、さらには、市民のスポーツ参加の一翼を担った。 4 いしのまきキッズ交流大会 市内スポーツ少年団及び小・中学校の交流により、青少年の健全育成及図りながら、市民のスポーツ参加の一翼を担った。 5 キッズ・バラエティスポーツ教室 スポーツをしたいが、何をしたらよいのかわからないという子どもたちツ種目への体験の場を提供することにより、その中から自分に合った種目少年団加入等スポーツ活動に取り組む機会を創出させ、子どもたちの体力								もたちの体力・ 成及び地域間の たちに対して、 種目を見つけ出	運動能力の向 連携と強化を 多数のスポー し、スポーツ							
				・小学生	リレーマ ・バラエ	ティスポーツ	こついて ソに関し	cは、学 っては、	校行 10種	事と重複 類のスポ	したことにより ーツを2回づつ	行った。				
				年度	指標 項目	石巻ふれあり マラソン		民スポー フェスタ		学生リレ マラソン	いしのまき キッズ交流	キッズ・バラ エティスポーツ	, 計			
成			果	H 20		1, 421人		455人	4	467人	310人		2, 653人			
				H21	参加 者数	1, 734人	!	537人	;	367人	370人		3, 008人			
				H22		1, 783人		704人		215人	332人	1,609人	4, 643人			
※石巻ふれあいマラソンのH20・21の欄には、石巻シーサイドマラソンの実績を計上している。 これらの事業には、「成人のスポーツ実施率の向上」、「子どもたちの体力と運動能力の向上」を達成するために必要な要素が含まれていることから、内容について、スポーツ振興審議会や体育指導委員会議等の意見を聴取しながら、前向きに検討していくことが必要である。また、事業の企画・運営については、主管である体育協会と「協働」の体制を変えず、可能な限り、運営主体を行政主導から市民主導へと移行することを考慮した。また、各事業において統合を図り、多くの市民が参加しやすい環境の整備及び参加意識の向上に努めた。																
											** *** *** **	B+添☆=□	(単位:円)			
予算	の執	.行北	犬況	予	予算額 決				国(県)支出金	決算額の 地方債	財源内訳 	一般財源			
					2, 741, 0	00	2, 696				272	1, 000, 000				

予	10	款	教育費			基	第 2	2 章	個性と創	造性豊	かな未	来の担い手をは	はぐくむまち	
算 科	7	項	保健体育費			本 計	第	節	「生きる	「生きる力」を持つ子と		どもたちを育成		
	3	目	学校給食費			画	(2	2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ					
小	事	業	学校給食セン	ンター運営	営費、賄ホ	才料費	Ē							
事	事業名 学校給食センター運営事業													
児童・生徒に豊かで栄養のバランスのとれた食事を提供し、心身の健全な育成に資する。 学校給食を通じて望ましい食生活食習慣の基盤形成を促すとともに、会食をとおして豊かな を育成する。 目的及び事業内容 地場産物を使い地域の特色を生かした学校給食を実施することにより、地域の産物や食文化 尊重する心を育てる。										て豊かな人間関係				
			実施状況									(00 <i>5</i> 5040785	
			区分	学校・	割数 旧	帝 . /	生结 • 8	引日粉	纶	食形態		(平成2 調理場方式	(平成22年5月1日現在) 調理場方式 給食実施率	
			小学校	于仅"	43校	童・生徒・園児数 9 711 1 1			完全給食					
			中学校		21校				完全給食			共同調理場方式 共同調理場方式		
			TTK		2110		٦,		完全給食			共同調理場方式 共同調理場方式		
			幼稚園		2園—				元主和良 捕食給食			^{民问調理场力式} 共同調理場方式		
							1117		用及们及	()+] 1	, ,	六问勋生场力式		
					Ī	小学	芝 校	ф	学校	4t	稚園		 計	
取	组 多	€ 績		_ 区	分対	在		対象		対象	作上四	対象校	[□] 」 児童・生徒	
			センター	名	枚		児童数	对多 校数	生徒数	对 園数	園児数	カースタグ ・ 園数	児里・生徒 ・園児数	
			海油学坊	給食セン	_		3,045人	3校	969人	EL 30		11校	4,014人	
			凌				, 542人	4校	857人			11校	2,399人	
				<u>段ピンス</u> 給食セン			, 342人 I, 738人	4校				8校	3, 244人	
						校	953人	6校	541人	1園	111		1,605人	
			河北学校								111.			
			河南学校				1,309人	3校		1園	87.		2,025人	
			11 成子校	給食セン	y — 1	校	124人	1校	102人			5校	226人	
成		果	2 日常生活 3 食ず「生活 らず「生わき (1) 12月 (2) の地 の も 4 給食費の	けた ~ 時に 未は適 食材 の が 対法な	食化と 別続は に措源 帯に継て で近年 関置確学 ひと保 大田 しと保校 27 30	いと域を捕鯨、て努てしのと 鯨肉 教石め	、て産ッとの 育巻た正、物 一い献 委簡。 滞れる でん立 美易 納料	交給文 「統実 」 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 、 、 、 、 、 、 、 、 、	においてきます。 おいてき できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる できまれる かいしゅう はいい こうしゅう はいい こうしゅう はいい こうしゅう はいしゅう はいしょう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	欠の地 算重す た献立 を生か	場産物 でを2回 し、牡 し、牡 は立」の 205円 633円	育成した。 実施 鹿地区において り収納対策に努	事の提供のみな 年12回、その他 め、悪質な滞納 入者の不公平感	
成果(こ係る	5評価	活改善等の目求められてお お食費のまたい。 また、震災	目的があり おり、平成 未納対策に 災により混	リ、また、 は22年度に こついてに き波・湊学	生き にお は、東 を校紹	た教材 いては年 頁日本大 合食セン	として 間を通 震災の ターカ	「地場産物 近でJA)関係もあ 「被災した	を使っ からが ため、 ため、	た献立 地元野菜 牧災の状 施設が	:等を提供し食育 :を購入した。 :況を考慮して≦ :彼	管理のための食生 育に資することも 今後対応していき 状況が続いてい など対策が必要	
		1		ı									(単位:円)	
			子質3	額	汝	:算額	į				決算額	の財源内訳		
予算(の執行	于状況	J ^r 升f	予算額			•	国(県	·)支出金	地	方債	その他	一般財源	
			950,	858, 000	(918, 3	30, 424					631, 640, 2	286, 690, 168	